

宇美町
まちづくりに関する町民意識調査
報告書

令和 6 年 9 月

宇 美 町

目 次

I	調査の概要及び回答者の属性	1
1	調査の概要	1
(1)	調査目的	1
(2)	調査対象及び調査方法、回収結果	1
(3)	本報告書の留意事項	1
2	回答者の属性	2
(1)	性別	2
(2)	年齢	2
(3)	居住地区	2
(4)	通勤・通学先	3
(5)	住まいの状況	3
(6)	居住歴	3
(7)	居住を決める際に重視したこと	4
II	調査結果	6
1	まちへのイメージなどについて	6
(1)	宇美町は魅力あるまちだと思うか	6
(2)	宇美町の魅力	8
(3)	今後の定住意向	10
(4)	住みたくない主な理由	12
(5)	まちへの愛着度	14
(6)	安心して子どもを産み育てることができると思うか	16
(7)	子育て支援の施策へ満足しているか	18
(8)	子育て支援の施策へ不満があった時期	20
(9)	宇美町のことについて	22
2	日頃の行動や考えについて	50
(1)	この1年間に学びの機会をもつことができたか	50
(2)	学びの機会をもつことができた頻度	52
(3)	地域での福祉活動の状況	54
(4)	今後参加したい地域での福祉活動	56
(5)	健康上の理由で制限なく日常生活ができているか	58
(6)	運動やスポーツ活動の頻度	60
(7)	災害への備えの意識	62
(8)	災害時の避難経路・避難場所を知っているか	64
(9)	ハザードマップを見て自宅等の確認をしたことがあるか	66
(10)	4R運動をしているか	68
(11)	町内にある歴史文化遺産を誇りに思うか	70

(12) 大野城跡が日本遺産に認定されていることを知っているか.....	72
(13) 地産地消を意識して買い物をしているか.....	74
(14) 地域活動への参加状況と参加意向.....	76
(15) 今後参加したい地域活動等.....	78
(16) 今後参加しない理由.....	80
3 宇美町役場について.....	82
(1) 過去1年間でこなった行政手続きの方法.....	82
(2) 役場の行政サービスへの満足度.....	84
(3) 役場の行政手続きへの不満の理由.....	86
(4) 利用した役場の行政サービス.....	88
(5) スマートフォンまたはタブレットの所持.....	90
(6) 情報を調べる際よく利用するサービス.....	92
(7) 情報を得るために使っている手段.....	94
(8) 知りたい情報を町からの情報発信で入手できているか.....	96
(9) ICT・デジタル技術を活用した施策で利用したことがあるもの.....	98
(10) 今後、町の手続きでデジタル技術の活用が必要だと思うもの.....	100
4 幸福実感について.....	102
(1) 幸福実感について.....	102
5 高齢者の生きがい作りについて（調査対象：40～70歳の方）.....	104
(1) 何歳まで働きたいか.....	104
(2) 60歳以降働きたいところ.....	106
(3) 60歳以降希望する働き方.....	108
(4) 60歳以降に希望する仕事.....	110
(5) 60歳以降働きたいと思う理由.....	112
(6) 60歳以降に働いて得たい収入.....	114
(7) シルバー人材センターの会員への意向.....	116
(8) シルバー人材センターで希望する業務内容.....	118
(9) シルバー人材センターに登録する理由.....	120
(10) 外部に依頼したい仕事.....	122
(11) 希望する依頼先.....	125
資料：調査票.....	127

I 調査の概要及び回答者の属性

1 調査の概要

(1) 調査目的

本調査は、第7次宇美町総合計画（令和5年度～令和12年度）の推進を行う上で、まちへの愛着度や今後の定住意向をはじめ、まちの各施策に関する満足度と重要度、今後のまちづくりの特色などについて、令和6年6～7月時点における町民の意識やニーズを把握し、計画の進捗状況を確認するために実施したものです。

(2) 調査対象及び調査方法、回収結果

項 目	町 民
名 称	宇美町まちづくりに関する町民意識調査
調査対象	18 歳以上の町民
配布数	1, 500
抽出法等	無作為抽出
調査方法	郵送法
調査時期	令和 6 年 6 月～7 月
有効回収数	684
有効回収率	45. 6%

(3) 本報告書の留意事項

- ① 比率はすべて百分率（％）で表し、小数点以下2位を四捨五入して算出しています。従って、総数と内訳の合計は必ずしも一致しません。
- ② 基数となるべき実数（回答者数）は、“n＝〇〇〇”として掲載し、各比率はnを100％として算出しています。
- ③ 質問の終わりに【複数回答】とある問は、1人の回答者が2つ以上の回答を出してもよい問です。従って、各回答の合計比率は100％を超える場合があります。
- ④ 10代の回答者数が10人（1.5％）と少数であったため、調査結果（P4以降）は、20代（38人）とあわせて「10・20代」として分析しています。
- ⑤ 前回の調査（宇美町まちづくりに関する町民意識調査）の結果と比較している部分がありますが、前回は、令和3年10月に18歳以上の町民3,000人を対象に実施したものであり、有効回収数は1,441、有効回収率は48.0％となっています。

2 回答者の属性

(1) 性別

回答者の性別構成は、「女性」が 55.7%、「男性」が 42.4%、「回答しない」が 0.7% となっています。「その他」の回答はありませんでした。

	男性	女性	その他	回答しない	無回答	n
(%)						
全体	42.4	55.7	0.0	0.7	1.2	684

(2) 年齢

回答者の年齢は、「60代」(24.7%)、40代」(19.2%)、「70代」(18.6%)、「50代」(18.0%)、「30代」(12.1%)、「20代」(5.6%)、「10代」(1.5%)の順となっています。

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	無回答	n
(%)									
全体	1.5	5.6	12.1	19.2	18.0	24.7	18.6	0.4	684

(3) 居住地区

回答者の居住地区は、「原田小学校区」(26.2%)、「桜原小学校区」(21.6%)、「宇美小学校区」(20.8%)、「宇美東小学校区」(14.6%)、「井野小学校区」(14.3%)の順となっています。

	宇美小学校区	宇美東小学校区	原田小学校区	桜原小学校区	井野小学校区	無回答	n
(%)							
全体	20.8	14.6	26.2	21.6	14.3	2.5	684

(4) 通勤・通学先

通勤・通学先については、「町外」(53.2%)、「町内」(23.0%)となっています。

	町内	町外	無回答	
(%)				n
全体	23.0	53.2	23.8	684

(5) 住まいの状況

住まいの状況については、「持ち家(マンション含む)」(83.9%)、「賃貸」(10.1%)、「その他」(4.8%)となっています。

	持ち家(マンション含む)	賃貸	その他	無回答	
(%)					n
全体	83.9	10.1	4.8	1.2	684

(6) 居住歴

居住歴については、「20年以上」(65.4%)、「10～19年」(15.9%)、「1～4年」(8.6%)、「5～9年」(8.3%)、「1年未満」(1.0%)となっています。

	1年未満	1～4年	5～9年	10～19年	20年以上	無回答	
(%)							n
全体	1.0	8.6	8.3	15.9	65.4	0.7	684

(7) 居住を決める際に重視したこと

※居住して5年未満の方にうかがいます。

問1ー2 居住を決める際に重視したことはなんですか。【複数回答】

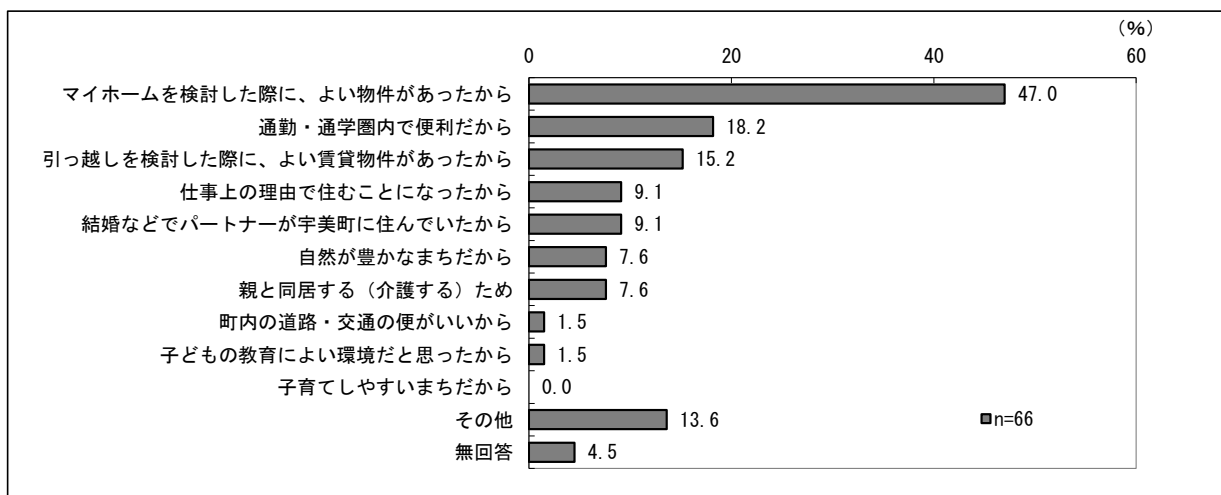


- 「マイホームを検討した際に、よい物件があったから」が他を引き離して第1位、「通勤・通学圏内で便利だから」が第2位。

問1(6)で“宇美町にお住いの期間が5年未満”と答えた66人(全体の9.6%)に、居住を決める際に重視したことをたずねたところ、「マイホームを検討した際に、よい物件があったから」(47.0%)が第1位で他を引き離して代表的な理由となっており、また「引っ越しを検討した際に、よい賃貸物件があったから」(15.2%)が第3位となるなど“物件”を重視する人が多くなっています。

それ以外では、「通勤・通学圏内で便利だから」(18.2%)、「仕事上の理由で住むことになったから」(9.1%)、「結婚などでパートナーが宇美町に住んでいたから」(9.1%)の順となっています。

属性別でみると、多くの属性で「マイホームを検討した際に、よい物件があったから」が第1位(70代は同率で「町内の道路・交通の便がいいから」となっていますが、そのほかに第1位となっている(主要な)選択肢としては、60代や井野小学校区、賃貸に居住している人では「引っ越しを検討した際に、よい賃貸物件があったから」が第1位(井野小学校区は同率で「通勤・通学圏内で便利だから」となっています。



居住を決める際に重視したこと
(全体・性別・年齢・居住地区・通勤・通学先・居住状況・居住歴—
上位3位／複数回答)

(単位：%)

		第1位	第2位	第3位
全体		マイホームを検討した際に、よい物件があったから 47.0	通勤・通学圏内で便利だから 18.2	引っ越しを検討した際に、よい賃貸物件があったから 15.2
性別	男性	マイホームを検討した際に、よい物件があったから 57.1	通勤・通学圏内で便利だから 17.9	引っ越しを検討した際に、よい賃貸物件があったから 14.3
	女性	マイホームを検討した際に、よい物件があったから 38.9	通勤・通学圏内で便利だから 16.7	引っ越しを検討した際に、よい賃貸物件があったから 13.9
	回答しない	マイホームを検討した際に、よい物件があったから 100.0	—	—
年齢	10・20代	マイホームを検討した際に、よい物件があったから 50.0	仕事上の理由で住むことになったから／親と同居する（介護する）ため 20.0	
	30代	マイホームを検討した際に、よい物件があったから 37.0	通勤・通学圏内で便利だから 25.9	結婚などでパートナーが宇美町に住んでいたから 14.8
	40代	マイホームを検討した際に、よい物件があったから 69.2	通勤・通学圏内で便利だから／結婚などでパートナーが宇美町に住んでいたから 15.4	
	50代	マイホームを検討した際に、よい物件があったから 60.0	仕事上の理由で住むことになったから 20.0	通勤・通学圏内で便利だから／自然が豊かなまちだから／引っ越しを検討した際に、よい賃貸物件があったから 10.0
	60代	引っ越しを検討した際に、よい賃貸物件があったから 60.0	通勤・通学圏内で便利だから／自然が豊かなまちだから 20.0	
	70代	町内の道路・交通の便がいいから／マイホームを検討した際に、よい物件があったから 100.0	— —	
居住地区	宇美小学校区	マイホームを検討した際に、よい物件があったから 35.3	通勤・通学圏内で便利だから／結婚などでパートナーが宇美町に住んでいたから 17.6	
	宇美東小学校区	マイホームを検討した際に、よい物件があったから 42.9	自然が豊かなまちだから／引っ越しを検討した際に、よい賃貸物件があったから 14.3	
	原田小学校区	マイホームを検討した際に、よい物件があったから 61.5	通勤・通学圏内で便利だから 30.8	親と同居する（介護する）ため 15.4
	桜原小学校区	マイホームを検討した際に、よい物件があったから 69.2	親と同居する（介護する）ため 15.4	通勤・通学圏内で便利だから 7.7
	井野小学校区	通勤・通学圏内で便利だから／引っ越しを検討した際に、よい賃貸物件があったから 50.0	マイホームを検討した際に、よい物件があったから 33.3	
通学通勤先・	町内	マイホームを検討した際に、よい物件があったから 38.9	通勤・通学圏内で便利だから 22.2	引っ越しを検討した際に、よい賃貸物件があったから 16.7
	町外	マイホームを検討した際に、よい物件があったから 53.5	通勤・通学圏内で便利だから 18.6	引っ越しを検討した際に、よい賃貸物件があったから 14.0
住まいの状況	持ち家（マンション含む）	マイホームを検討した際に、よい物件があったから 65.2	通勤・通学圏内で便利だから 17.4	親と同居する（介護する）ため 10.9
	賃貸	引っ越しを検討した際に、よい賃貸物件があったから 60.0	通勤・通学圏内で便利だから 26.7	仕事上の理由で住むことになったから 20.0
	その他	町内の道路・交通の便がいいから／仕事上の理由で住むことになったから／結婚などでパートナーが宇美町に住んでいたから／マイホームを検討した際に、よい物件があったから 25.0		
居住歴	1年未満	マイホームを検討した際に、よい物件があったから 71.4	通勤・通学圏内で便利だから／仕事上の理由で住むことになったから 14.3	
	1～4年	マイホームを検討した際に、よい物件があったから 44.1	通勤・通学圏内で便利だから 18.6	引っ越しを検討した際に、よい賃貸物件があったから 16.9

Ⅱ 調査結果

1 まちへのイメージなどについて

(1) 宇美町は魅力あるまちだと思うか

問2 あなたは、宇美町が魅力あるまちだと思いますか。



● “魅力を感じている”が34.8%、“魅力を感じていない”が24.3%。

宇美町は魅力あるまちだと思うか、「とても魅力を感じている」、「どちらかという魅力を感じている」、「どちらともいえない」、「あまり魅力を感じていない」、「魅力を感じていない」の中から1つを選んでもらいました。

その結果、「どちらかという魅力を感じている」と答えた人が28.1%、これと「とても魅力を感じる」(6.7%)をあわせた“魅力を感じている”という人が34.8%となっています。

これに対し、“魅力を感じていない”という人(「あまり魅力を感じていない」17.3%と「魅力を感じていない」7.0%の合計)は24.3%で、本町に魅力を感じている町民が多いことがうかがえます。[図表1 参照]

属性別で“魅力を感じている”という割合をみると、年齢別では、年齢が上がるにつれておおむね下降していく傾向にあります。

居住地区別では、宇美小学校区(44.4%)で高く、井野小学校区(23.5%)で低くなっています。

居住歴別では、1～4年(52.6%)で高く、20年以上(29.5%)で低くなっており、居住歴が長くなるにつれて下降していく傾向にあります。[図表1 参照]

図表1 宇美町は魅力あるまちだと思うか
(全体・性別・年齢・居住地区・通勤・通学先・居住状況・居住歴)

		(%)	とても魅力 を感じる	どちらかとい うと魅力 を感じてい る	どちらとも いえない	あまり魅 力を感じ ていない	魅力を感じ ていない	無回答	n
性別	全体	6.7	28.1	38.2	17.3	7.0	2.8	684	
	男性	7.6	26.9	37.2	16.6	9.3	2.4	290	
	女性	6.0	29.1	39.4	17.3	5.0	3.1	381	
	回答しない	20.0	20.0	40.0	20.0	0.0	5		
年齢	10・20代	18.8	31.3	39.6	6.3	4.2	20.0	48	
	30代	9.6	39.8	30.1	10.8	8.4	1.2	83	
	40代	6.9	35.1	33.6	19.8	4.6	0.0	131	
	50代	6.5	20.3	47.2	16.3	8.1	1.6	123	
	60代	5.3	23.7	40.8	17.8	7.7	4.7	169	
	70代	2.4	26.0	35.4	22.0	7.9	6.3	127	
居住地区	宇美小学校区	10.6	33.8	36.6	12.0	4.2	2.8	142	
	宇美東小学校区	7.0	29.0	42.0	13.0	6.0	3.0	100	
	原田小学校区	3.9	26.3	39.7	20.7	8.4	1.1	179	
	桜原小学校区	8.1	30.4	35.8	16.2	6.1	3.4	148	
	井野小学校区	4.1	19.4	39.8	23.5	9.2	4.1	98	
通学・通勤先	町内	8.3	27.4	38.2	14.6	8.9	2.5	157	
	町外	8.0	30.8	39.6	15.4	4.9	1.4	364	
居住状況	持ち家（マンション含む）	5.9	27.5	39.9	16.7	7.0	3.0	574	
	賃貸	11.6	33.3	33.3	14.5	5.8	1.4	69	
	その他	12.1	27.3	24.2	27.3	6.1	3.0	33	
居住歴	1年未満	0.0	42.9	57.1	0.0	0.0	0.0	7	
	1～4年	10.2	42.4	32.2	8.5	6.8	0.0	59	
	5～9年	8.8	36.8	38.6	12.3	3.5	0.0	57	
	10～19年	11.9	30.3	35.8	15.6	5.5	0.9	109	
	20年以上	4.9	24.6	39.1	19.5	7.8	4.0	447	

(2) 宇美町の魅力

問3 あなたは、宇美町のどのようなところが魅力だと思いますか。【複数回答】

- 「自然環境」が第1位、次いで「福岡市に近い」、「歴史的・文化的・観光資源」の順。

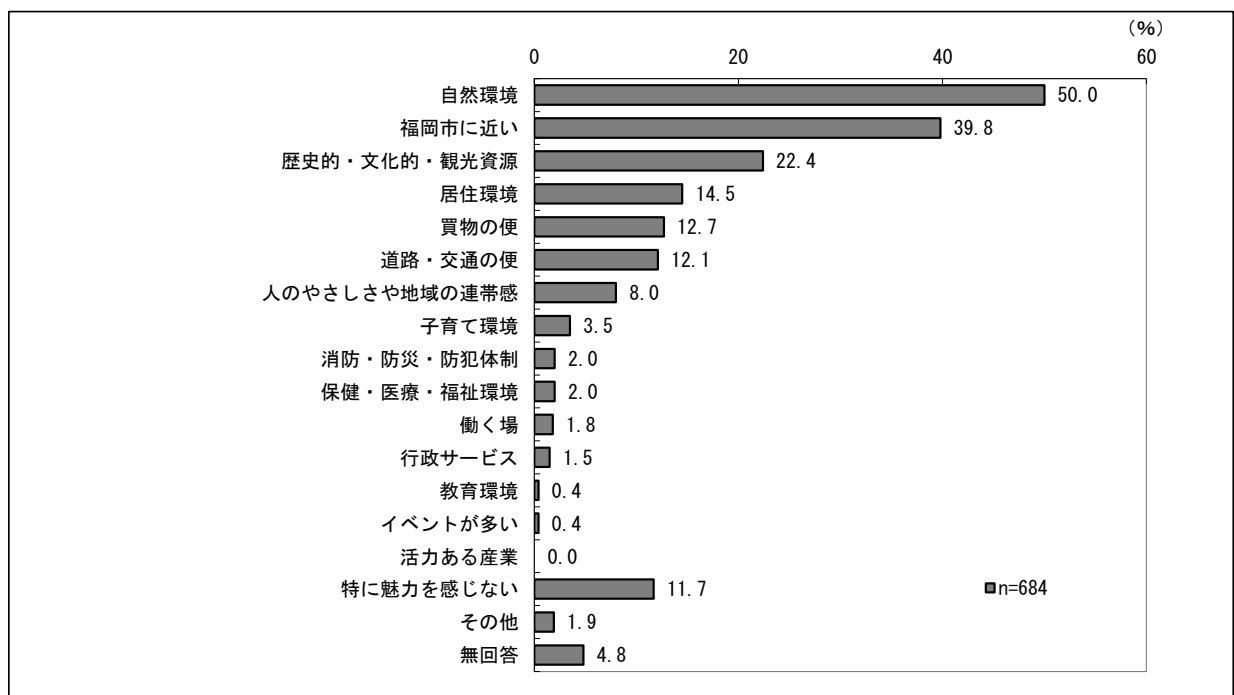
宇美町の魅力については、「自然環境」(50.0%)が第1位、「福岡市に近い」(39.8%)が第2位、「歴史的・文化的・観光資源」(22.4%)が第3位、続いて「居住環境」(14.5%)、「買物の便」(12.7%)の順となっており、“自然の豊かさ”をはじめ、“市街地への近さ”や“歴史的資源の豊かさ”、“住宅地の存在”、“買い物の便のよさ”を本町の魅力と感じる人が多くなっています。[図表2参照]

前回の調査結果（選択肢はやや異なる）と比較すると、前回第2位の「買物の便がよい」は第5位に順位を下げています。また、前回の選択肢にはなかった「福岡市に近い」を除くと、上位回答はほぼ同様で、大きな変化はみられません。[下記【比較】参照]

属性別でみると、多くの属性で「自然環境」が第1位となっていますが、30代や宇美小学校区、井野小学校区では「福岡市に近い」が第1位となっています。[図表3参照]

● 【比較】 ●
前回の調査結果 「自然環境が豊かである」が他を引き離して第1位、次いで「買物の便がよい」、「住みやすい住宅地がある」の順。

図表2 宇美町の魅力（全体／複数回答）



図表3 宇美町の魅力
(全体・性別・年齢・居住地区・通勤・通学先・居住状況・居住歴―
上位3位／複数回答)

(単位：％)

		第1位	第2位	第3位
全体		自然環境 50.0	福岡市に近い 39.8	歴史的・文化的・観光資源 22.4
性別	男性	自然環境 51.0	福岡市に近い 42.8	歴史的・文化的・観光資源 22.8
	女性	自然環境 49.6	福岡市に近い 37.5	歴史的・文化的・観光資源 22.8
	回答しない	福岡市に近い 40.0	自然環境／道路・交通の便／居住環境／保健・医療・福祉環境	20.0
年齢	10・20代	自然環境 58.3	福岡市に近い 43.8	歴史的・文化的・観光資源 22.9
	30代	福岡市に近い 44.6	自然環境 42.2	歴史的・文化的・観光資源 25.3
	40代	自然環境 54.2	福岡市に近い 45.0	歴史的・文化的・観光資源 22.9
	50代	自然環境 52.0	福岡市に近い 31.7	歴史的・文化的・観光資源 16.3
	60代	自然環境 46.7	福岡市に近い 37.3	歴史的・文化的・観光資源 25.4
	70代	自然環境 51.2	福岡市に近い 40.2	歴史的・文化的・観光資源 22.0
居住地区	宇美小学校区	福岡市に近い 47.9	自然環境 44.4	歴史的・文化的・観光資源 21.8
	宇美東小学校区	自然環境 66.0	福岡市に近い 29.0	歴史的・文化的・観光資源 20.0
	原田小学校区	自然環境 44.1	福岡市に近い 39.1	歴史的・文化的・観光資源 17.3
	桜原小学校区	自然環境 54.7	福岡市に近い 33.1	歴史的・文化的・観光資源 31.1
	井野小学校区	福岡市に近い 51.0	自然環境 48.0	歴史的・文化的・観光資源 24.5
通勤・通学先	町内	自然環境 48.4	福岡市に近い 39.5	歴史的・文化的・観光資源 26.8
	町外	自然環境 53.3	福岡市に近い 40.7	歴史的・文化的・観光資源 22.3
住まいの状況	持ち家 (マンション含む)	自然環境 50.2	福岡市に近い 39.4	歴史的・文化的・観光資源 23.7
	賃貸	自然環境 52.2	福岡市に近い 40.6	道路・交通の便 20.3
	その他	自然環境 54.5	福岡市に近い 42.4	道路・交通の便／居住環境／歴史的・文化的・観光資源／人のやさしさや地域の連帯感 15.2
居住歴	1年未満	自然環境／福岡市に近い 42.9	歴史的・文化的・観光資源 28.6	
	1～4年	自然環境 45.8	福岡市に近い 39.0	道路・交通の便／居住環境 18.6
	5～9年	自然環境 54.4	福岡市に近い 40.4	歴史的・文化的・観光資源 15.8
	10～19年	自然環境 51.4	福岡市に近い 42.2	歴史的・文化的・観光資源 25.7
	20年以上	自然環境 50.3	福岡市に近い 39.1	歴史的・文化的・観光資源 23.3

(3) 今後の定住意向

問 4 あなたは、これからも宇美町に住みたいと思いますか。



● “住みたい” が 76.9%、“違うところに住みたい” が 10.2%。

町民の今後の定住意向を探るため、「宇美町に住みたい」、「ずっと住みたいとまではいかないが、当分の間は住みたい」、「違うところに住みたい」、「どちらともいえない」の中から1つを選んでもらいました。

その結果、「宇美町に住みたい」と答えた人が 39.9%で最も多く、次いで「ずっと住みたいとまではいかないが、当分の間は住みたい」と答えた人が 37.0%で続き、これらをあわせた“住みたい”という人が 76.9%となっています。

これに対し、「違うところに住みたい」という人は 10.2%で、多くの町民が本町に定住したいと考えていることがうかがえます。[図表 4 参照]

前回の調査結果（選択肢はやや異なる）と比較すると、“住みたい”という割合は 14.8 ポイント増加し、定住意向は増加傾向にあることがうかがえます。[下記【比較】参照]

属性別で“住みたい”という割合をみると、年齢別では、年齢が上がるにつれておおむね上昇していく傾向にあります。

居住地区別では、桜原小学校区(82.4%)で高く、井野小学校区(69.4%)で低くなっています。

居住状況別では、持ち家（マンション含む）(79.1%)が賃貸(69.6%)を 9.5 ポイント上回っています。

[図表 4 参照]

【比較】

前回の調査結果

“住みたい” が 62.1%、“住みたくない” が 10.3%。

図表4 今後の定住意向

(全体・性別・年齢・居住地区・通勤・通学先・居住状況・居住歴)

		(%)	宇美町に住 みたい	ずっと住みたい とまではいかな いが、当分の間 は住みたい	違うところ に住みたい	どちらとも いえない	無回答	n
性別	全体		39.9	37.0	10.2	12.0	0.9	684
	男性		43.8	38.3	8.3	8.3	1.4	290
	女性		36.7	36.0	11.5	15.2	0.5	381
	回答しない		40.0	40.0	20.0	0.0	0.0	5
年齢	10・20代		16.7	50.0	18.8	14.6	0.0	48
	30代		37.3	33.7	14.5	14.5	0.0	83
	40代		34.4	42.7	6.9	15.3	0.8	131
	50代		35.0	39.8	10.6	13.8	0.8	123
	60代		47.9	33.7	8.3	8.3	1.8	169
	70代		50.4	29.9	9.4	9.4	0.8	127
居住地区	宇美小学校区		45.8	35.9	4.2	13.4	0.7	142
	宇美東小学校区		47.0	34.0	7.0	11.0	1.0	100
	原田小学校区		36.9	35.8	14.5	12.3	0.6	179
	桜原小学校区		43.9	38.5	6.1	10.8	0.7	148
	井野小学校区		28.6	40.8	16.3	13.3	1.0	98
通勤 通学先・	町内		41.4	35.7	12.1	10.8	0.0	157
	町外		38.2	40.1	8.5	12.4	0.8	364
居住状況	持ち家（マンション含む）		42.0	37.1	9.1	11.0	0.9	574
	賃貸		23.2	46.4	11.6	18.8	0.0	69
	その他		39.4	21.2	18.2	18.2	3.0	33
居住歴	1年未満		57.1	28.6	14.3	0.0	0.0	7
	1～4年		32.2	39.0	13.6	15.3	0.0	59
	5～9年		36.8	43.9	8.8	10.5	0.0	57
	10～19年		33.0	45.0	11.0	10.1	0.9	109
	20年以上		42.7	34.2	9.6	12.3	1.1	447

(4) 住みたくない主な理由

※問4で「3.」または「4.」に○をつけた方にうかがいます。
問4-2 その主な理由はなんですか。【複数回答】

- 「町内の道路・交通の便」が第1位、「買物の便」が第2位。

問4で「違うところに住みたい」「どちらともいえない」と答えた152人（全体の22.2%）に、住みたくない主な理由をたずねたところ、「町内の道路・交通の便」（44.7%）が第1位、「買物の便」（34.2%）が第2位で、これらは他を引き離して代表的な理由となっており、“道路・交通や買物の便の悪さ”を指摘する人が多くなっています。

これら以外では、「通勤・通学先との利便性」（24.3%）、「行政サービス」（15.1%）、「都会で生活したい」（11.2%）などの順となっています。[図表5参照]

前回の調査結果（選択肢はやや異なる）と比較すると、上位回答はほぼ同様である中で、前回にはなかった項目をのぞき、「働く場が不十分」が第3位から第8位へ順位を下げています。[下記【比較】参照]

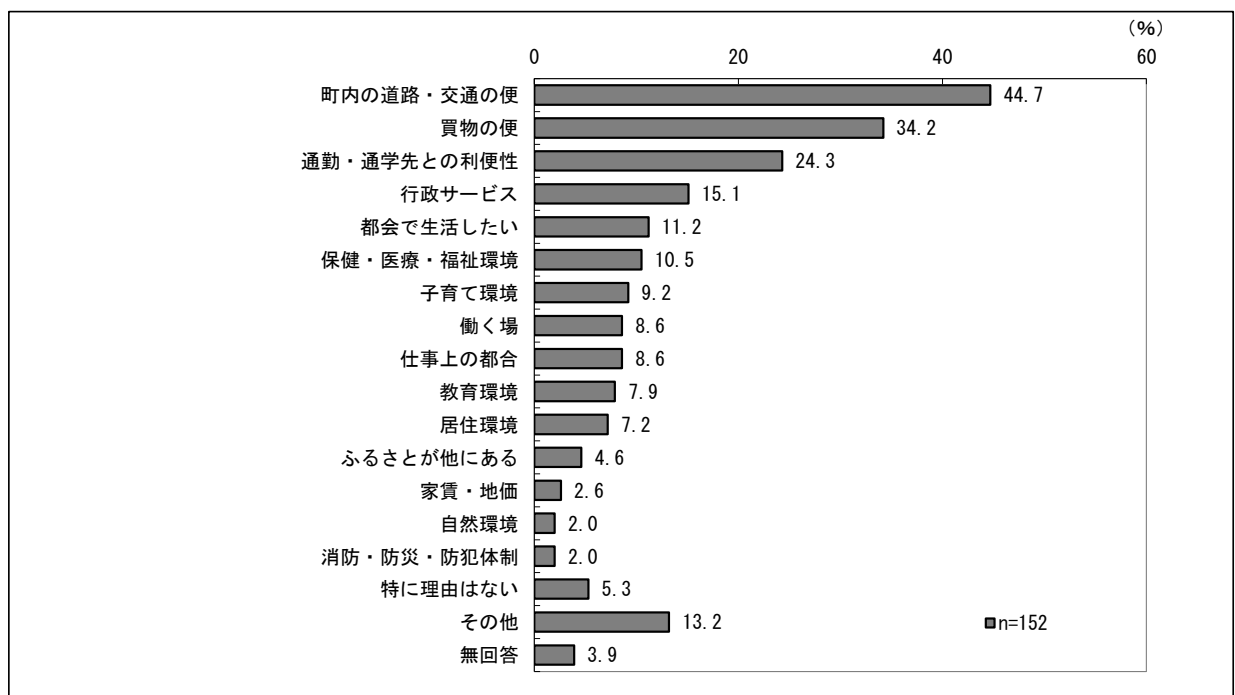
属性別でみると、多くの属性で「町内の道路・交通の便」が第1位（30代では同率で「子育て環境」）となっていますが、次いで「通勤・通学先との利便性」、「買物の便」も第1位が多くなっています。[図表6参照]

【比較】

前回の調査結果

「道路・交通の便が悪い」が第1位、「買物の便が悪い」が第2位。

図表5 住みたくない主な理由（全体／複数回答）



図表6 住みたくない主な理由
(全体・性別・年齢・居住地区・通勤・通学先・居住状況・居住歴—
上位3位／複数回答)

(単位：％)

		第1位	第2位	第3位
全体		町内の道路・交通の便 44.7	買物の便 34.2	通勤・通学先との利便性 24.3
性別	男性	町内の道路・交通の便 37.5	買物の便 27.1	通勤・通学先との利便性 22.9
	女性	町内の道路・交通の便 48.0	買物の便 38.2	通勤・通学先との利便性 25.5
	回答しない	保健・医療・福祉環境／子育て環境／教育環境 100.0		
年齢	10・20代	通勤・通学先との利便性 50.0	町内の道路・交通の便 31.3	買物の便／都会で生活したい 18.8
	30代	町内の道路・交通の便／子育て環境 25.0		通勤・通学先との利便性／教育環境／仕事上の都合 20.8
	40代	町内の道路・交通の便 34.5	通勤・通学先との利便性／教育環境／買物の便 20.7	
	50代	町内の道路・交通の便 50.0	買物の便 43.3	通勤・通学先との利便性 40.0
	60代	町内の道路・交通の便 60.7	買物の便 46.4	行政サービス 25.0
	70代	買物の便 62.5	町内の道路・交通の便 58.3	都会で生活したい 20.8
居住地区	宇美小学校区	町内の道路・交通の便 32.0	買物の便 24.0	通勤・通学先との利便性／行政サービス 16.0
	宇美東小学校区	町内の道路・交通の便／買物の便 38.9		通勤・通学先との利便性 33.3
	原田小学校区	町内の道路・交通の便 50.0	買物の便 41.7	通勤・通学先との利便性 27.1
	桜原小学校区	町内の道路・交通の便 60.0	通勤・通学先との利便性 32.0	買物の便 20.0
	井野小学校区	町内の道路・交通の便／買物の便 44.8		通勤・通学先との利便性 20.7
通勤・通学先	町内	町内の道路・交通の便 50.0	通勤・通学先との利便性／買物の便 22.2	
	町外	通勤・通学先との利便性 35.5	町内の道路・交通の便 34.2	買物の便 25.0
住まいの状況	持ち家 (マンション含む)	町内の道路・交通の便 51.3	買物の便 40.9	通勤・通学先との利便性 21.7
	賃貸	通勤・通学先との利便性 33.3	居住環境／仕事上の都合 23.8	
	その他	通勤・通学先との利便性 41.7	町内の道路・交通の便／働く場／仕事上の都合 33.3	
居住歴	1年未満	特に理由はない 100.0	—	—
	1～4年	町内の道路・交通の便 35.3	子育て環境 29.4	買物の便／仕事上の都合／都会で生活したい 23.5
	5～9年	買物の便 45.5	町内の道路・交通の便／子育て環境 27.3	
	10～19年	通勤・通学先との利便性／町内の道路・交通の便 39.1		保健・医療・福祉環境／買物の便 21.7
	20年以上	町内の道路・交通の便 50.0	買物の便 38.8	通勤・通学先との利便性 24.5

(5) まちへの愛着度

問5 あなたは、宇美町に対して「自分のまち」としての愛着をどの程度感じていますか。



● “愛着を感じている”が55.7%、“愛着を感じていない”が17.4%。

町民のまちに対する愛着度を把握するため、「とても愛着を感じている」、「どちらか」というと愛着を感じている」、「どちらともいえない」、「あまり愛着を感じていない」、「愛着を感じていない」の中から1つを選んでもらいました。

その結果、「どちらか」というと愛着を感じている」と答えた人が43.9%で最も多く、これと「とても愛着を感じている」(11.8%)をあわせた“愛着を感じている”という人が55.7%となっています。

これに対し、“愛着を感じていない”という人(「あまり愛着を感じていない」12.3%と「愛着を感じていない」5.1%の合計)は17.4%で、多くの町民が本町に「自分のまち」としての愛着を感じていることがうかがえます。[図表7参照]

前回の調査結果と比較すると、“愛着を感じている”という割合が6.0ポイント低下、“愛着を感じていない”という割合が8.4ポイント増加しています。

属性別で“愛着を感じている”という割合をみると、年齢別では、30代(68.7%)や10・20代(60.4%)で高く、50代(48.8%)で低くなっています。[下記【比較】参照]

居住地区別では、宇美小学校区(66.9%)で高く、井野小学校区(46.9%)で低くなっています。

居住歴別では、20年以上(59.0%)で高く、1～4年(45.8%)で低くなっています。

[図表7参照]

【比較】

前回の調査結果

“愛着を感じている”が61.7%、“愛着を感じていない”が9.0%。

図表7 まちへの愛着度

(全体・性別・年齢・居住地区・通勤・通学先・居住状況・居住歴)

		(%)	とても愛着を感じている	どちらかという愛着を感じている	どちらともいえない	あまり愛着を感じていない	愛着を感じていない	無回答	n
性別	全体	11.8	43.9	25.7	12.3	5.1	1.2	684	
	男性	12.4	44.5	24.1	12.4	5.2	1.4	290	
	女性	11.3	44.1	26.8	12.1	4.7	1.0	381	
	回答しない	20.0	40.0	20.0	20.0	0.0	5		
年齢	10・20代	20.8	39.6	27.1	8.3	4.2	0.0	48	
	30代	13.3	55.4	13.3	13.3	4.8	0.0	83	
	40代	13.7	46.6	22.1	13.7	3.8	0.0	131	
	50代	8.1	40.7	30.9	13.8	5.7	0.8	123	
	60代	11.8	38.5	32.0	9.5	5.9	2.4	169	
	70代	9.4	45.7	24.4	13.4	4.7	2.4	127	
居住地区	宇美小学校区	14.8	52.1	22.5	6.3	4.2	0.0	142	
	宇美東小学校区	14.0	46.0	27.0	8.0	4.0	1.0	100	
	原田小学校区	6.7	43.6	26.3	16.2	6.1	1.1	179	
	桜原小学校区	14.9	43.2	24.3	11.5	5.4	0.7	148	
	井野小学校区	11.2	35.7	32.7	17.3	1.0	2.0	98	
通勤・通学先	町内	15.3	42.7	22.9	11.5	7.6	0.0	157	
	町外	12.9	45.9	27.2	10.4	2.7	0.8	364	
居住状況	持ち家（マンション含む）	10.6	46.0	25.6	11.8	4.9	1.0	574	
	賃貸	15.9	34.8	30.4	15.9	2.9	0.0	69	
	その他	27.3	27.3	24.2	9.1	6.1	6.1	33	
居住歴	1年未満	14.3	28.6	42.9	14.3	0.0	0.0	7	
	1～4年	8.5	37.3	27.1	20.3	6.8	0.0	59	
	5～9年	8.8	43.9	26.3	14.0	5.3	1.8	57	
	10～19年	9.2	41.3	29.4	13.8	4.6	1.8	109	
	20年以上	13.4	45.6	24.6	10.5	4.7	1.1	447	

(6) 安心して子どもを産み育てることができると思うか

問 6 あなたは、宇美町が安心して子どもを産み育てることができるまちだと思いますか。



- “そう思う” が 45.2%、“そう思わない” が 15.5%。

安心して子どもを産み育てることができるまちかについては、“そう思う”という人（「そう思う」10.4%と「どちらかといえばそう思う」34.8%との合計）が45.2%となっています。これに対し、“そう思わない”という人（「どちらかといえばそう思わない」9.4%と「思わない」6.1%の合計）は15.5%となっています。[図表 8 参照]

前回の調査結果と比較すると、“そう思う”という割合が 6.6 ポイント低下し、宇美町が安心して子どもを産み育てることができるまちと思っている人が減少している傾向にあります。[下記【比較】参照]

属性別で“そう思う”という割合をみると、年齢別では、年齢が上がるにつれて下降していく傾向にあります。

居住地区別では、宇美小学校区(53.6%)で高く、井野小学校区(36.8%)で低くなっています。

居住歴別では、10～19 年(55.1%)で高く、5～9 年(36.8%)で低くなっています。
[図表 8 参照]

【比較】

前回の調査結果

“そう思う” が 51.8%、そう思わない” が 13.1%。

図表8 安心して子どもを産み育てることができると思うか
(全体・性別・年齢・居住地区・通勤・通学先・居住状況・居住歴)

		(%)						n
		そう思う	どちらか といえば そう思う	どちらと もいえな い	どちらか といえば そう 思わない	思わない	無回答	
性別	全体	10.4	34.8	35.7	9.4	6.1	3.7	684
	男性	13.1	33.8	32.8	10.7	7.2	2.4	290
	女性	7.9	36.7	37.5	8.4	4.7	4.7	381
	回答しない	0.0	0.0	0.0	0.0	40.0	0.0	5
年齢	10・20代	16.7	35.4	33.3	14.6	0.0	0.0	48
	30代	15.7	32.5	33.7	7.2	9.6	1.2	83
	40代	8.4	38.9	33.6	8.4	8.4	2.3	131
	50代	6.5	43.1	31.7	11.4	5.7	1.6	123
	60代	10.7	30.8	39.1	7.7	7.1	4.7	169
	70代	10.2	29.9	39.4	9.4	8.7	2.4	127
居住地区	宇美小学校区	11.3	42.3	35.2	4.9	4.2	2.1	142
	宇美東小学校区	18.0	32.0	33.0	8.0	6.0	3.0	100
	原田小学校区	6.7	34.6	40.2	10.1	5.0	3.4	179
	桜原小学校区	10.1	37.8	31.8	9.5	7.4	3.4	148
	井野小学校区	9.2	27.6	37.8	16.3	7.1	2.0	98
通勤 通学先・	町内	11.5	34.4	29.3	12.1	10.2	2.5	157
	町外	11.0	39.0	36.0	8.0	4.7	1.4	364
居住状況	持ち家（マンション含む）	9.8	35.7	36.9	9.1	5.4	3.1	574
	賃貸	13.0	31.9	30.4	11.6	11.6	1.4	69
	その他	15.2	30.3	27.3	9.1	6.1	12.1	33
居住歴	1年未満	14.3	14.3	57.1	14.3	0.0	0.0	7
	1～4年	20.3	28.8	32.2	8.5	8.5	1.7	59
	5～9年	7.0	29.8	35.1	14.0	8.8	5.3	57
	10～19年	8.3	46.8	26.6	9.2	7.3	1.8	109
	20年以上	10.1	33.8	38.3	8.7	5.1	4.0	447

(7) 子育て支援の施策へ満足しているか

問 7 あなたは、宇美町の子育て支援の施策に満足していますか。



- “満足している”が21.3%、“不満である”が11.9%。

宇美町の子育て支援の施策に満足しているかについては、“満足している”という人（「満足している」3.5%と「どちらかといえば満足している」17.8%との合計）が21.3%となっています。これに対し、“不満である”という人（「どちらかといえば不満である」8.0%と「不満である」3.9%の合計）は11.9%となっています。[図表9参照]

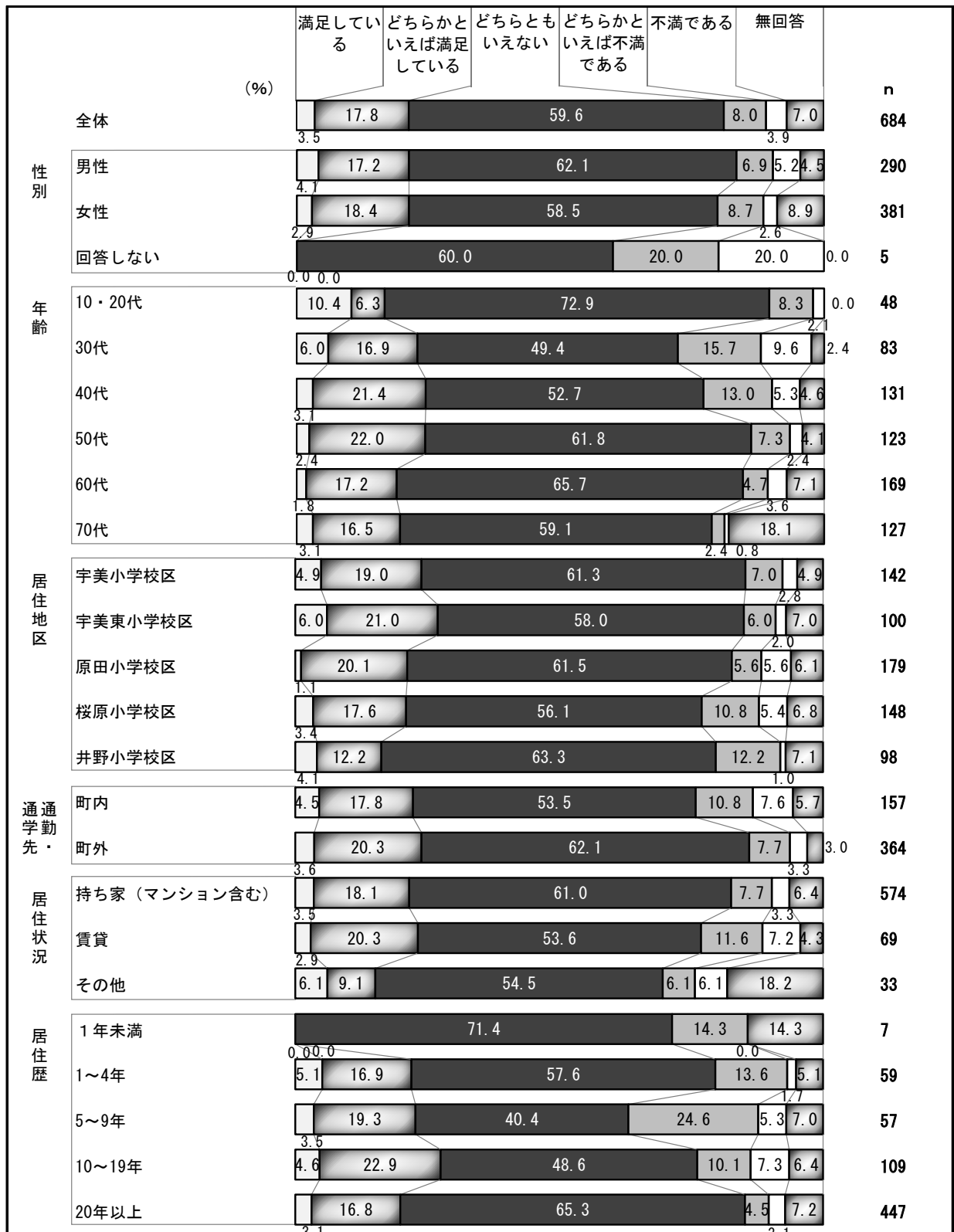
属性別で“満足している”という割合をみると、年齢別では、40代(24.5%)や50代(24.4%)で高く、10・20代(16.7%)で低くなっています。

居住地区別では、宇美東小学校区(27.0%)で高く、井野小学校区(16.3%)で低くなっています。

居住歴別では、10～19年(27.5%)で高く、20年以上(19.9%)で低くなっています。
[図表9参照]

図表9 子育て支援の施策へ満足しているか

(全体・性別・年齢・居住地区・通勤・通学先・居住状況・居住歴)



(8) 子育て支援の施策へ不満があった時期

問 7-2 それはどの支援時期についてですか。【複数回答】

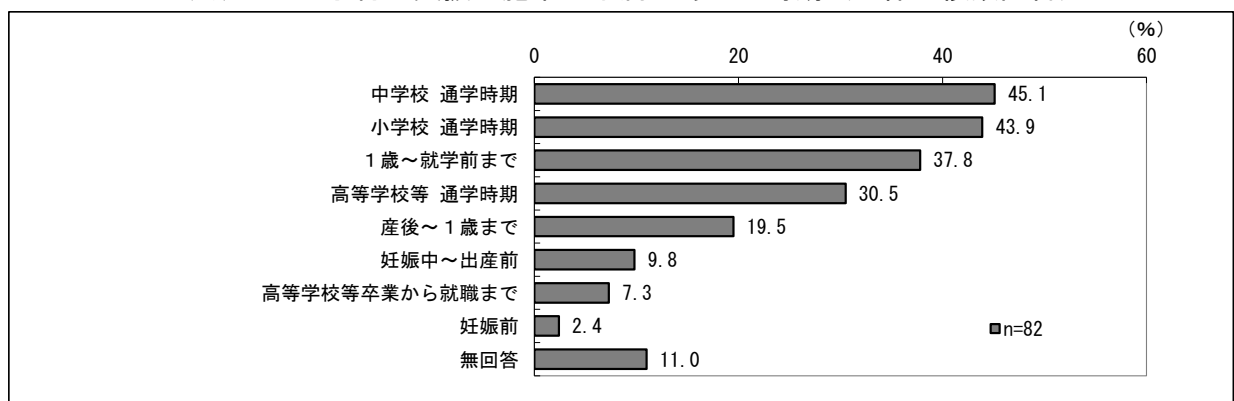
- 「中学校通学時期」が第 1 位、「小学校通学時期」が第 2 位。

問 7 で宇美町の子育て支援の施策に“不満である”と答えた 82 人（全体の 11.9%）に、どの支援時期について不満があったかをたずねたところ、「中学校通学時期」（45.1%）が第 1 位、「小学校通学時期」（43.9%）が第 2 位で、“小・中学校への通学時期”に不満を持っていた人が多くなっています。

これら以外では、「1 歳～就学前まで」（37.8%）、「高等学校等通学時期」（30.5%）、「産後～1 歳まで」（19.5%）などの順となっています。[図表 10 参照]

属性別でみると、全体の第 1 位～第 3 位の結果と比較して各属性における順位のバラつきが大きくなっています。[図表 11 参照]

図表10 子育て支援の施策へ不満があった時期（全体／複数回答）



図表11 子育て支援の施策へ不満があった時期
(全体・性別・年齢・居住地区・通勤・通学先・居住状況・居住歴—
上位3位／複数回答)

(単位：％)

		第1位	第2位	第3位
全体		中学校通学時期 45.1	小学校通学時期 43.9	1歳～就学前まで 37.8
性別	男性	小学校通学時期 45.7	中学校通学時期 42.9	1歳～就学前まで 40.0
	女性	小学校通学時期／中学校通学時期 44.2		1歳～就学前まで 37.2
	回答しない	産後～1歳まで／小学校通学時期／中学校通学時期 50.0		
年齢	10・20代	産後～1歳まで／中学校通学時期 60.0		1歳～就学前まで／小学校通学時期／高等学校等通学時期 40.0
	30代	小学校通学時期 57.1	1歳～就学前まで 52.4	産後～1歳まで／中学校通学時期 33.3
	40代	小学校通学時期 54.2	中学校通学時期 50.0	1歳～就学前まで／高等学校等通学時期 37.5
	50代	中学校通学時期 58.3	高等学校等通学時期 41.7	1歳～就学前まで 33.3
	60代	高等学校等通学時期 35.7	1歳～就学前まで 28.6	産後～1歳まで／小学校通学時期／中学校通学時期 21.4
	70代	小学校通学時期／中学校通学時期 75.0		高等学校等通学時期 50.0
居住地区	宇美小学校区	1歳～就学前まで 57.1	小学校通学時期 42.9	中学校通学時期 35.7
	宇美東小学校区	中学校通学時期／高等学校等通学時期 62.5		小学校通学時期 50.0
	原田小学校区	中学校通学時期 55.0	小学校通学時期 45.0	1歳～就学前まで 35.0
	桜原小学校区	小学校通学時期 50.0	中学校通学時期 37.5	1歳～就学前まで 33.3
	井野小学校区	1歳～就学前まで／小学校通学時期／中学校通学時期／高等学校等通学時期 38.5		
通勤・通学先	町内	中学校通学時期 55.2	小学校通学時期 51.7	1歳～就学前まで 27.6
	町外	1歳～就学前まで 47.5	小学校通学時期 40.0	中学校通学時期 37.5
住まいの状況	持ち家 (マンション含む)	小学校通学時期／中学校通学時期 44.4		1歳～就学前まで 36.5
	賃貸	1歳～就学前まで／小学校通学時期 46.2		中学校通学時期 38.5
	その他	小学校通学時期／中学校通学時期／高等学校等通学時期 50.0		
居住歴	1年未満	妊娠中～出産前／産後～1歳まで／1歳～就学前まで 100.0		
	1～4年	産後～1歳まで 55.6	1歳～就学前まで 44.4	小学校通学時期 33.3
	5～9年	1歳～就学前まで 52.9	小学校通学時期 41.2	中学校通学時期 35.3
	10～19年	小学校通学時期 68.4	中学校通学時期 63.2	1歳～就学前まで／高等学校等通学時期 36.8
	20年以上	中学校通学時期 44.1	小学校通学時期／高等学校等通学時期 38.2	

(9) 宇美町のことについて

問 8 宇美町の次のことについて、どのように感じているかお聞かせください。
活気ある町だと思いますか。



- “そう思う” が 20.7%、“思わない” が 34.1%。

宇美町について活気あるまちだと思うか、「そう思う」、「やや思う」、「どちらともいえない」、「あまり思わない」、「思わない」の中から1つを選んでもらいました。

その結果、「そう思う」と答えた人が 2.9%で、これと「やや思う」(17.8%)をあわせた“そう思う”という人が 20.7%となっています。

これに対し、“そう思わない”という人(「あまり思わない」24.7%と「思わない」9.4%の合計)は 34.1%で、活気がないと感じている町民の方が多いことがうかがえます。[図表 12 参照]

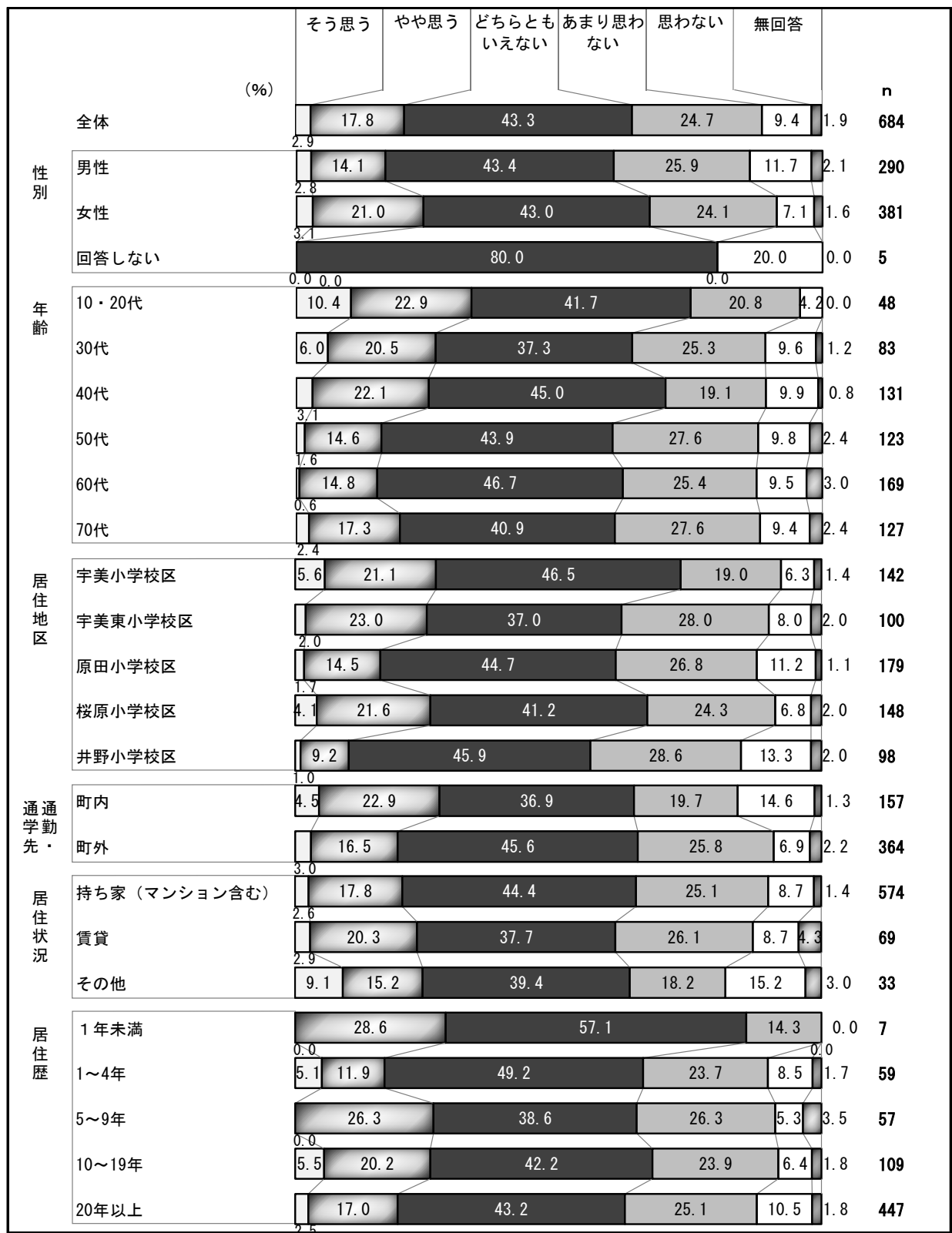
属性別で“そう思う”という割合をみると、年齢別では、年齢が上がるにつれておおむね下降していく傾向にあります。

居住地区別では、宇美小学校区(26.7%)で高く、井野小学校区(10.2%)で低くなっています。

居住歴別では、5～9年(26.3%)で高く、1～4年(17.0%)で低くなっています。[図表 12 参照]

図表12 活気ある町と思うか

(全体・性別・年齢・居住地区・通勤・通学先・居住状況・居住歴)



問 8 宇美町の次のことについて、どのように感じているかお聞かせください。
スポーツ活動が活発なまちだと思いますか。



● “そう思う” が 29.0%、“思わない” が 26.9%。

宇美町についてスポーツ活動が活発なまちだと思うか、「そう思う」、「やや思う」、「どちらともいえない」、「あまり思わない」、「思わない」の中から1つを選んでもらいました。

その結果、「そう思う」と答えた人が 5.0%で、これと「やや思う」(24.0%)をあわせた“そう思う”という人が 29.0%となっており、これに対し、“そう思わない”という人(「あまり思わない」19.3%と「思わない」7.6%の合計)は 26.9%となっています。[図表 13 参照]

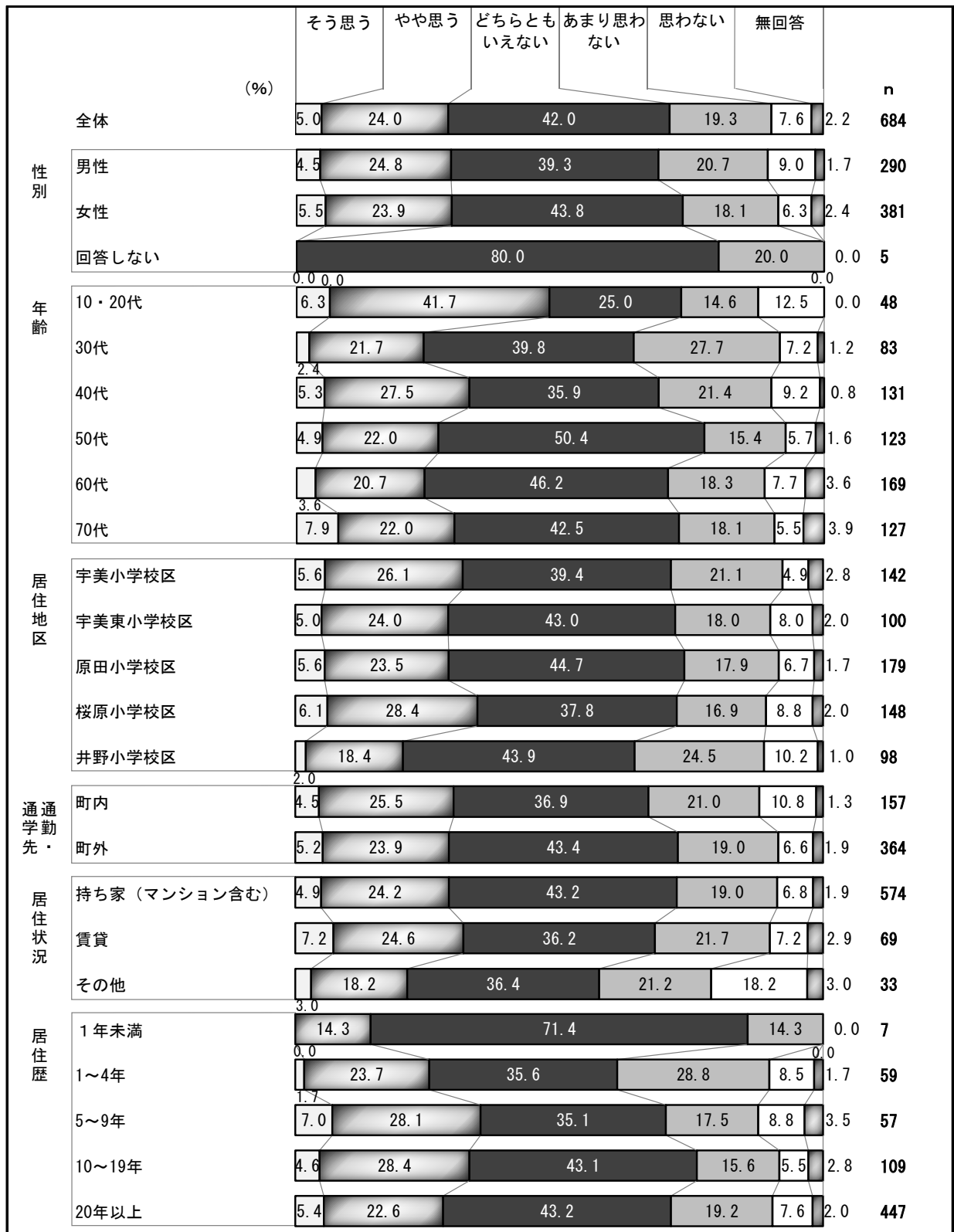
属性別で“そう思う”という割合をみると、年齢別では、10・20代(48.0%)で高く、30代(24.1%)や60代(24.3%)で低くなっています。

居住地区別では、桜原小学校区(34.5%)で高く、井野小学校区(20.4%)で低くなっています。

居住歴別では、5～9年(35.1%)で高く、1～4年(25.4%)で低くなっています。[図表 13 参照]

図表13 スポーツ活動が活発なまちと思うか

(全体・性別・年齢・居住地区・通勤・通学先・居住状況・居住歴)



問 8 宇美町の次のことについて、どのように感じているかお聞かせください。
文化活動が活発なまちだと思いますか。



● “そう思う” が 30.7%、“思わない” が 22.5%。

宇美町について文化活動が活発なまちだと思うか、「そう思う」、「やや思う」、「どちらともいえない」、「あまり思わない」、「思わない」の中から1つを選んでもらいました。

その結果、「そう思う」と答えた人が 4.8%で、これと「やや思う」(25.9%)をあわせた“そう思う”という人が 30.7%となっています。

これに対し、“そう思わない”という人(「あまり思わない」16.7%と「思わない」5.8%の合計)は 22.5%で、文化活動が活発であると感じている町民の方が多いことがうかがえます。[図表 14 参照]

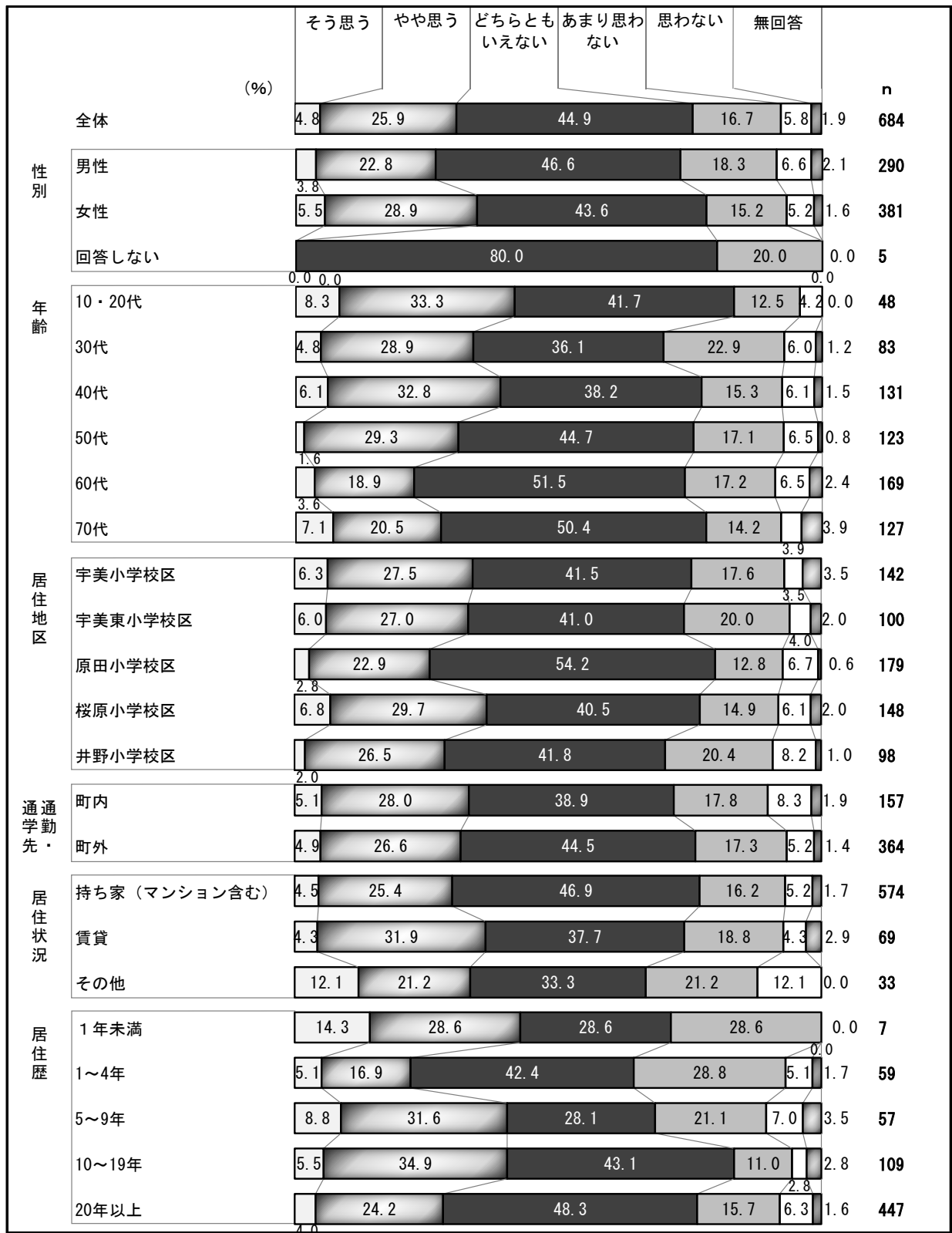
属性別で“そう思う”という割合をみると、年齢別では、10・20代(41.6%)で高く、60代(22.5%)や70代(27.6%)で低くなっています。

居住地区別では、桜原小学校区(36.5%)で高く、原田小学校区(25.7%)で低くなっています。

居住歴別では、5～9年と10～19年(同率 40.4%)で高く、1～4年(22.0%)で低くなっています。[図表 14 参照]

図表14 文化活動が活発なまちだと思うか

(全体・性別・年齢・居住地区・通勤・通学先・居住状況・居住歴)



問 8 宇美町の次のことについて、どのように感じているかお聞かせください。
障がいの有無に関わらず住み慣れた地域で安心して暮らせるまちだと思いますか。



● “そう思う” が 32.4%、“思わない” が 19.8%。

宇美町について障がいの有無に関わらず住み慣れた地域で安心して暮らせるまちだと思うか、「そう思う」、「やや思う」、「どちらともいえない」、「あまり思わない」、「思わない」の中から 1 つを選んでもらいました。

その結果、「そう思う」と答えた人が 7.3%で、これと「やや思う」(25.1%)をあわせた“そう思う”という人が 32.4%となっています。

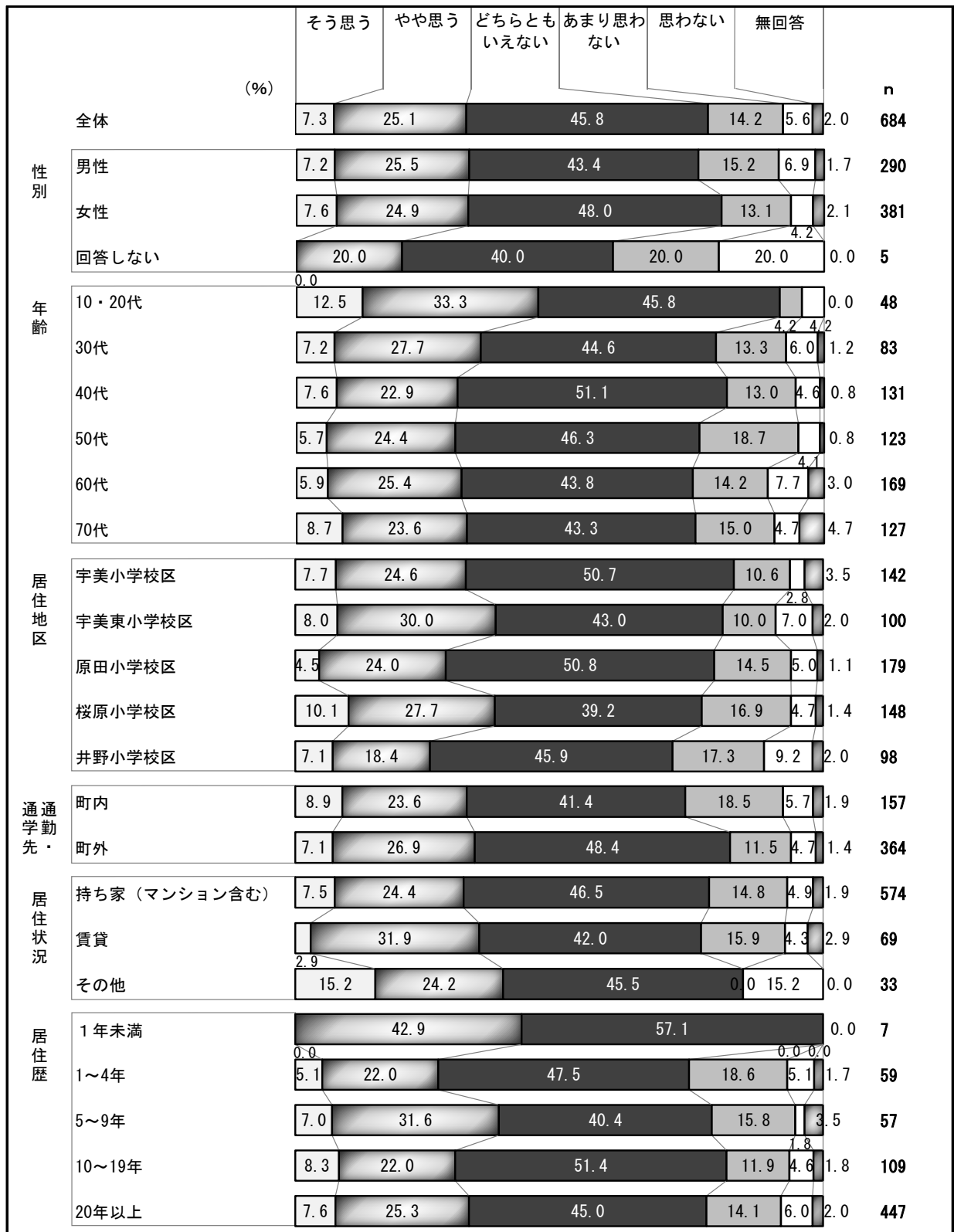
これに対し、“そう思わない”という人(「あまり思わない」14.2%と「思わない」5.6%の合計)は 19.8%で、障がいの有無に関わらず安心して暮らせると感じている町民の方が多いことがうかがえます。[図表 15 参照]

属性別で“そう思う”という割合をみると、年齢別では、10・20 代(45.8%)で高く、50 代(30.1%)や 40 代(30.5%)で低くなっています。

居住地区別では、宇美東小学校区(38.0%)で高く、井野小学校区(25.5%)で低くなっています。

居住歴別では、5～9 年(38.6%)で高く、1～4 年(27.1%)で低くなっています。[図表 15 参照]

図表15 障がいの有無に関わらず安心して暮らせるまちと思うか
(全体・性別・年齢・居住地区・通勤・通学先・居住状況・居住歴)



問 8 宇美町の次のことについて、どのように感じているかお聞かせください。
犯罪や交通事故が少なく安全なまちだと思いますか。



● “そう思う” が 41.4%、“思わない” が 19.2%。

宇美町について犯罪や交通事故が少なく安全なまちだと思うか、「そう思う」、「やや思う」、「どちらともいえない」、「あまり思わない」、「思わない」の中から1つを選んでもらいました。

その結果、「そう思う」と答えた人が 9.4%で、これと「やや思う」(32.0%)をあわせた“そう思う”という人が 41.4%となっています。

これに対し、“そう思わない”という人(「あまり思わない」13.6%と「思わない」5.6%の合計)は 19.2%で、犯罪や交通事故が少なく安全なまちと感じている町民の方が多いたことがうかがえます。[図表 16 参照]

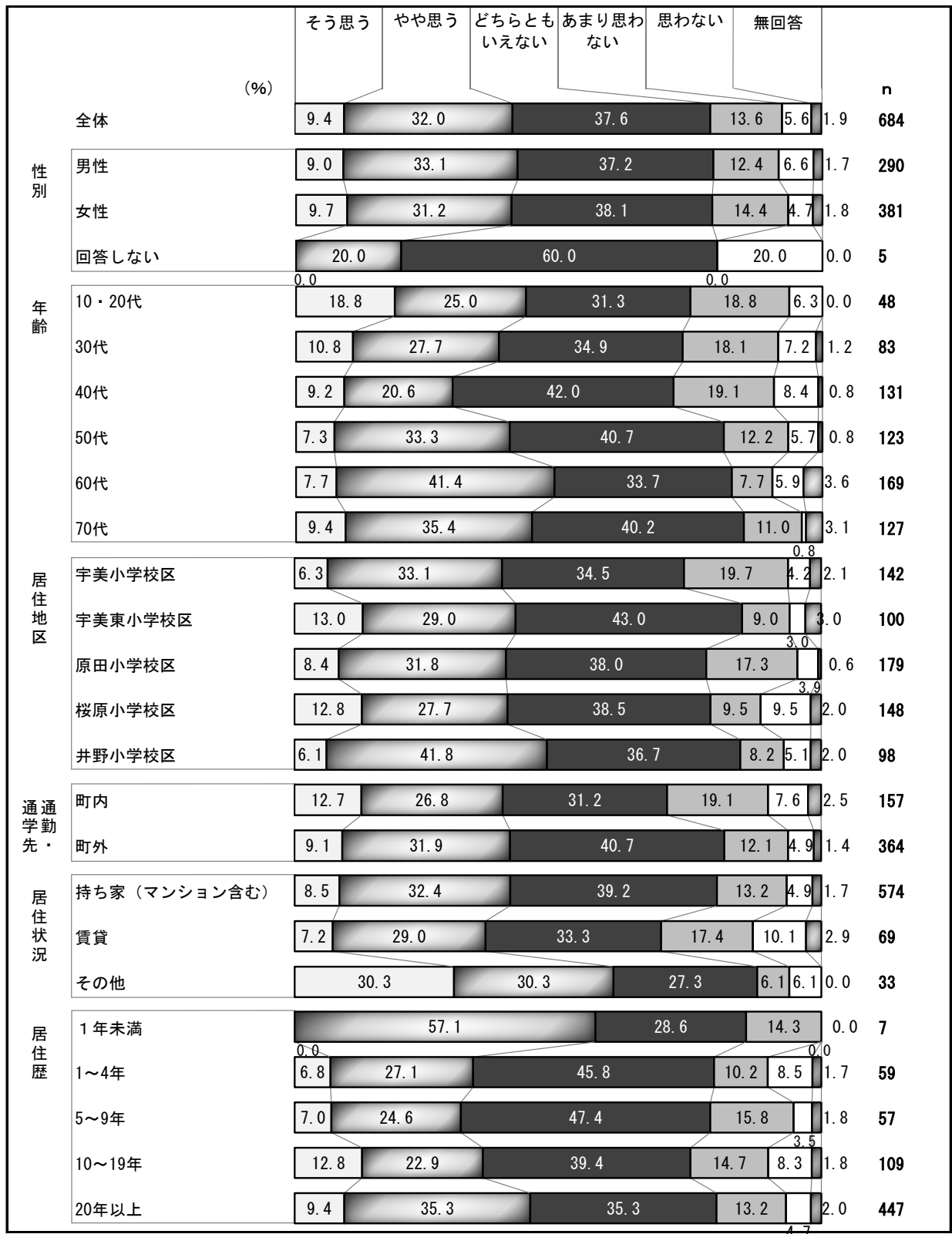
属性別で“そう思う”という割合をみると年齢別では、60代(49.1%)や70代(44.8%)で高く、40代(29.8%)で低くなっています。

居住地区別では、井野小学校区(47.9%)で高く、宇美小学校区(39.4%)で低くなっています。

居住歴別では、20年以上(44.7%)で高く、5～9年(31.6%)で低くなっています。

[図表 16 参照]

図表16 犯罪や事故が少なく安全なまちと思うか
(全体・性別・年齢・居住地区・通勤・通学先・居住状況・居住歴)



問 8 宇美町の次のことについて、どのように感じているかお聞かせください。
安全で快適な道路環境が整っていると思いますか。



● “そう思う” が 24.2%、“思わない” が 41.9%。

宇美町について安全で快適な道路環境が整っていると思うか、「そう思う」、「やや思う」、「どちらともいえない」、「あまり思わない」、「思わない」の中から1つを選んでもらいました。

その結果、「そう思う」と答えた人が 4.5%で、これと「やや思う」（19.7%）をあわせた“そう思う”という人が 24.2%となっています。

これに対し、“そう思わない”という人（「あまり思わない」 27.0%と「思わない」 14.9%の合計）は 41.9%で、多くの町民が道路環境の改善を求めていることがうかがえます。[図表 17 参照]

属性別で“そう思う”という割合をみると、年齢別では、10・20代(39.6%)や30代(32.5%)で高く、40代(15.3%)や50代(19.5%)で低くなっています。

居住地区別では、宇美東小学校区(31.0%)で高く、井野小学校区(20.4%)で低くなっています。

居住歴別では、1～4年(27.1%)で高く、10～19年(20.2%)で低くなっています。

[図表 17 参照]

図表17 安全で快適な道路環境が整っていると思うか
(全体・性別・年齢・居住地区・通勤・通学先・居住状況・居住歴)

		(%)						n
		そう思う	やや思う	どちらとも いえない	あまり思わ ない	思わない	無回答	
性別	全体	4.5	19.7	32.0	27.0	14.9	1.8	684
	男性	5.2	21.0	28.3	26.9	16.9	1.7	290
	女性	4.2	19.2	35.2	27.0	12.9	1.6	381
	回答しない		40.0	20.0		40.0	0.0	5
年齢	10・20代	10.4	29.2	33.3	20.8	6.3	0.0	48
	30代	8.4	24.1	30.1	24.1	12.0	1.2	83
	40代	13.0	37.4	25.2	21.4		0.8	131
	50代	17.1	30.1	29.3	18.7		2.4	123
	60代	23.7	31.4	23.7	14.2		2.4	169
	70代	18.1	29.9	35.4	10.2		2.4	127
居住地区	宇美小学校区	20.4	35.2	21.8	16.9		2.1	142
	宇美東小学校区	8.0	23.0	34.0	21.0	12.0	2.0	100
	原田小学校区	19.6	35.2	26.3	15.1		0.6	179
	桜原小学校区	19.6	27.0	34.5	12.8		1.4	148
	井野小学校区	17.3	28.6	33.7	16.3		1.0	98
通勤・通学先	町内	22.9	28.7	22.9	19.1		1.3	157
	町外	18.4	33.2	28.3	13.2		1.9	364
居住状況	持ち家（マンション含む）	19.5	32.4	28.4	14.5		1.2	574
	賃貸	26.1	26.1	20.3	18.8		4.3	69
	その他	15.2	12.1	39.4	21.2	9.1	3.0	33
居住歴	1年未満	28.6	14.3	42.9	14.3		0.0	7
	1～4年	8.5	18.6	33.9	22.0	13.6	3.4	59
	5～9年	19.3	33.3	19.3	21.1		1.8	57
	10～19年	14.7	36.7	25.7	15.6		1.8	109
	20年以上	21.0	30.9	28.9	13.9		1.6	447

問 8 宇美町の次のことについて、どのように感じているかお聞かせください。
道路交通網の充実に満足していますか。



● “そう思う” が 21.0%、“思わない” が 49.0%。

宇美町について道路交通網の充実に満足しているか、「そう思う」、「やや思う」、「どちらともいえない」、「あまり思わない」、「思わない」の中から1つを選んでもらいました。

その結果、「そう思う」と答えた人が 4.2%で、これと「やや思う」（16.8%）をあわせた“そう思う”という人が 21.0%となっています。

これに対し、“そう思わない”という人（「あまり思わない」28.2%と「思わない」20.8%の合計）は 49.0%で、道路交通網の満足度が低いことがわかります。

属性別で“そう思う”という割合をみると、年齢別では、10・20代（33.3%）で高く、50代（17.1%）や70代（18.8%）で低くなっています。

居住地区別では、宇美小学校区（28.1%）で高く、井野小学校区（15.3%）で低くなっています。

居住状況別では、賃貸（27.5%）が持ち家（マンション含む）（19.5%）を 8.0 ポイント上回っています。[図表 18 参照]

図表18 道路交通網の充実に満足しているか
(全体・性別・年齢・居住地区・通勤・通学先・居住状況・居住歴)

		そう思う	やや思う	どちらとも いえない	あまり思わ ない	思わない	無回答	n
	(%)							
性別	全体	4.2	16.8	28.1	28.2	20.8	1.9	684
	男性	5.9	16.2	29.0	26.6	20.3	2.1	290
	女性	3.1	17.3	27.3	29.7	21.0	1.6	381
	回答しない	0.0	20.0	40.0	20.0	20.0	0.0	5
年齢	10・20代	8.3	25.0	33.3	22.9	10.4	0.0	48
	30代	7.2	20.5	30.1	24.1	15.7	2.4	83
	40代	1.5	18.3	26.0	28.2	25.2	0.8	131
	50代	3.3	13.8	30.1	22.8	28.5	1.6	123
	60代	5.3	14.8	29.0	26.0	21.9	3.0	169
	70代	3.1	15.7	23.6	40.9	14.2	2.4	127
居住地区	宇美小学校区	4.9	23.2	31.0	24.6	14.1	2.1	142
	宇美東小学校区	4.0	13.0	35.0	24.0	21.0	3.0	100
	原田小学校区	4.5	12.8	30.7	29.1	22.3	0.6	179
	桜原小学校区	3.4	21.6	23.0	29.7	20.9	1.4	148
	井野小学校区	4.1	11.2	22.4	34.7	25.5	2.0	98
通勤・通学先	町内	5.1	22.3	17.8	24.8	28.0	1.9	157
	町外	4.4	15.7	33.8	26.4	18.4	1.4	364
居住状況	持ち家（マンション含む）	3.8	15.7	28.9	30.3	19.7	1.6	574
	賃貸	2.9	24.6	26.1	15.9	27.5	2.9	69
	その他		15.2	21.2	18.2	24.2	3.0	33
居住歴	1年未満		14.3	14.3	42.9	28.6	0.0	7
	1～4年	3.4	18.6	35.6	23.7	16.9	1.7	59
	5～9年	0.0	21.1	26.3	33.3	17.5	1.8	57
	10～19年	6.4	17.4	24.8	28.4	21.1	1.8	109
	20年以上	4.3	15.9	28.0	28.6	21.3	2.0	447

問 8 宇美町の次のことについて、どのように感じているかお聞かせください。
公共交通機関（ＪＲ・西鉄バス・タクシー・のるーと宇美）が利用しやすいまち
だと思いますか。



● “そう思う” が 31.7%、“思わない” が 45.0%。

宇美町について公共交通機関（ＪＲ・西鉄バス・タクシー・のるーと宇美）が利用しやすいまちだと思うか、「そう思う」、「やや思う」、「どちらともいえない」、「あまり思わない」、「思わない」の中から１つを選んでもらいました。

その結果、「そう思う」と答えた人が 7.6%で、これと「やや思う」（24.1%）をあわせた“そう思う”という人が 31.7%となっています。

これに対し、“そう思わない”という人（「あまり思わない」 23.2%と「思わない」 21.8%の合計）は 45.0%で、公共交通機関が利用しにくいと感じている町民の方が多いことがうかがえます。

属性別で“そう思う”という割合をみると、年齢別では、10・20代(43.8%)や30代(43.4%)で高く、50代(25.2%)や70代(29.1%)で低くなっています。

居住地区別では、宇美小学校区(42.3%)で高く、宇美東小学校区(22.0%)で低くなっています。

居住歴別では、10～19年(38.5%)で高く、1～4年(28.8%)で低くなっています。

[図表 19 参照]

図表19 公共交通機関が利用しやすいまちと思うか
(全体・性別・年齢・居住地区・通勤・通学先・居住状況・居住歴)

		(%)	そう思う	やや思う	どちらとも いえない	あまり思わ ない	思わない	無回答	n
性別	全体		7.6	24.1	21.9	23.2	21.8	1.3	684
	男性		8.6	26.2	20.7	22.4	20.3	1.7	290
	女性		7.1	23.1	22.6	23.9	22.6	0.8	381
	回答しない		20.0	40.0	20.0	20.0	0.0	5	
年齢	10・20代		18.8	25.0	16.7	18.8	20.8	0.0	48
	30代		20.5	22.9	20.5	18.1	16.9	1.2	83
	40代		6.1	26.0	19.8	21.4	26.0	0.8	131
	50代		22.8	26.0	21.1	26.0	1.6	123	
	60代		4.7	24.9	22.5	25.4	20.7	1.8	169
	70代		5.5	23.6	22.0	29.9	17.3	1.6	127
居住地区	宇美小学校区		10.6	31.7	26.1	16.2	14.1	1.4	142
	宇美東小学校区		18.0	22.0	27.0	28.0	1.0	100	
	原田小学校区		5.6	24.6	18.4	24.0	26.8	0.6	179
	桜原小学校区		8.8	27.0	20.3	25.7	16.9	1.4	148
	井野小学校区		8.2	17.3	26.5	25.5	21.4	1.0	98
通勤 学勤先・	町内		9.6	21.0	19.7	21.0	27.4	1.3	157
	町外		7.7	25.5	23.4	22.5	19.5	1.4	364
居住 状況	持ち家（マンション含む）		7.0	23.7	22.6	24.9	20.9	0.9	574
	賃貸		8.7	29.0	24.6	13.0	21.7	2.9	69
	その他		18.2	21.2	21.2	33.3	3.0	33	
居住 歴	1年未満		14.3	42.9	28.6	14.3	0.0	7	
	1～4年		10.2	18.6	32.2	13.6	23.7	1.7	59
	5～9年		12.3	17.5	31.6	26.3	10.5	1.8	57
	10～19年		11.0	27.5	21.1	20.2	18.3	1.8	109
	20年以上		5.8	24.6	19.5	25.5	23.5	1.1	447

問 8 宇美町の次のことについて、どのように感じているかお聞かせください。
環境にやさしいまちだと思いますか。



● “そう思う” が 49.1%、“思わない” が 11.0%。

宇美町について環境にやさしいまちだと思うか、「そう思う」、「やや思う」、「どちらともいえない」、「あまり思わない」、「思わない」の中から1つを選んでもらいました。

その結果、「そう思う」と答えた人が 10.5%で、これと「やや思う」(38.6%)をあわせた“そう思う”という人が 49.1%となっています。

これに対し、“そう思わない”という人(「あまり思わない」7.6%と「思わない」3.4%の合計)は 11.0%で、多くの町民が環境にやさしいまちだと感じていることがうかがえます。[図表 20 参照]

属性別で“そう思う”という割合をみると、年齢別では、10・20代(54.2%)や30代(51.8%)で高く、50代(46.4%)や60代(46.7%)で低くなっています。

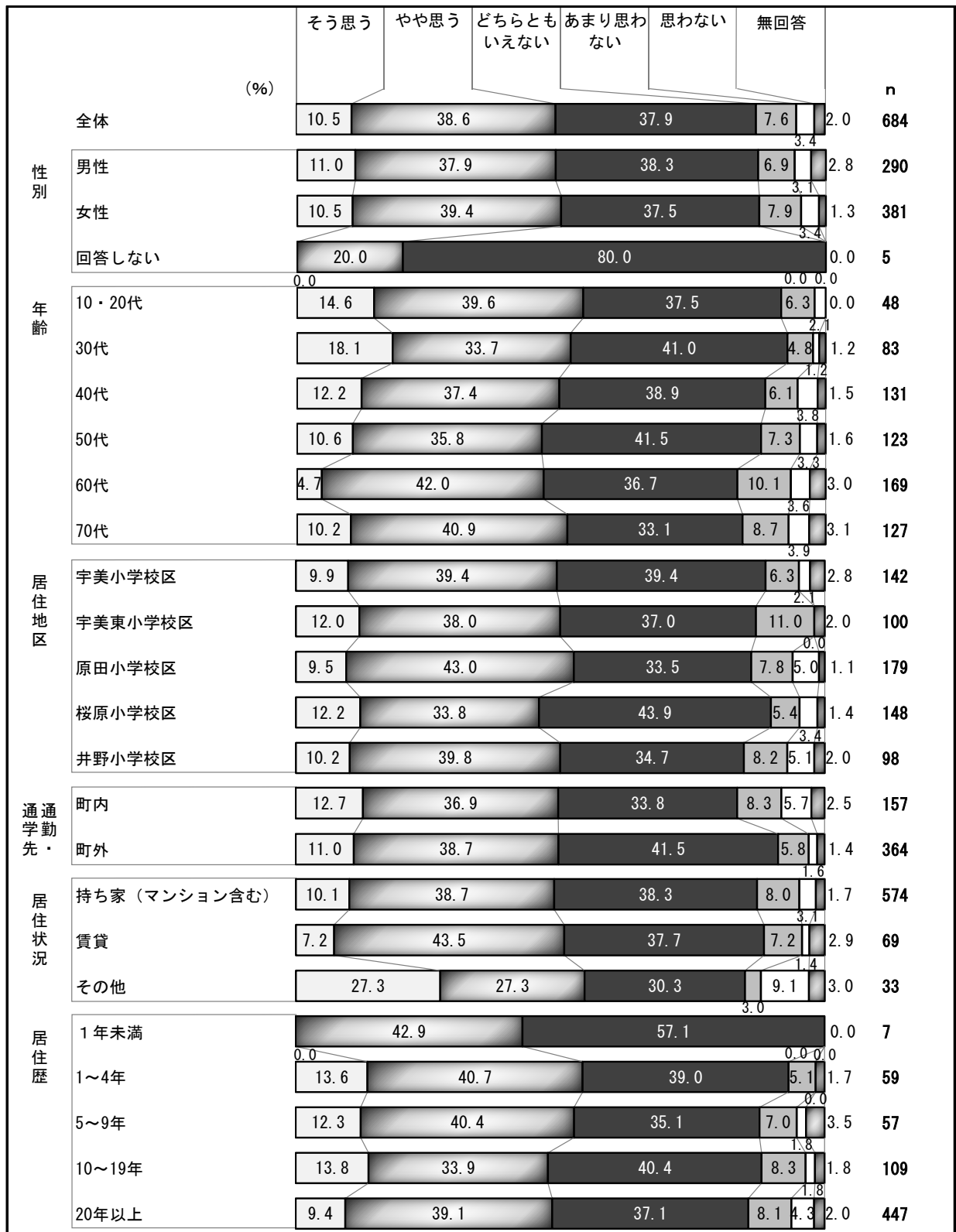
居住地区別では、原田小学校区(52.5%)で高く、桜原小学校区(46.0%)で低くなっています。

居住歴別では、1～4年(54.3%)で高く、10～19年(47.7%)で低くなっています。

[図表 20 参照]

図表20 環境にやさしいまちと思うか

(全体・性別・年齢・居住地区・通勤・通学先・居住状況・居住歴)



問 8 宇美町の次のことについて、どのように感じているかお聞かせください。
公園が憩いや交流の場として機能していると思いますか。



● “そう思う” が 23.4%、“思わない” が 37.6%。

宇美町について公園が憩いや交流の場として機能していると思うか、「そう思う」、「やや思う」、「どちらともいえない」、「あまり思わない」、「思わない」の中から1つを選んでもらいました。

その結果、「そう思う」と答えた人が 3.5%で、これと「やや思う」(19.9%)をあわせた“そう思う”という人が 23.4%となっています。

これに対し、“そう思わない”という人(「あまり思わない」26.2%と「思わない」11.4%の合計)は 37.6%で、公園が憩いや交流の場として機能していないと感じている町民の方が多いことがうかがえます。[図表 21 参照]

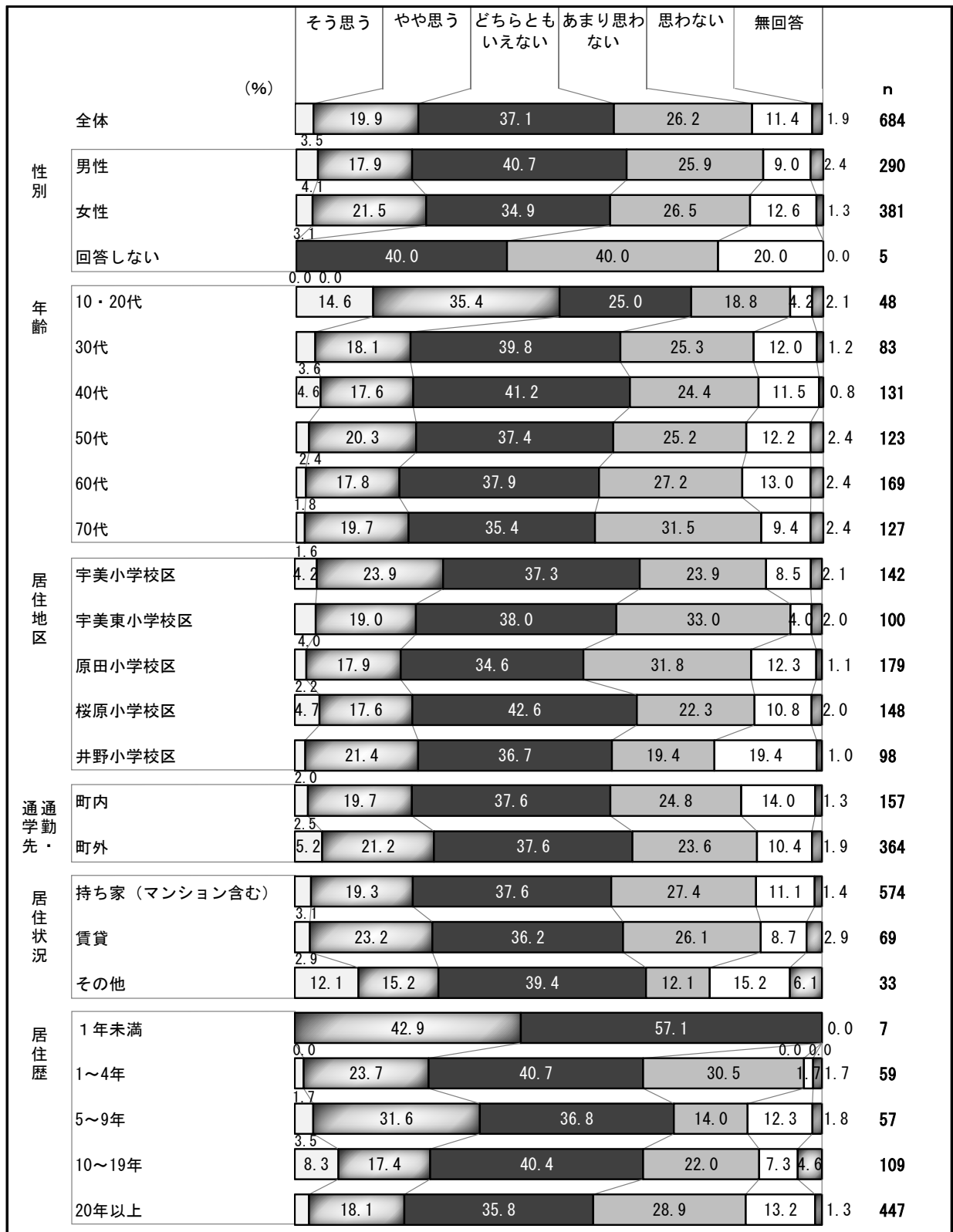
属性別で“そう思う”という割合をみると、年齢別では、10・20代(50.0%)で高く、60代(19.6%)で低くなっています。

居住地区別では、宇美小学校区(28.1%)で高く、原田小学校区(20.1%)で低くなっています。

居住歴別では、5～9年(35.1%)で高く、20年以上(20.8%)で低くなっています。

[図表 21 参照]

図表21 公園が憩いや交流の場として機能していると思うか
(全体・性別・年齢・居住地区・通勤・通学先・居住状況・居住歴)



2.7

問 8 宇美町の次のことについて、どのように感じているかお聞かせください。
自然環境と生活環境が調和しているまちだと思いますか。



● “そう思う” が 45.6%、“思わない” が 15.6%。

宇美町について自然環境と生活環境が調和しているまちだと思うか、「そう思う」、「やや思う」、「どちらともいえない」、「あまり思わない」、「思わない」の中から1つを選んでもらいました。

その結果、「そう思う」と答えた人が 7.7%で、これと「やや思う」(37.9%)をあわせた“そう思う”という人が 45.6%となっています。

これに対し、“そう思わない”という人(「あまり思わない」11.4%と「思わない」4.2%の合計)は 15.6%で、多くの町民が自然と生活環境が調和していると感じていることがうかがえます。[図表 22 参照]

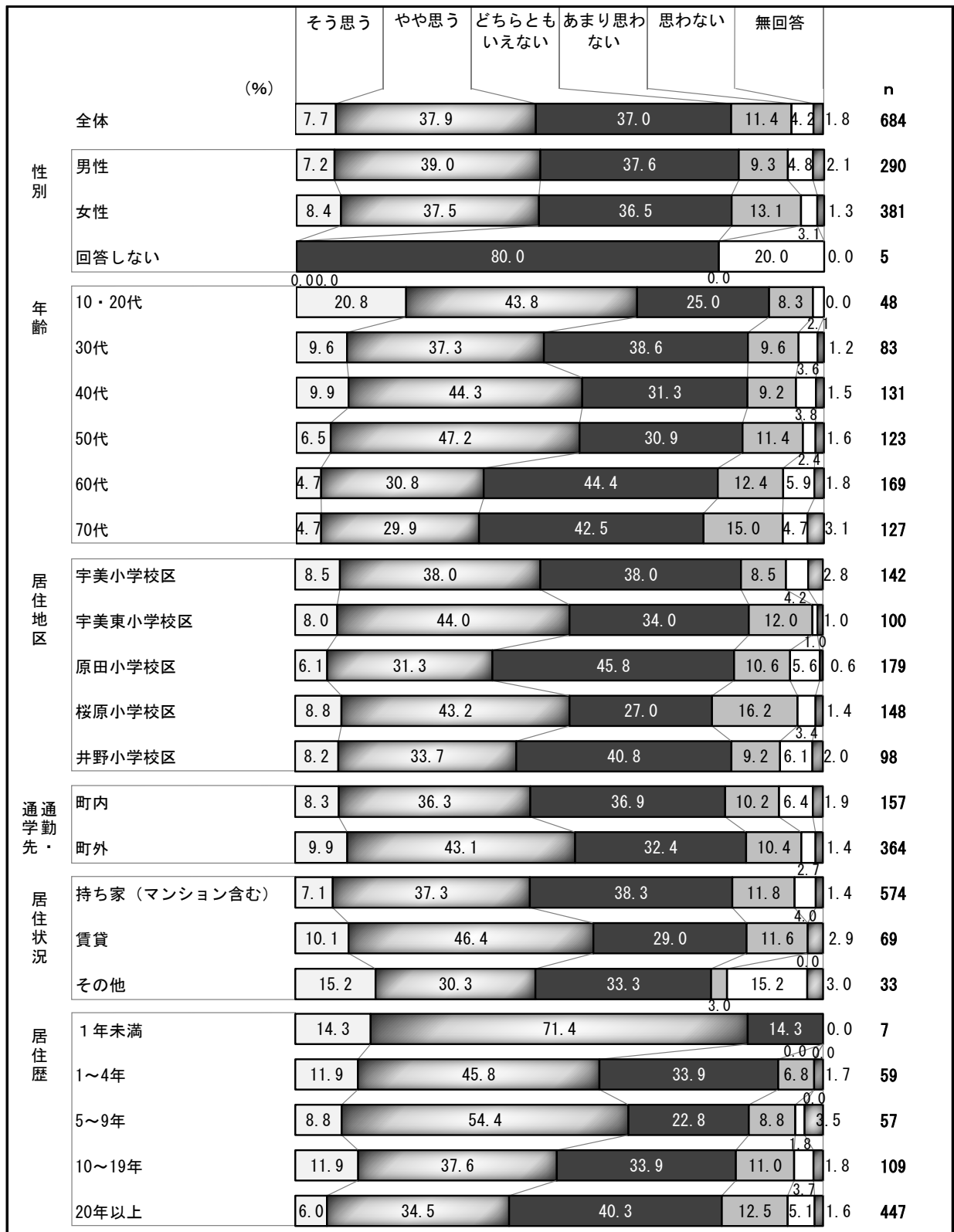
属性別で“そう思う”という割合をみると、年齢別では、10・20代(64.6%)で高く、70代(34.6%)で低くなっています。

居住地区別では、桜原小学校区(52.0%)で高く、原田小学校区(37.4%)で低くなっています。

居住歴別では、5～9年(63.2%)で高く、20年以上(40.5%)で低くなっています。

[図表 22 参照]

図表22 自然環境と生活環境が調和しているまちと思うか
(全体・性別・年齢・居住地区・通勤・通学先・居住状況・居住歴)



問 8 宇美町の次のことについて、どのように感じているかお聞かせください。
住みよい環境と魅力的な都市景観を備えているまちだと思いますか。



● “そう思う” が 23.6%、“思わない” が 27.2%。

宇美町について住みよい環境と魅力的な都市景観を備えているまちだと思うか、「そう思う」、「やや思う」、「どちらともいえない」、「あまり思わない」、「思わない」の中から 1 つを選んでもらいました。

その結果、「そう思う」と答えた人が 3.9%で、これと「やや思う」（19.7%）をあわせた“そう思う”という人が 23.6%となっており、これに対し、“そう思わない”という人（「あまり思わない」17.0%と「思わない」10.2%の合計）は 27.2%となっています。[図表 23 参照]

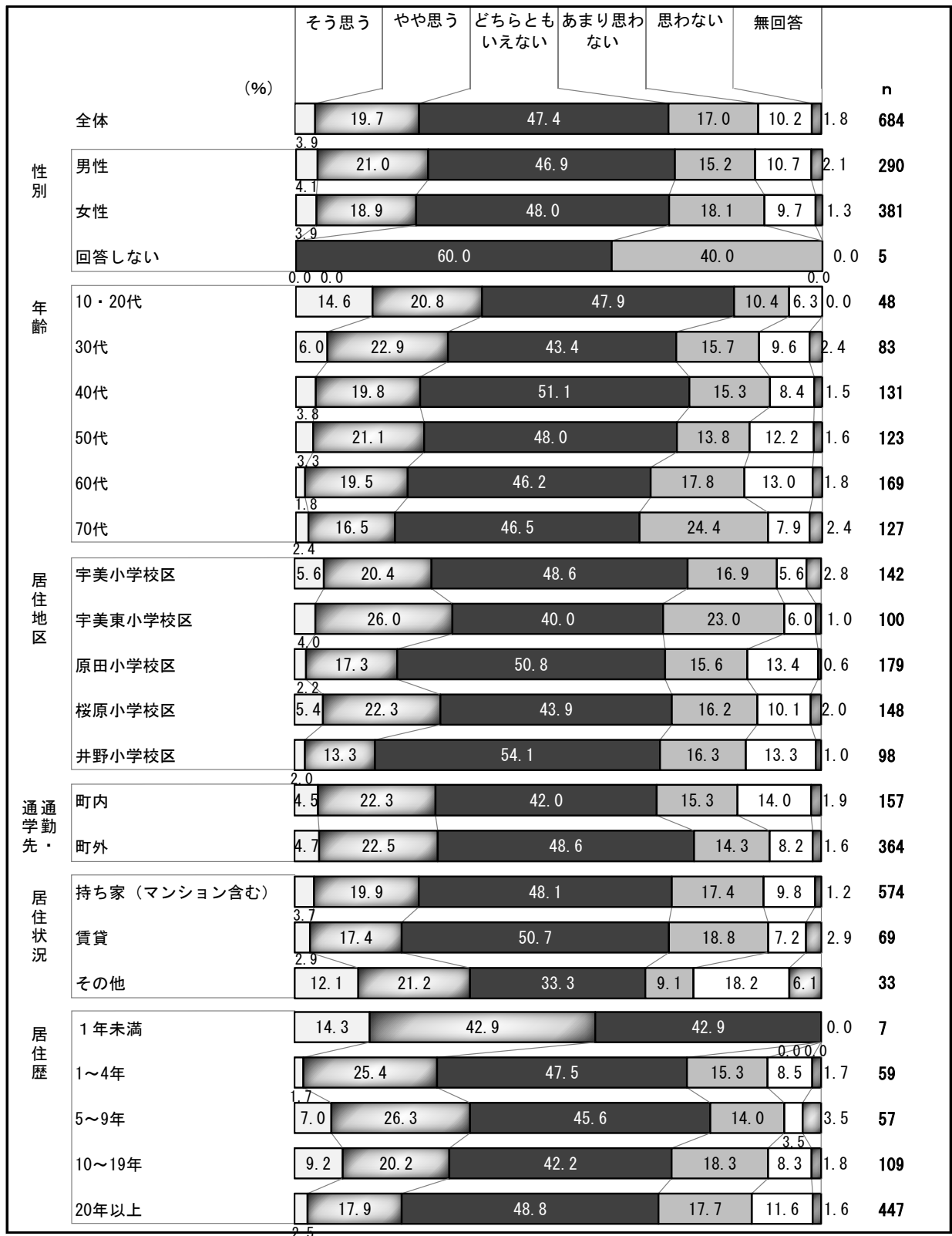
属性別で“そう思う”という割合をみると、年齢別では、年齢が上がるにつれて下降していく傾向にあります。

居住地区別では、宇美東小学校区(30.0%)で高く、井野小学校区(15.3%)で低くなっています。

居住歴別では、5～9 年(33.3%)で高く、20 年以上(20.4%)で低くなっています。

[図表 23 参照]

図表23 住みよい環境と魅力的な都市景観を備えているまちと思うか
(全体・性別・年齢・居住地区・通勤・通学先・居住状況・居住歴)



問 8 宇美町の次のことについて、どのように感じているかお聞かせください。
上下水道が安心して快適に利用できていると思いますか



● “そう思う” が 63.7%、“思わない” が 12.2%。

宇美町について上下水道が安心して快適に利用できていると思うか、「そう思う」、「やや思う」、「どちらともいえない」、「あまり思わない」、「思わない」の中から1つを選んでもらいました。

その結果、「そう思う」と答えた人が 23.8%で、これと「やや思う」(39.9%)をあわせた“そう思う”という人が 63.7%となっています。

これに対し、“そう思わない”という人(「あまり思わない」6.9%と「思わない」5.3%の合計)は 12.2%で、多くの町民が安心して上下水道を利用できていることがうかがえます。[図表 24 参照]

属性別で“そう思う”という割合をみると、年齢別では、10・20代(70.8%)で高く、40代(55.0%)で低くなっています。

居住地区別では、桜原小学校区(67.5%)で高く、宇美東小学校区(61.0%)で低くなっています。

居住歴別では、1～4年(66.1%)で高く、10～19年(60.5%)で低くなっています。

[図表 24 参照]

図表24 上下水道が安心して快適に利用できていると思うか
(全体・性別・年齢・居住地区・通勤・通学先・居住状況・居住歴)

		(%)	そう思う	やや思う	どちらとも いえない	あまり思わ ない	思わない	無回答	n
性別	全体		23.8	39.9		22.7	6.9	5.3	684
	男性		25.9	40.0		21.4	4.5	6.2	290
	女性		22.8	40.4		22.8	8.9	4.2	381
	回答しない		20.0	20.0	40.0			20.0	5
年齢	10・20代		35.4	35.4		25.0	4.2	0.0	48
	30代		30.1	38.6		21.7	6.0	2.4	83
	40代		23.7	31.3		31.3	6.1	6.9	131
	50代		20.3	43.9		16.3	12.2	6.5	123
	60代		21.3	45.6		19.5	5.9	5.9	169
	70代		22.8	40.2		22.8	5.5	5.5	127
居住地区	宇美小学校区		25.4	39.4		23.2	6.3	4.2	142
	宇美東小学校区		25.0	36.0		22.0	10.0	6.0	100
	原田小学校区		20.7	40.8		24.6	7.3	6.1	179
	桜原小学校区		24.3	43.2		20.9	6.1	3.4	148
	井野小学校区		27.6	36.7		21.4	6.1	6.1	98
通勤・通学先	町内		28.0	34.4		22.9	5.7	7.6	157
	町外		22.8	43.1		22.8	6.6	3.6	364
居住状況	持ち家（マンション含む）		23.3	40.4		23.2	6.6	5.2	574
	賃貸		21.7	37.7		17.4	13.0	7.2	69
	その他		39.4	33.3		24.2		0.0	33
居住歴	1年未満		28.6	14.3	14.3	28.6	14.3	0.0	7
	1～4年		23.7	42.4		25.4	5.1	1.7	59
	5～9年		17.5	43.9		19.3	10.5	5.3	57
	10～19年		22.9	37.6		22.0	9.2	6.4	109
	20年以上		25.1	39.8		22.8	5.8	5.4	447

問 8 宇美町の次のことについて、どのように感じているかお聞かせください。
日々の生活で人権が守られていると感じますか。



● “そう思う” が 47.4%、“思わない” が 8.4%。

宇美町について日々の生活で人権が守られていると思うか、「そう思う」、「やや思う」、「どちらともいえない」、「あまり思わない」、「思わない」の中から1つを選んでもらいました。

その結果、「そう思う」と答えた人が 12.3%で、これと「やや思う」(35.1%)をあわせた“そう思う”という人が 47.4%となっています。

これに対し、“そう思わない”という人(「あまり思わない」5.3%と「思わない」3.1%の合計)は 8.4%で、多くの町民が人権は守られていると感じていることがうかがえます。[図表 25 参照]

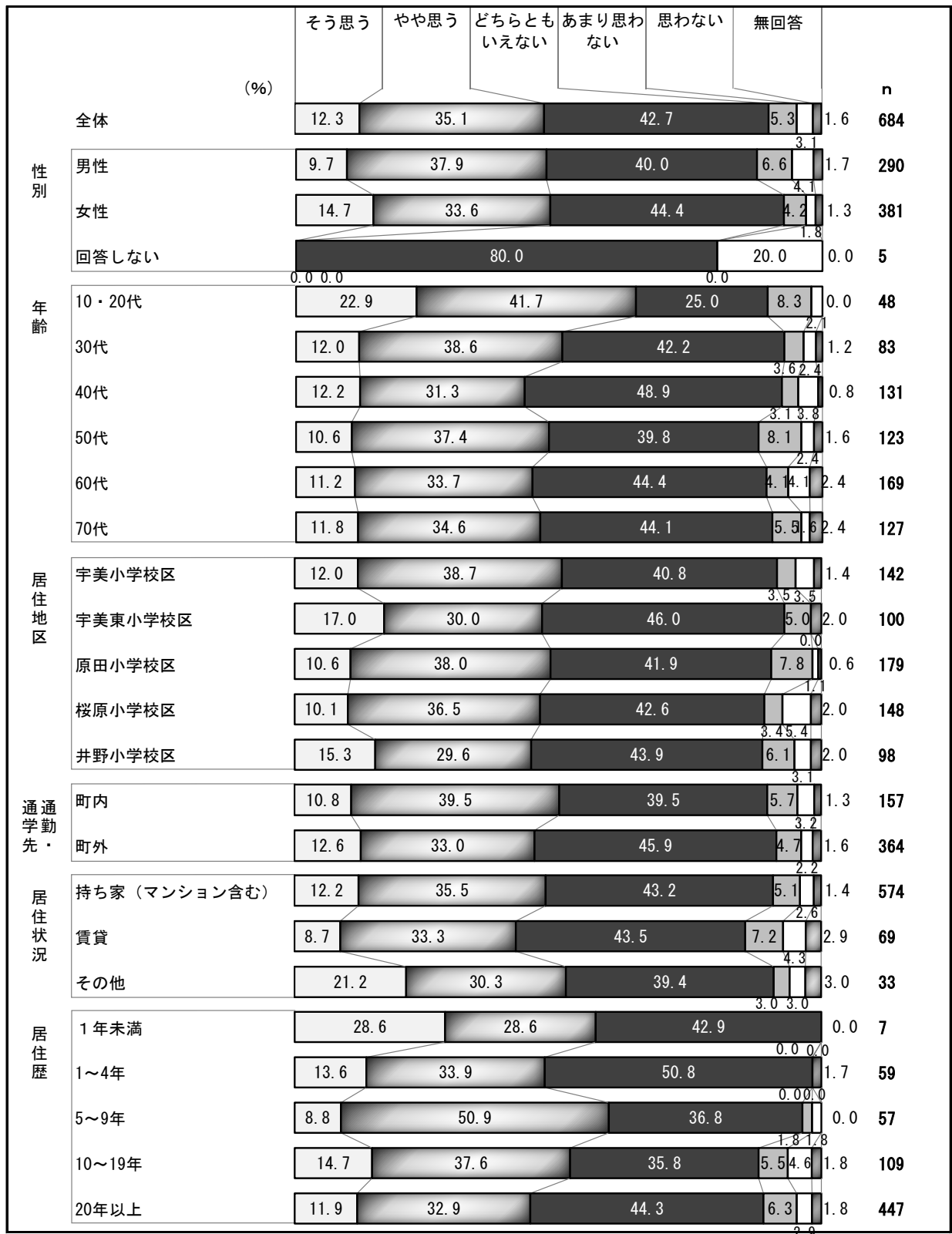
属性別で“そう思う”という割合をみると、年齢別では、10・20代(64.6%)で高く、40代(43.5%)や60代(44.9%)で低くなっています。

居住地区別では、宇美小学校区(50.7%)で高く、井野小学校区(44.9%)で低くなっています。

居住歴別では、5～9年(59.7%)で高く、20年以上(44.8%)で低くなっています。

[図表 25 参照]

図表25 日々の生活で人権が守られていると感じるか
(全体・性別・年齢・居住地区・通勤・通学先・居住状況・居住歴)



2 日頃の行動やお考えについて

(1) この1年間に学びの機会をもつことができたか

問9 あなたは、この1年間に、学びの機会（趣味や文化・スポーツ活動等）をもつことができたか。



- この1年間に学びの機会をもつことが“できた”人は27.6%、“できなかった”人は64.5%。

この1年間に学びの機会をもつことができたかについては、“できた”という人（「できた」15.6%、「どちらかといえばできた」12.0%の合計）が27.6%となっています。これに対し、“できなかった”という人（「どちらかといえばできなかった」6.9%、「できなかった」57.6%の合計）が64.5%となっており、今後、町民が気軽に学べる場を整備・周知する必要があります。[図表26参照]

前回の調査結果と比較すると、“できた”という割合が約12.4ポイント減っている一方で「できなかった」という割合が約6.0ポイント増えており、この1年間に学びの機会を持つことができなかった人が増えていることがうかがえます。[下記【比較】参照]

属性別で“できた”という割合をみると年齢別では、年齢が上がるにつれて下降していく傾向にあります。

居住地区別では、宇美東小学校区(33.0%)で高く、井野小学校区(22.4%)で低くなっています。

居住歴別では、10～19年(31.2%)で高く、1～4年(25.5%)で低くなっています。

[図表26参照]

【比較】

前回の調査結果

この1年間に生涯学習活動を“した人は40.0、ほとんどしなかった人は58.5%。

図表26 この1年間に学びの機会をもつことができたか
(全体・性別・年齢・居住地区・通勤・通学先・居住状況・居住歴)

		(%)							
		できた	どちらか といえ ばできた	どちらか といえ ない	どちらか といえ ばでき なかつた	できな かつた	無回答	n	
性別	全体	15.6	12.0	6.1	6.9	57.6	1.8	684	
	男性	15.2	12.1	6.6	7.6	57.2	1.4	290	
	女性	16.0	12.1	6.0	6.6	57.5	1.8	381	
	回答しない	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	5	
年齢	10・20代	37.5	12.5	10.4	6.3	33.3	0.0	48	
	30代	14.5	16.9	6.0	4.8	56.6	1.2	83	
	40代	16.8	12.2	5.3	6.1	58.8	0.8	131	
	50代	17.9	9.8	7.3	5.7	58.5	0.8	123	
	60代	10.7	11.8	4.7	7.7	62.1	3.0	169	
	70代	11.0	11.0	6.3	9.4	59.1	3.1	127	
居住地区	宇美小学校区	16.2	16.2	7.0	4.2	54.2	2.1	142	
	宇美東小学校区	20.0	13.0	5.0	4.0	58.0	0.0	100	
	原田小学校区	15.1	11.2	5.6	8.4	57.0	2.8	179	
	桜原小学校区	14.9	10.8	7.4	9.5	57.4	0.0	148	
	井野小学校区	12.2	10.2	5.1	8.2	62.2	2.0	98	
通勤・通学先	町内	18.5	12.1	6.4	5.7	56.1	1.3	157	
	町外	15.4	12.6	6.6	6.9	57.4	1.1	364	
居住状況	持ち家（マンション含む）	15.9	12.2	5.2	7.3	58.0	1.4	574	
	賃貸	10.1	13.0	11.6	4.3	58.0	2.9	69	
	その他	18.2	6.1	12.1	6.1	54.5	3.0	33	
居住歴	1年未満	28.6	0.0	0.0	0.0	71.4	0.0	7	
	1～4年	15.3	10.2	3.4	11.9	57.6	1.7	59	
	5～9年	14.0	14.0	10.5	7.0	52.6	1.8	57	
	10～19年	20.2	11.0	8.3	5.5	53.2	1.8	109	
	20年以上	14.8	12.1	5.6	6.7	59.1	1.8	447	

(2) 学びの機会をもつことができた頻度

問 9-2 それはどれくらいの頻度でしたか。



- 「月に数回程度した」が 32.0%、「週に数回程度した」が 27.0%。

問 9 でこの 1 年間に学びの機会をもつことが“できた”と答えた 278 人（全体の 27.6%）に、頻度をたずねたところ、「月に数回程度した」（32.0%）、「週に数回程度した」（27.0%）、「年に数回程度した」（24.1%）、「ほぼ毎日した」（8.6%）となっています。[図表 27 参照]

属性別で“週に 1 回以上した”という人（「ほぼ毎日した」、「週に数回程度した」の合計）という割合をみると、年齢別では、70 代(41.7%)で高く、30 代(28.6%)で低くなっています。

居住地区別では、宇美東小学校区(45.2%)で高く、桜原小学校区(23.8%)で低くなっています。

居住歴別では、10～19 年(38.7%)で高く、1～4 年(25.0%)で低くなっています。
[図表 27 参照]

図表27 学びの機会をもつことができた頻度
(全体・性別・年齢・居住地区・通勤・通学先・居住状況・居住歴)

	(%)	ほぼ毎日 した	週に数回 程度した	月に数回 程度した	年に数回 程度した	無回答	n
性別							
全体		8.6	27.0	32.0	24.1	8.3	278
男性		9.2	27.5	30.0	26.7	6.7	120
女性		8.4	25.8	33.5	22.6	9.7	155
回答しない	0.0						-
年齢							
10・20代		15.6	21.9	37.5	25.0	0.0	32
30代		5.7	22.9	48.6	22.9	0.0	35
40代		9.4	22.6	28.3	35.8	3.8	53
50代		14.0	26.0	30.0	24.0	6.0	50
60代		6.8	25.4	32.2	13.6	22.0	59
70代		2.1	39.6	22.9	25.0	10.4	48
居住地区							
宇美小学校区		6.5	35.5	27.4	27.4	3.2	62
宇美東小学校区		11.9	33.3	33.3	11.9	9.5	42
原田小学校区		8.3	27.8	31.9	18.1	13.9	72
桜原小学校区		7.9	15.9	33.3	38.1	4.8	63
井野小学校区		8.6	17.1	40.0	22.9	11.4	35
通勤・通学先							
町内		7.5	29.9	32.8	23.9	6.0	67
町外		9.3	19.9	35.1	29.1	6.6	151
居住状況							
持ち家（マンション含む）		7.3	27.5	32.2	24.0	9.0	233
賃貸		7.4	18.5	33.3	33.3	7.4	27
その他		21.4	28.6	35.7	14.3	0.0	14
居住歴							
1年未満		0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	2
1～4年		4.2	20.8	29.2	41.7	4.2	24
5～9年		11.5	15.4	42.3	23.1	7.7	26
10～19年		16.3	22.4	30.6	26.5	4.1	49
20年以上		6.3	29.7	32.0	21.7	10.3	175

(3) 地域での福祉活動の状況

問 10 あなたの現在の地域での福祉活動の状況をおたずねします。



- 現在“活動している”が7.2%、“活動していない”が89.3%。
- 今後“活動したい”が21.2%、“活動するつもりはない”が75.3%。

地域福祉活動について、現在の活動状況をみると、“活動している”という人（「現在活動しており、今後も活動したい」3.5%と「現在活動しているが、今後は活動するつもりはない」3.7%の合計）が7.2%となっており、一方、“活動していない”という人（「現在活動していないが、今後は活動したい」17.7%と「現在活動しておらず、今後も活動するつもりはない」71.6%の合計）が89.3%となっています。

また、今後の活動意向をみると、“活動したい”という人（現在活動しており、今後も活動したい）3.5%と「現在活動していないが、今後は活動したい」17.7%の合計）が21.2%となっており、一方、“活動するつもりはない”という人（「現在活動しているが、今後は活動するつもりはない」3.7%と「現在活動しておらず、今後も活動するつもりはない」71.6%の合計）が75.3%となっています。[図表 28 参照]

属性別で今後の活動意向をみると、“活動したい”という割合は、年齢別では、50代（24.4%）や40代（22.1%）で高く、30代（18.1%）や70代（19.7%）で低くなっています。

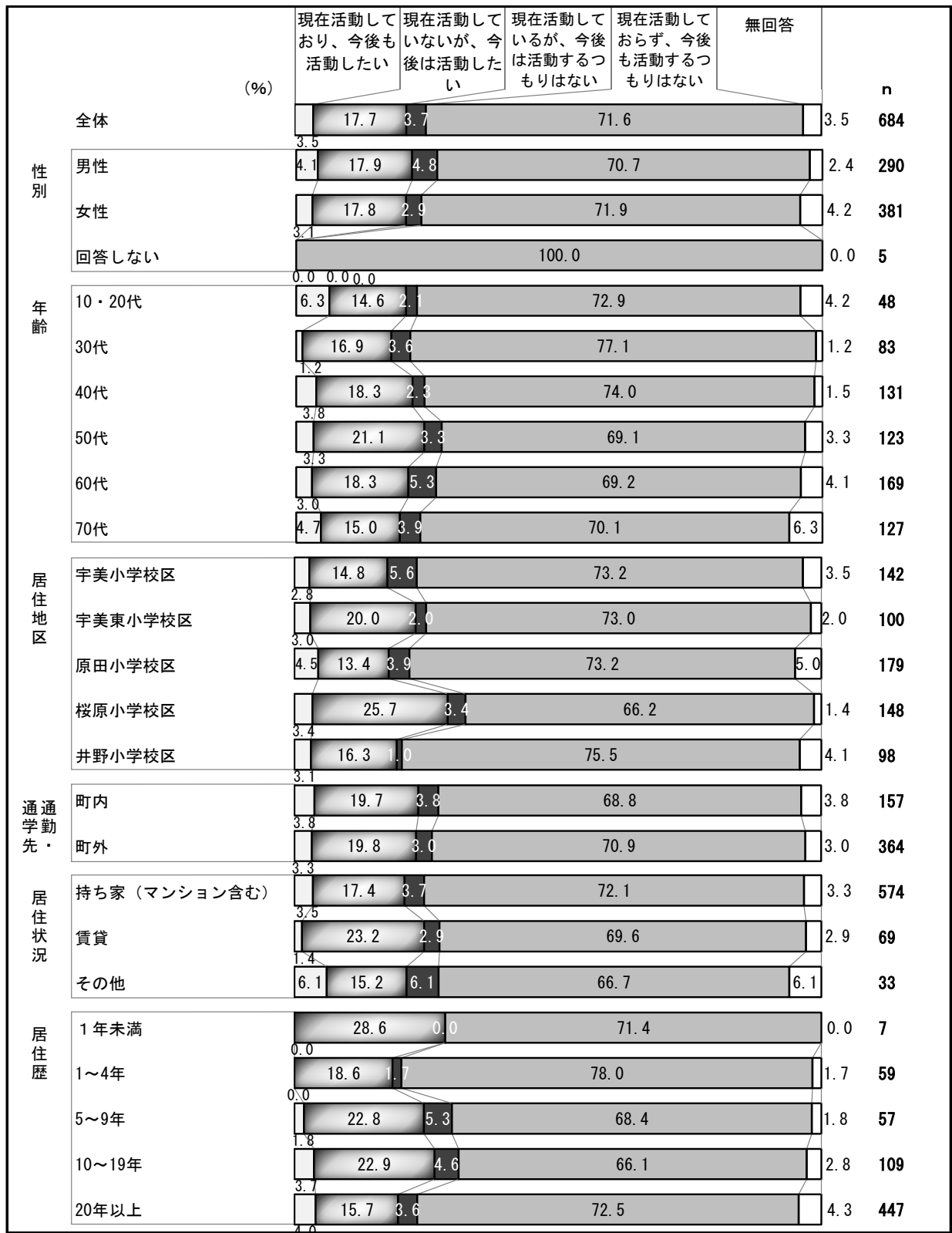
居住地区別では、桜原小学校区（29.1%）で高く、宇美小学校区（17.6%）で低くなっています。

居住歴別では、10～19年（26.6%）で高く、1～4年（18.6%）で低くなっています。

[図表 28 参照]

図表28 地域での福祉活動の状況

(全体・性別・年齢・居住地区・通勤・通学先・居住状況・居住歴)



(4) 今後参加したい地域での福祉活動

問 10-2 あなたは、今後（今後とも）地域でどのような福祉活動をしたいと思いますか。
【複数回答】



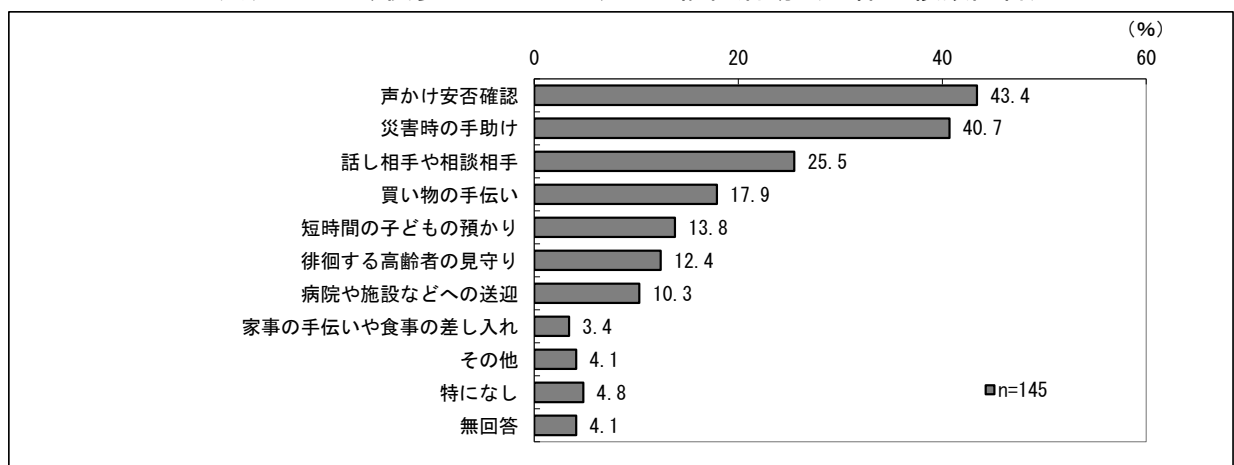
- 「声かけ安否確認」が第 1 位、「災害時の手助け」が第 2 位。

問 10 で“今後も（は）活動したい”と答えた 145 人（全体の 21.2%）に、地域でどのような福祉活動をしたいかたずねたところ、「声かけ安否確認」（43.4%）が第 1 位、「災害時の手助け」（40.7%）が第 2 位で、これらは他を引き離して代表的な理由となっており、普段の声かけや、災害時の手助けができると回答した町民が多いことがわかります。

これら以外では、「話し相手や相談相手」（25.5%）、「買い物の手伝い」（17.9%）、「短時間の子どもの預かり」（13.8%）などの順となっています。[図表 29 参照]

属性別でみると、多くの属性で「声かけ安否確認」が第 1 位となっていますが、次いで「災害時の手助け」（居住歴が 5～9 年では同率で「短時間の子どもの預かり」）も第 1 位が多くなっています。また 30 代では「短時間の子どもの預かり」が第 1 位となっています。[図表 30 参照]

図表29 今後参加したい地域での福祉活動（全体／複数回答）



図表30 今後参加したい地域での福祉活動
(全体・性別・年齢・居住地区・通勤・通学先・居住状況・居住歴—
上位3位／複数回答)

(単位：％)

		第1位	第2位	第3位
全体		声かけ安否確認 43.4	災害時の手助け 40.7	話し相手や相談相手 25.5
性別	男性	災害時の手助け 51.6	声かけ安否確認 37.5	話し相手や相談相手／徘徊する高齢者の見守り 15.6
	女性	声かけ安否確認 47.5	話し相手や相談相手 32.5	災害時の手助け 31.3
	回答しない	—	—	—
年齢	10・20代	災害時の手助け 70.0	話し相手や相談相手 40.0	声かけ安否確認 30.0
	30代	短時間の子どもの預かり 40.0	声かけ安否確認／災害時の手助け 26.7	
	40代	災害時の手助け 37.9	声かけ安否確認 27.6	買い物の手伝い 20.7
	50代	災害時の手助け 66.7	声かけ安否確認 36.7	話し相手や相談相手 26.7
	60代	声かけ安否確認 58.3	話し相手や相談相手／災害時の手助け 30.6	
	70代	声かけ安否確認 64.0	話し相手や相談相手 28.0	災害時の手助け 24.0
居住地区	宇美小学校区	声かけ安否確認 48.0	災害時の手助け 40.0	話し相手や相談相手 28.0
	宇美東小学校区	声かけ安否確認 56.5	災害時の手助け 52.2	話し相手や相談相手 34.8
	原田小学校区	声かけ安否確認 34.4	話し相手や相談相手 28.1	災害時の手助け 25.0
	桜原小学校区	災害時の手助け 46.5	声かけ安否確認 34.9	短時間の子どもの預かり 27.9
	井野小学校区	声かけ安否確認 63.2	災害時の手助け 42.1	買い物の手伝い／徘徊する高齢者の見守り 15.8
通勤・通学先	町内	声かけ安否確認／災害時の手助け 37.8		話し相手や相談相手 27.0
	町外	災害時の手助け 46.4	声かけ安否確認 42.9	話し相手や相談相手 23.8
住まいの状況	持ち家 (マンション含む)	声かけ安否確認 46.7	災害時の手助け 40.0	話し相手や相談相手 25.8
	賃貸	災害時の手助け 41.2	声かけ安否確認 29.4	話し相手や相談相手／買い物の手伝い／徘徊する高齢者の見守り 17.6
	その他	災害時の手助け 57.1	話し相手や相談相手 42.9	声かけ安否確認／買い物の手伝い 28.6
居住歴	1年未満	話し相手や相談相手／買い物の手伝い／短時間の子どもの預かり／災害時の手助け 50.0		
	1～4年	声かけ安否確認 45.5	話し相手や相談相手 36.4	災害時の手助け 27.3
	5～9年	短時間の子どもの預かり／災害時の手助け 35.7		声かけ安否確認／話し相手や相談相手 14.3
	10～19年	災害時の手助け 41.4	声かけ安否確認 34.5	短時間の子どもの預かり 24.1
	20年以上	声かけ安否確認 52.3	災害時の手助け 43.2	話し相手や相談相手 29.5

(5) 健康上の理由で制限なく日常生活ができているか

問 11 あなたは健康上の理由で日常生活が制限されることなく生活できていると思いますか。



- “そう思う” が 75.6%、“そう思わない” が 11.4%。

健康上の理由で日常生活が制限されることなく生活できていると思うかについては、“そう思う”という人（「そう思う」52.9%、「どちらかといえばそう思う」22.7%の合計）が75.6%となっています。これに対し、“そう思わない”という人（「どちらかといえばそう思わない」5.7%、「そう思わない」5.7%の合計）が11.4%となっており、多くの町民が制限なく日常生活ができていると回答しています。[図表 31 参照]

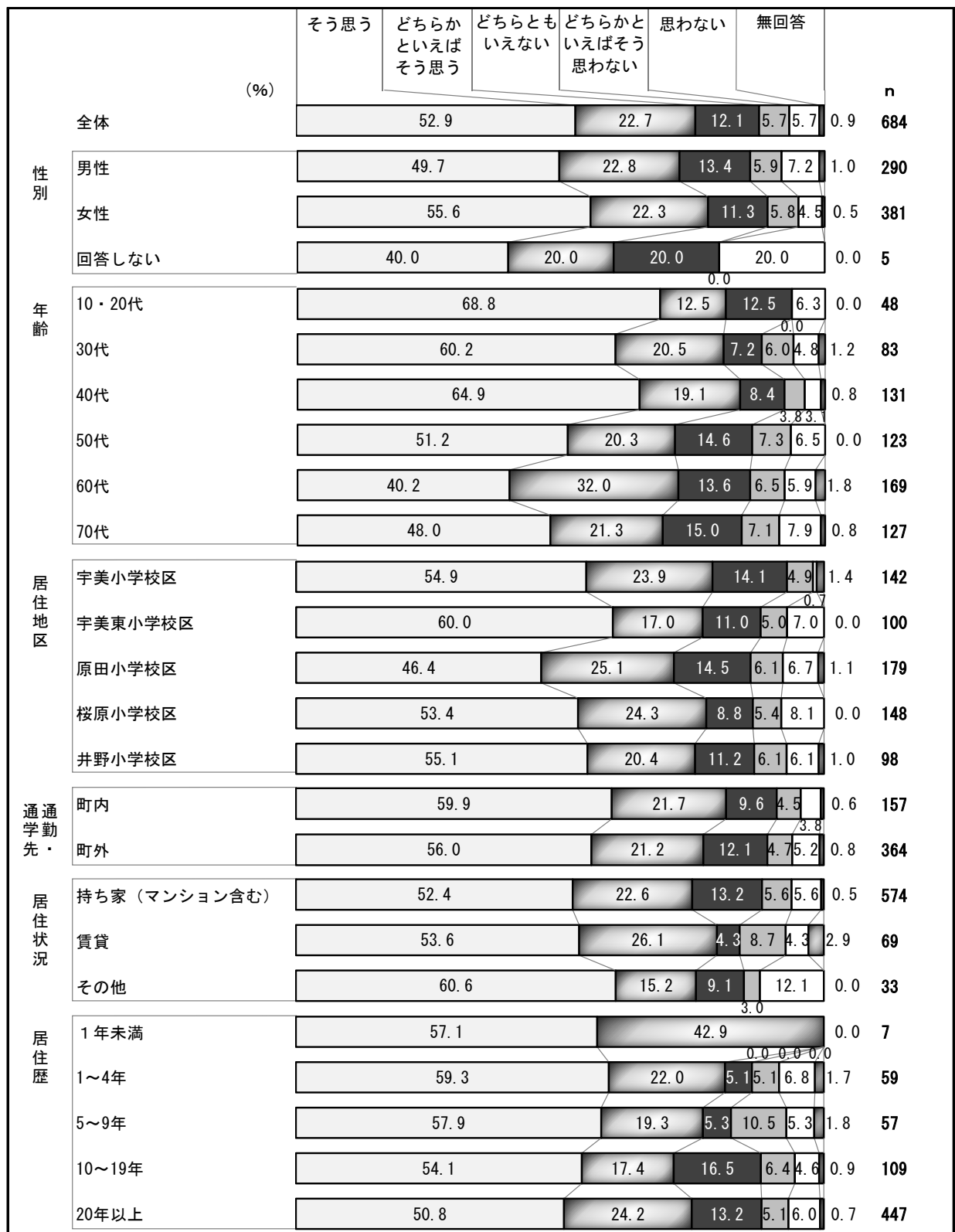
属性別で“そう思う”という割合をみると、年齢別では、40代(84.0%)や10・20代(81.3%)、30代(80.7%)で高く、70代(69.3%)で低くなっています。

居住地区別では、宇美小学校区(78.8%)で高く、原田小学校区(71.5%)で低くなっています。

居住歴別では、1～4年(81.3%)で高く、10～19年(71.5%)で低くなっています。

[図表 31 参照]

図表31 健康上の理由で制限なく日常生活ができているか
(全体・性別・年齢・居住地区・通勤・通学先・居住状況・居住歴)



(6) 運動やスポーツ活動の頻度

問 12 あなたはこの 1 年間に、どのくらいの頻度で運動やスポーツ活動を行いましたか。



- “した” が 64.0%、“全くしなかった” が 35.2%。

運動やスポーツ活動の頻度については、「全くしなかった」と答えた人が 35.2%で最も多く、「週に 3 日以上」(20.2%)、「週に 1 日以上」(16.2%)、「年に数回」(12.7%)、「月に 1～3 日」(10.5%)、「半年に 1～3 日」(4.4%) をあわせた“1 年間に 1 回以上した”という人が 64.0%となっており、多くの町民が年に 1 回以上運動やスポーツ活動を行っていることがうかがえます。[図表 32 参照]

属性別で“1 年間に 1 回以上した”という割合をみると、年齢別では、10・20 代(77.0%)で高く、50 代(61.0%)や 60 代(61.6%)で低くなっています。

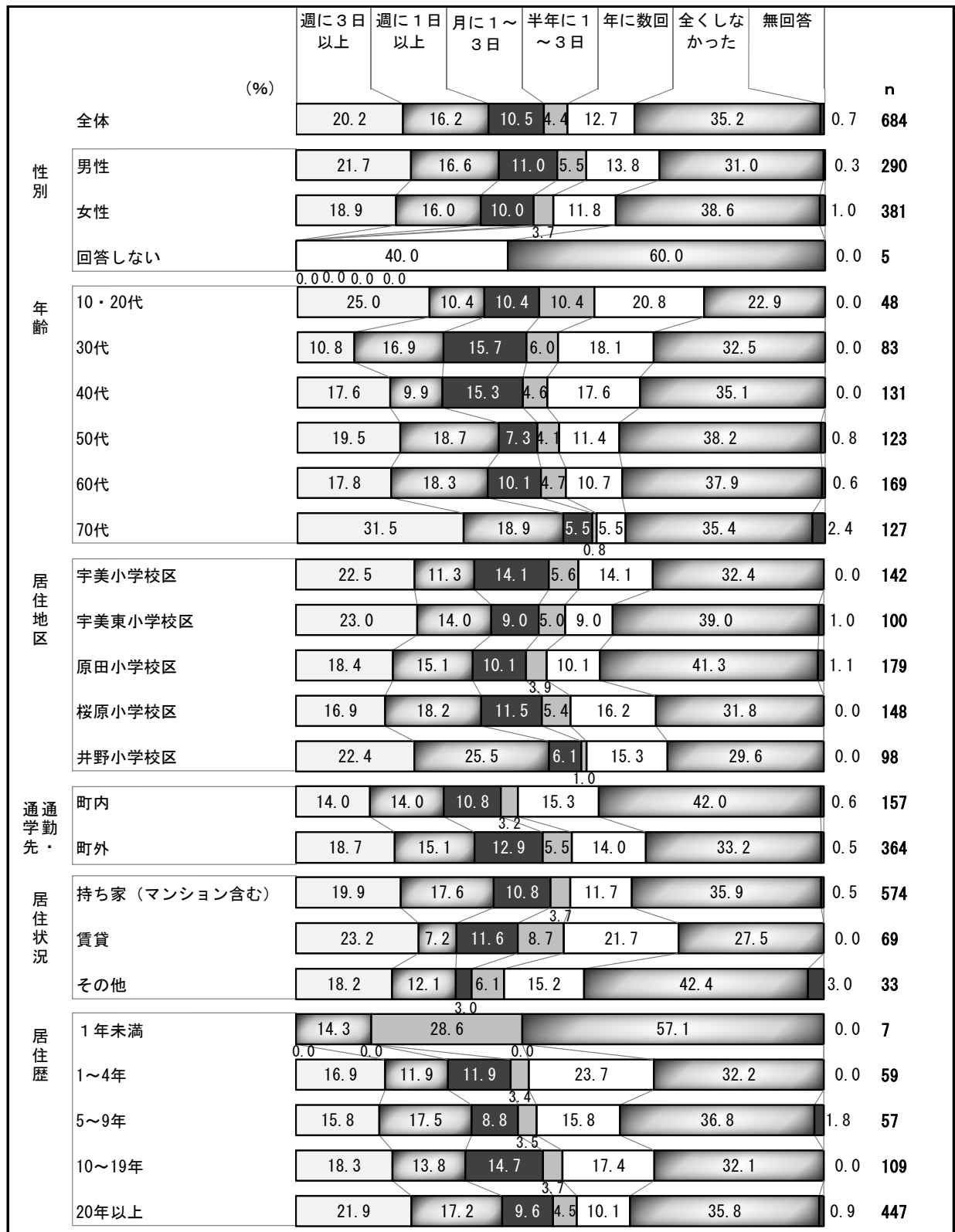
居住地区別では、井野小学校区(70.3%)で高く、原田小学校区(57.6%)で低くなっています。

通勤通学先別では、町外(66.2%)が町内(57.3%)を 8.9 ポイント上回っています。

[図表 32 参照]

図表32 運動やスポーツ活動の頻度

(全体・性別・年齢・居住地区・通勤・通学先・居住状況・居住歴)



(7) 災害への備えの意識

問 13 あなたは、災害への備えができていますか。



- “そう思う” が 14.7%、“そう思わない” が 58.6%。

災害への備えについては、「どちらかといえばそう思わない」と答えた人が 32.7%で最も多く、これと「思わない」(25.9%)をあわせた“思わない”という人が 58.6%となっており、これに対し、“そう思う”という人(「どちらかといえばそう思う」12.4%と「そう思う」2.3%の合計)は 14.7%となっており、多くの町民へ災害への備えの周知が必要であると考えられます。[図表 33 参照]

属性別で“そう思う”という割合をみると、年齢別では、30代(21.7%)で高く、70代(12.5%)や50代(13.1%)で低くなっています。

居住地区別では、宇美東小学校区(19.0%)で高く、原田小学校区(11.8%)で低くなっています。

居住歴別では、1～4年(20.3%)で高く、20年以上(12.9%)で低くなっています。

[図表 33 参照]

図表33 災害への備えの意識

(全体・性別・年齢・居住地区・通勤・通学先・居住状況・居住歴)

		(%)					n	
		そう思う	どちらかといえ ばそう思う	どちらとも いえない	どちらかといえ ばそう思わない	思わない	無回答	
性別	全体	12.4	26.2	32.7	25.9	0.4	684	
	男性	12.8	29.7	33.4	21.0	0.3	290	
	女性	12.1	23.6	32.8	28.9	0.5	381	
	回答しない	20.0	20.0	60.0		0.0	5	
年齢	10・20代	10.4	25.0	27.1	33.3	0.0	48	
	30代	20.5	20.5	26.5	31.3	0.0	83	
	40代	14.5	26.7	29.0	28.2	0.0	131	
	50代	9.8	22.0	35.8	29.3	0.0	123	
	60代	11.8	33.1	30.8	21.3	1.2	169	
	70代	9.4	24.4	43.3	18.9	0.8	127	
居住地区	宇美小学校区	10.6	29.6	33.1	23.9	0.0	142	
	宇美東小学校区	17.0	24.0	30.0	26.0	1.0	100	
	原田小学校区	10.1	27.4	38.5	21.8	0.6	179	
	桜原小学校区	16.9	25.0	31.8	25.7	0.0	148	
	井野小学校区	10.2	22.4	29.6	31.6	1.0	98	
通勤・通学先	町内	14.6	23.6	32.5	25.5	0.6	157	
	町外	12.4	26.6	31.3	27.2	0.3	364	
居住状況	持ち家（マンション含む）	12.7	27.5	31.5	25.6	0.5	574	
	賃貸	14.5	13.0	42.0	29.0	0.0	69	
	その他	9.1	6.1	21.2	42.4	21.2	33	
居住歴	1年未満	28.6	14.3	57.1		0.0	7	
	1～4年	16.9	18.6	28.8	32.2	0.0	59	
	5～9年	19.3	21.1	22.8	36.8	0.0	57	
	10～19年	12.8	28.4	31.2	23.9	0.0	109	
	20年以上	10.7	27.5	35.3	23.5	0.7	447	

(8) 災害時の避難経路・避難場所を知っているか

問 14 あなたは、災害時の避難経路・避難場所を知っていますか。



● 災害時の避難経路・避難場所を知っている人は 70.9%。

災害時の避難路・避難場所を知っているかについては、「知っている」と答えた人が 70.9%、「知らない」と答えた人が 28.7%となっており、多くの町民が避難経路・場所を把握できているといえます。[図表 34 参照]

前回の調査結果と比較すると、「知っている」という割合が約 12.2 ポイント減少しています。[下記【比較】参照]

属性別で「知っている」という割合をみると、年齢別では、70 代(79.5%)や 60 代(71.6%)、40 代(70.2%)で高く、10・20 代(54.2%)で低くなっています。

居住地区別では、井野小学校区(78.6%)で高く、桜原小学校区(66.9%)で低くなっています。

居住歴別では、10～19 年(75.2%)で高く、1～4 年(64.4%)で低くなっています。

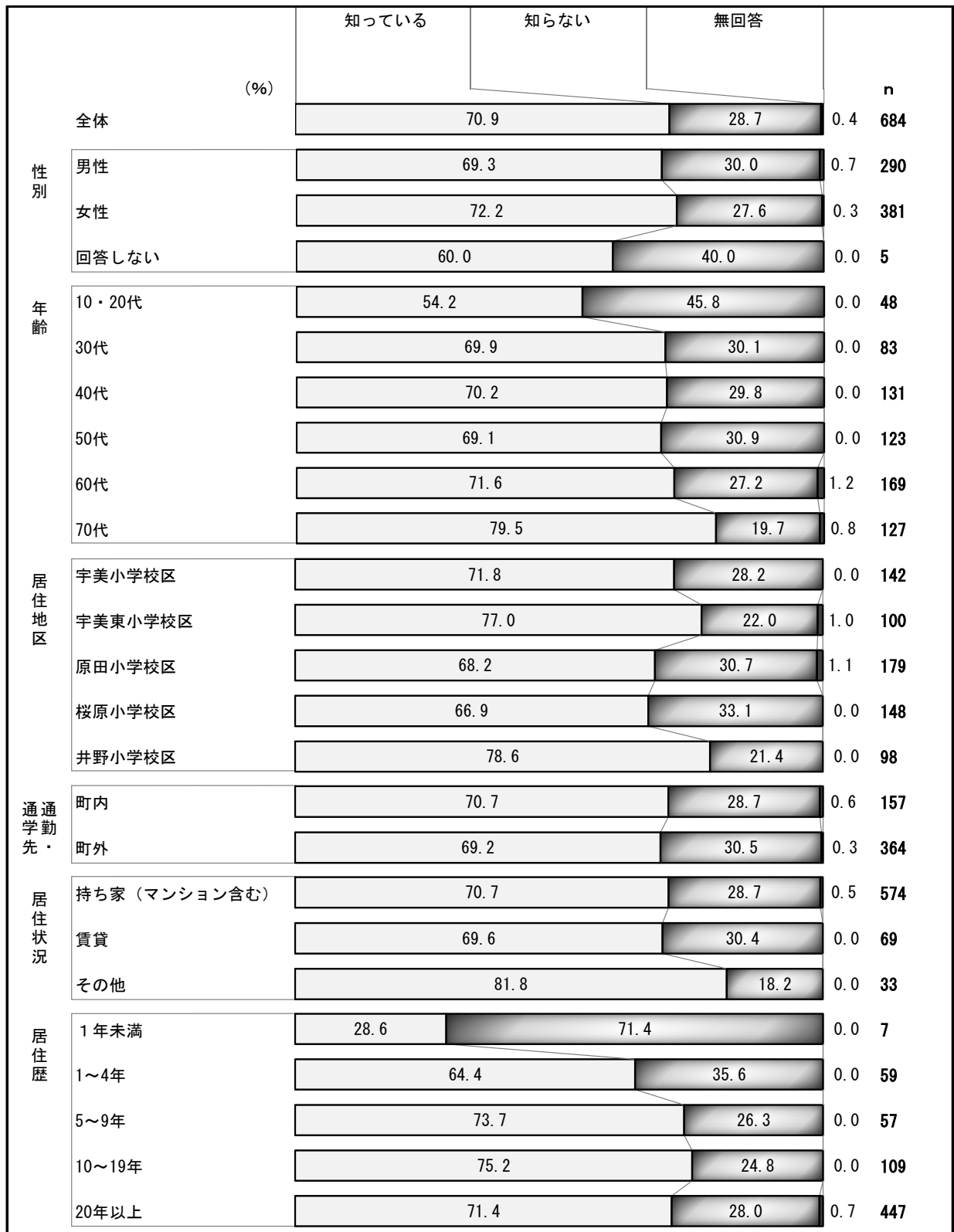
[図表 34 参照]

【比較】

前回の調査結果

災害時の避難路・避難場所を知っている人は 83.1%。

図表34 災害時の避難経路・避難場所を知っているか
(全体・性別・年齢・居住地区)



(9) ハザードマップを見て自宅等の確認をしたことがあるか

問 15 あなたは、宇美町の防災ハザードマップを見て避難場所までのルートを確認したことがありますか。



- ハザードマップを見て避難場所までのルートを確認したことがある人は 49.4%。

宇美町の防災ハザードマップを見て避難場所までのルートを確認したことがあるかについては、「ある」と答えた人が 49.4%、「ない」と答えた人が 49.9%と拮抗しています。[図表 35 参照]

設問内容はやや異なりますが、前回の調査結果と比較すると、前回はハザードマップを見て自宅等の確認をしたことがある人が 76.1%であったことから、今後はハザードマップで避難場所までのルートを確認してもらうように周知を図る必要があります。[下記【比較】参照]

属性別で「ある」という割合をみると、性別では、男性(52.1%)が女性(47.5%)を 4.6 ポイント上回っています。

年齢別では、70 代(55.9%)や 30 代 (54.2%)、40 代 (53.4%) で高く、10・20 代 (27.1%)で低くなっています。

居住地区別では、宇美小学校区(57.0%)で高く、宇美東小学校区(44.0%)で低くなっています。[図表 35 参照]

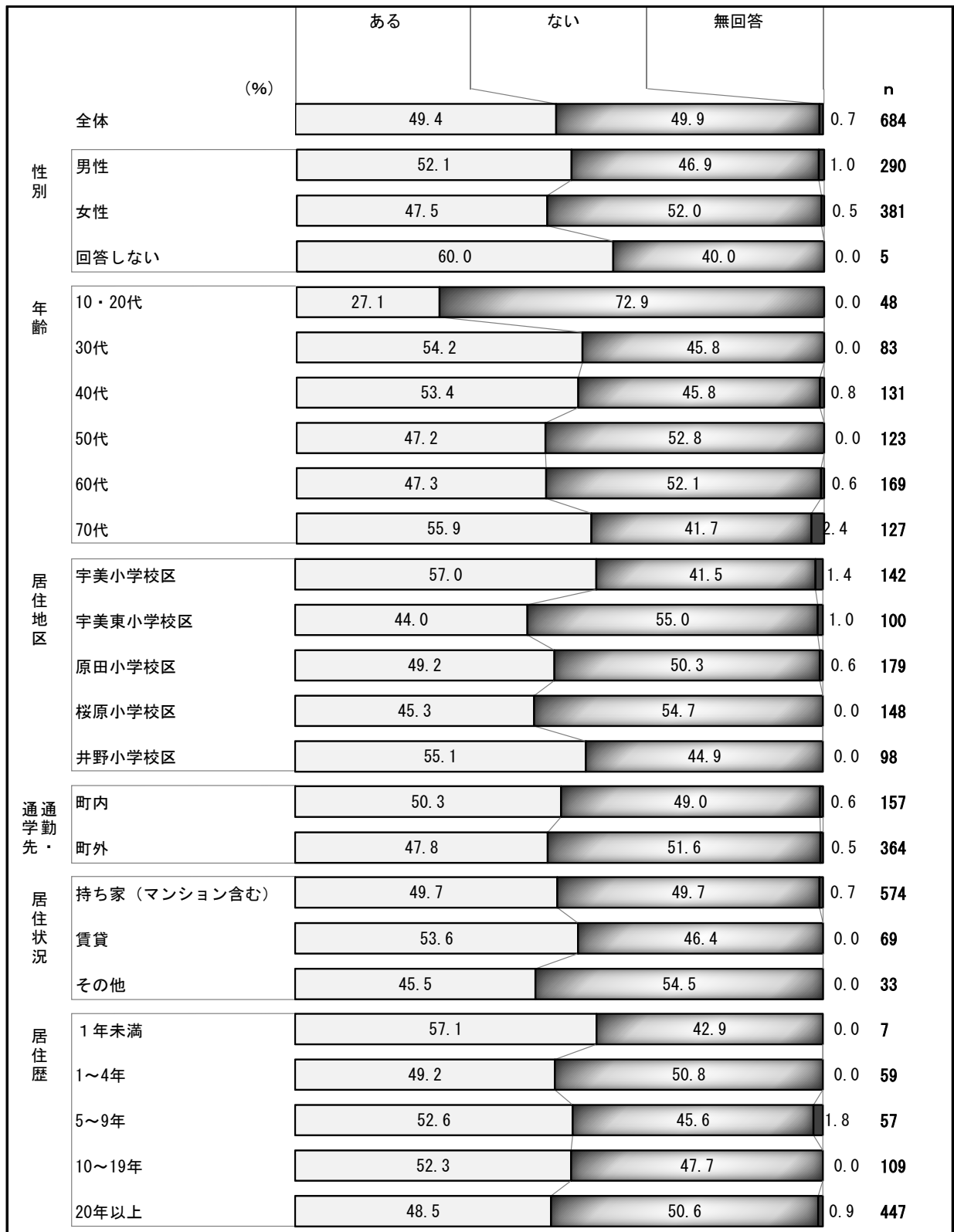
【比較】

前回の調査結果

ハザードマップを見て自宅等の確認をしたことがある人は

76.1%。

図表35 ハザードマップを見て自宅等の確認をしたことがあるか
(全体・性別・年齢・居住地区・通勤・通学先・居住状況・居住歴)



(10) 4R 運動をしているか

問 16 あなたは、ごみの減量化のため、4R 運動（リフューズ：発生回避、リデュース：排出抑制、リユース：再使用、リサイクル：再資源化）をしていますか。



● 4R 運動をしている人は 72.5%。

4R 運動については、「している」と答えた人が 72.5%、「していない」と答えた人が 26.0%となっています。【図表 36 参照】

前回の調査結果と比較すると、「している」という割合が 6.6 ポイント減少し、「していない」という割合は 6.2 ポイント増加しています。【下記【比較】参照】

属性別で「している」という割合をみると、年齢別では、60 代 (80.5%) で高く、30 代 (57.8%) や 10・20 代 (58.3%) で低くなっています。

居住地区別では、井野小学校区 (78.6%) で高く、宇美小学校区 (69.0%) で低くなっています。

居住歴別では、10～19 年 (83.5%) で高く、1～4 年 (61.0%) で低くなっています。【図表 36 参照】

【比較】

前回の調査結果 4R 運動をしている人は 79.1%。

図表36 4R運動をしているか
(全体・性別・年齢・居住地区・通勤・通学先・居住状況・居住歴)

	(%)	している	していない	無回答	n
全体		72.5	26.0	1.5	684
性別					
男性		71.7	26.9	1.4	290
女性		73.0	25.5	1.6	381
回答しない		80.0	20.0	0.0	5
年齢					
10・20代		58.3	41.7	0.0	48
30代		57.8	42.2	0.0	83
40代		68.7	31.3	0.0	131
50代		75.6	24.4	0.0	123
60代		80.5	16.6	3.0	169
70代		78.0	18.1	3.9	127
居住地区					
宇美小学校区		69.0	30.3	0.7	142
宇美東小学校区		72.0	27.0	1.0	100
原田小学校区		69.8	26.8	3.4	179
桜原小学校区		76.4	23.0	0.7	148
井野小学校区		78.6	21.4	0.0	98
通勤・通学先					
町内		66.2	32.5	1.3	157
町外		71.7	27.5	0.8	364
居住状況					
持ち家（マンション含む）		72.6	25.8	1.6	574
賃貸		72.5	27.5	0.0	69
その他		78.8	21.2	0.0	33
居住歴					
1年未満		57.1	42.9	0.0	7
1～4年		61.0	39.0	0.0	59
5～9年		68.4	29.8	1.8	57
10～19年		83.5	16.5	0.0	109
20年以上		72.3	25.7	2.0	447

(11) 町内にある歴史文化遺産を誇りに思うか

問 17 あなたは、町内にある歴史文化遺産（遺跡・古墳・城跡など）を誇りに思いますか。



- “そう思う” が 62.5%、“そう思わない” が 10.1%。

町内にある歴史文化遺産を誇りに思うかについては、“そう思う”という人（「そう思う」28.1%と「どちらかといえばそう思う」34.4%の合計）が62.5%となっています。これに対し、“そう思わない”という人（「どちらかといえばそう思わない」6.0%と「思わない」4.1%の合計）は10.1%で、多くの町民が本町の歴史文化遺産を誇りに思っていることがうかがえます。【図表 37 参照】

前回の調査結果（選択肢はやや異なる）と比較すると、「そう思う」という割合が17.5ポイント減少しており、誇りに思っている人が減少していることがうかがえます。【下記【比較】参照】

属性別で“そう思う”という割合をみると、年齢別では、年齢が上がるにつれておおむね上昇していく傾向にあります。

居住地区別では、宇美小学校区(66.9%)で高く、原田小学校区(56.4%)で低くなっています。

居住歴別では、10～19 年(66.1%)で高く、1～4 年(45.7%)で低くなっています。

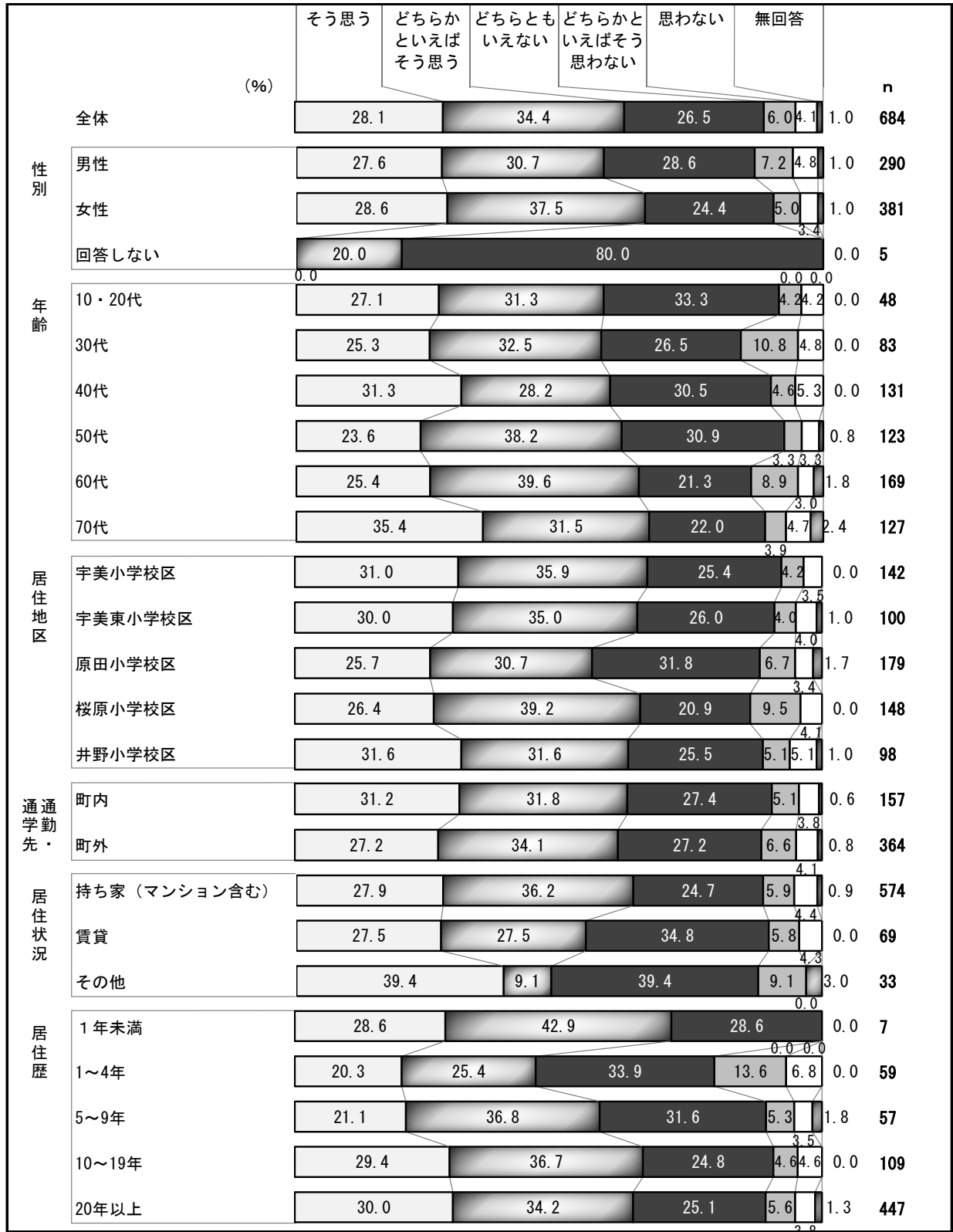
【図表 37 参照】

【比較】

前回の調査結果

“思う” が 80.0%、“思わない” が 19.2%。

図表37 町内にある歴史文化遺産を誇りに思うか
(全体・性別・年齢・居住地区・通勤・通学先・居住状況・居住歴)



(12) 大野城跡が日本遺産に認定されていることを知っているか

問 18 あなたは、町内にある大野城跡が日本遺産「西の都」の構成文化財として認定されていることを知っていますか。



● “知っている” が 19.1%、“知らない” が 80.2%。

大野城跡が日本遺産に認定されていることについては、“知っている”という人（「よく知っている」2.6%と「知っている」16.5%の合計）が 19.1%となっています。これに対し、“知らない”という人（「あまり知らない」29.8%と「知らない」50.4%の合計）が 80.2%となっており、大野城跡が日本遺産に認定されていることは、町民にあまり知られていないことがうかがえます。[図表 38 参照]

前回の調査結果と比較すると、“知っている”という割合が 7.2 ポイント減少しており、認知している人が減少していることがうかがえます。[下記【比較】参照]

属性別で“知っている”という割合をみると、性別では、男性(21.4%)が女性(17.3%)を 4.1 ポイント上回っています。

年齢別では、70 代(26.8%)や 50 代(21.2%)で高く、30 代(9.6%)で低くなっています。

居住歴別では、20 年以上(22.4%)で高く、5～9 年(10.6%)で低くなっています。

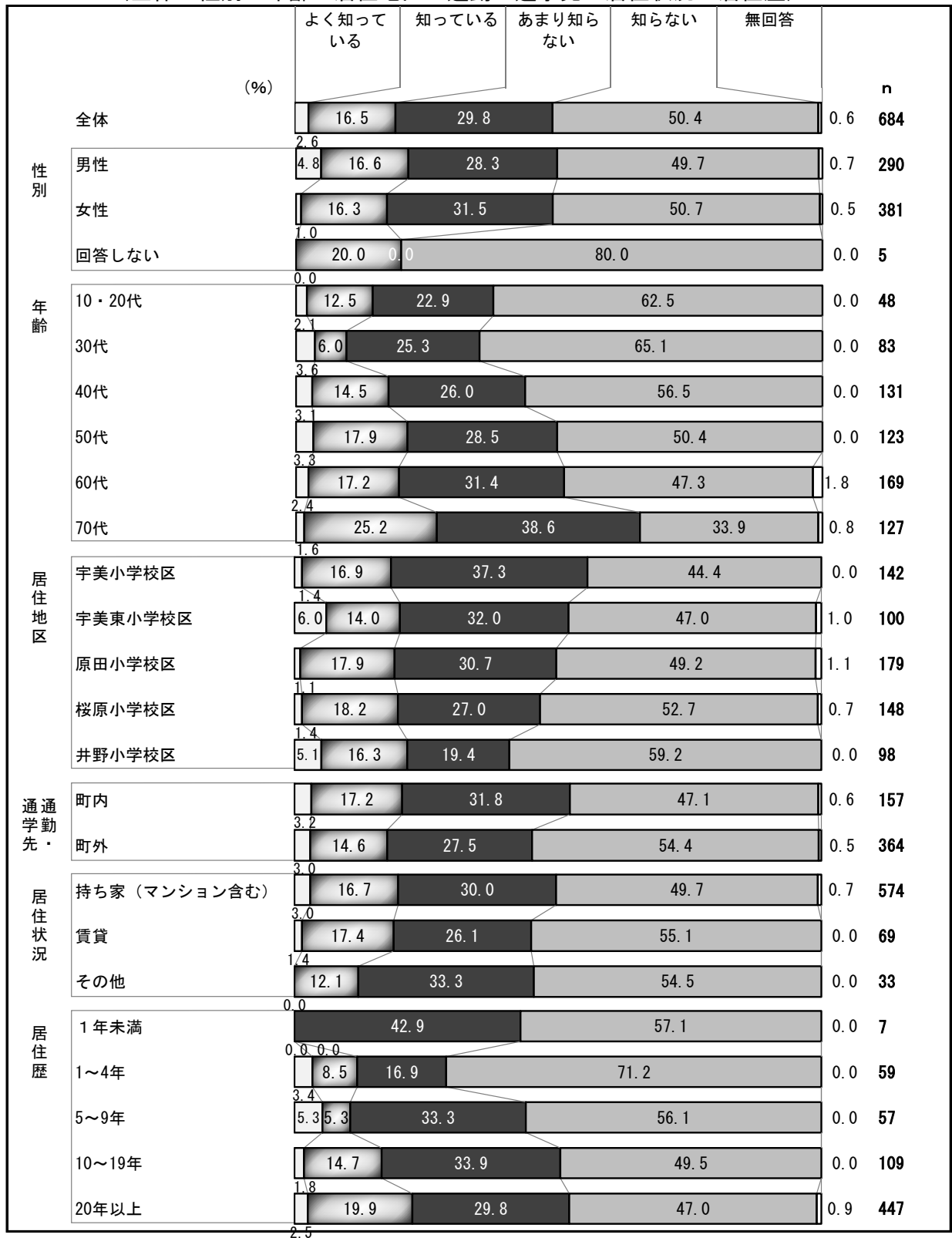
[図表 38 参照]

【比較】

前回の調査結果

“知っている” が 26.3%、“知らない” が 73.0%。

図表38 大野城跡が日本遺産に認定されていることを知っているか
(全体・性別・年齢・居住地区・通勤・通学先・居住状況・居住歴)



(13) 地産地消を意識して買い物をしているか

問 19 あなたは、地産地消を意識して買い物をしていますか。



- 「している」が21.1%、「していない」が36.4%。

地産地消を意識して買い物をしているかについては、「どちらともいえない」と答えた人が42.0%で最も多く、「していない」という人が36.4%となっています。

これに対し、「している」という人は21.1%で、約2割の町民が地産地消を意識して買物をしていることがうかがえます。[図表 39 参照]

属性別で“している”という割合をみると、性別では、女性(26.2%)が男性(14.8%)を11.4ポイント上回っています。

居住地区別では、宇美東小学校区(27.0%)で高く、原田小学校区(17.9%)で低くなっています。

通勤通学先別では、町内(27.4%)が町外(17.9%)を9.5ポイント上回っています。

[図表 39 参照]

図表39 地産地消を意識して買い物をしているか
(全体・性別・年齢・居住地区・通勤・通学先・居住状況・居住歴)

	(%)	している	していない	どちらとも いえない	無回答	n
全体		21.1	36.4	42.0	0.6	684
性別						
男性		14.8	44.1	40.3	0.7	290
女性		26.2	30.4	42.8	0.5	381
回答しない		60.0		40.0	0.0	5
年齢						
10・20代		14.6	50.0	35.4	0.0	48
30代		19.3	48.2	32.5	0.0	83
40代		20.6	38.9	40.5	0.0	131
50代		22.8	35.0	41.5	0.8	123
60代		21.3	31.4	46.2	1.2	169
70代		23.6	29.1	46.5	0.8	127
居住地区						
宇美小学校区		21.8	28.2	50.0	0.0	142
宇美東小学校区		27.0	28.0	44.0	1.0	100
原田小学校区		17.9	40.8	40.2	1.1	179
桜原小学校区		23.0	38.5	38.5	0.0	148
井野小学校区		18.4	45.9	35.7	0.0	98
通勤・通学先						
町内		27.4	33.1	38.9	0.6	157
町外		17.9	40.4	40.9	0.8	364
居住状況						
持ち家（マンション含む）		20.6	35.9	43.0	0.5	574
賃貸		26.1	40.6	33.3	0.0	69
その他		21.2	33.3	42.4	3.0	33
居住歴						
1年未満		28.6	42.9	28.6	0.0	7
1～4年		16.9	49.2	33.9	0.0	59
5～9年		21.1	42.1	36.8	0.0	57
10～19年		23.9	32.1	44.0	0.0	109
20年以上		21.0	34.9	43.2	0.9	447

(14) 地域活動への参加状況と参加意向

問 20 あなたの現在の地域コミュニティ活動・ボランティア活動への参加状況と、今後の参加意向についておたずねします。

- 現在“参加している”が12.3%、“参加していない”が86.2%。
- 今後“参加したい”が26.5%、“参加するつもりはない”が72.0%。

地域活動について、現在の参加状況をみると、“参加している”という人（「現在参加しており今後も参加したい」9.2%と「現在参加しているが今後は参加するつもりはない」3.1%の合計）が12.3%となっており、一方、“参加していない”という人（「現在参加していないが今後は参加したい」17.3%と「現在参加しておらず今後も参加するつもりはない」68.9%の合計）が86.2%となっています。

また、今後の参加意向をみると、“参加したい”という人（現在参加しており今後も参加したい）9.2%と「現在参加していないが今後は参加したい」17.3%の合計）が26.5%となっており、一方、“参加するつもりはない”という人（「参加しているが今後は参加するつもりはない」3.1%と「現在参加しておらず今後も参加するつもりはない」68.9%の合計）が72.0%となっています。[図表 40 参照]

前回の調査結果と比較すると、現在の参加状況については、“参加していない”という割合が約12.4ポイント増加しています。今後の参加意向については、“参加したい”という割合が約8.1ポイント低下し、“参加するつもりはない”という割合が14.5ポイント増加しており参加意向が弱まっていることがうかがえます。[下記【比較】参照]

属性別で今後の参加意向をみると、“参加したい”という割合は、年齢別では、40代（32.8%）や60代（30.8%）で高く、30代（20.5%）や10・20代（20.9%）で低くなっています。

居住地区別では、宇美東小学校区（30.0%）で高く、井野小学校区（22.4%）で低くなっています。

居住歴別では、10～19年（28.5%）で高く、1～4年（22.0%）で低くなっています。

[図表 40 参照]

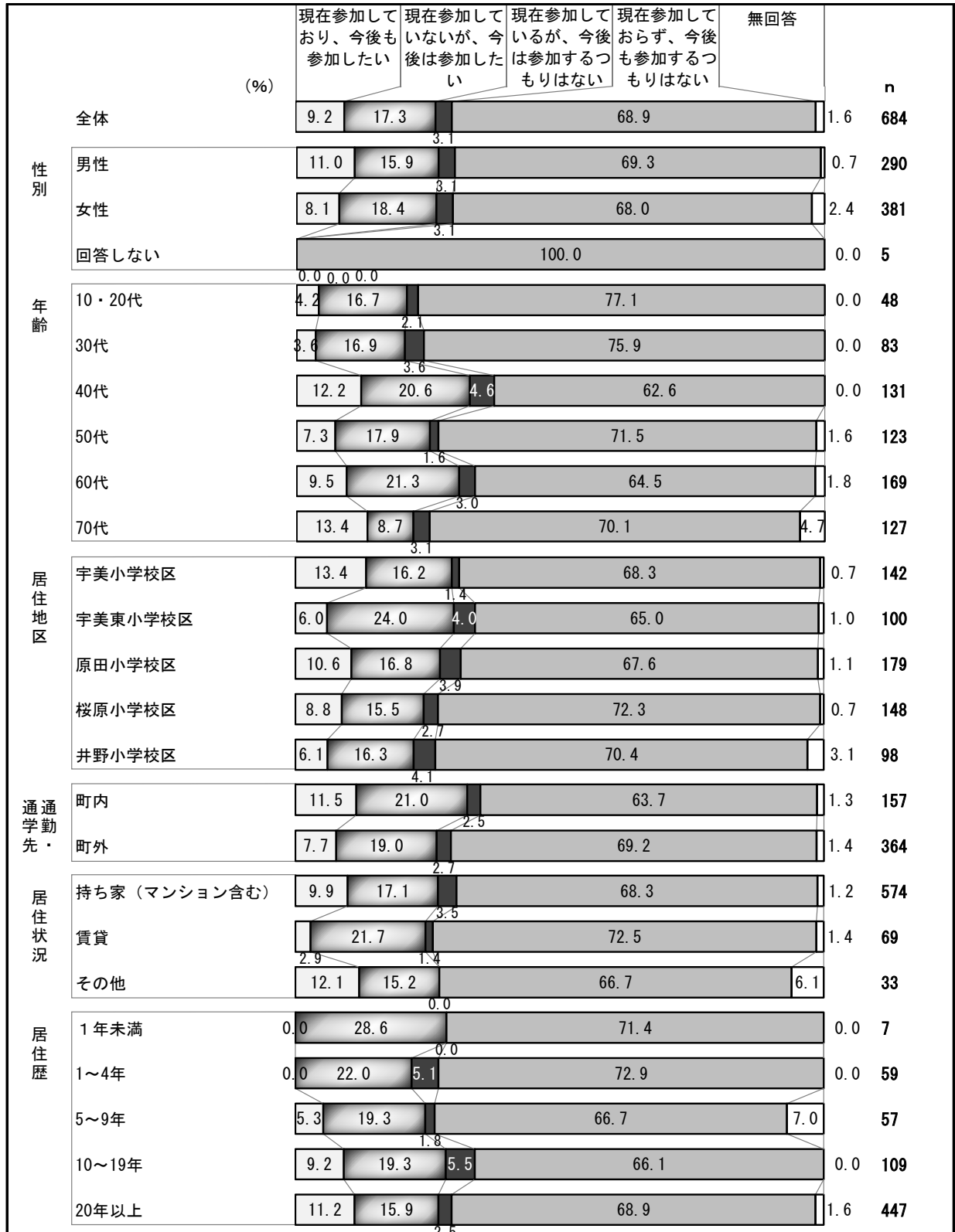
【比較】

前回の調査結果

現在“参加している”が18.3%、“参加していない”が73.8%。

今後“参加したい”が34.6%、“参加するつもりはない”が57.5%。

図表40 地域活動への参加状況と参加意向
(全体・性別・年齢・居住地区・通勤・通学先・居住状況・居住歴)



(15) 今後参加したい地域活動等

問 20-2 あなたは、今後（今後とも）どのような地域コミュニティ活動・ボランティア活動に参加したいと思いますか。【複数回答】

- 「地域づくりやまちおこしに関する活動」、「自然保護や環境美化、リサイクル等に関する活動」が同率 1 位。

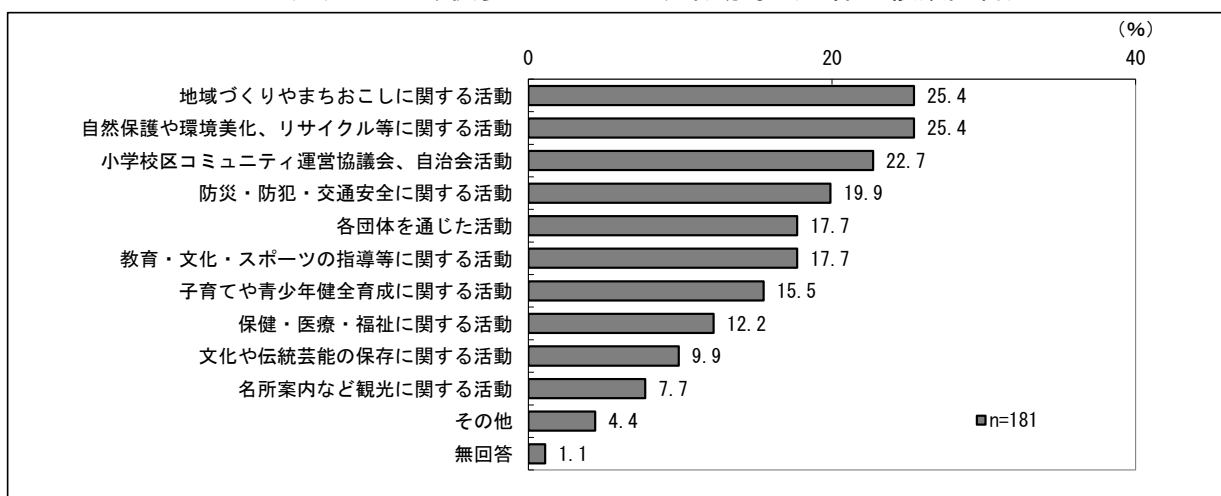
問 20 で“参加したい”と答えた 181 人（全体の 26.5%）に、今後参加したい地域活動等をたずねたところ、「地域づくりやまちおこしに関する活動」、「自然保護や環境美化、リサイクル等に関する活動」（25.4%）が同率で第 1 位となっています。これ以外では、「小学校区コミュニティ運営協議会、自治会活動」（22.7%）、「防災・防犯・交通安全に関する活動」（19.9%）などの順となっており、“地域自治”“環境保全”や“子育て支援”“防災・防犯等の安全”に関する活動に参加したいという人が多くなっています。[図表 42 参照]

前回の調査結果（選択肢はやや異なる）と比較すると、「自然保護や環境美化、リサイクル等に関する活動」は変わらず 1 位で、前回第 7 位の「地域づくりやまちおこしに関する活動」が同率 1 位に順位を上げており、地域を活性化させる活動への参加の参加意向が上昇していることがうかがえます。[下記【比較】参照]

属性別でみると、全体の第 1 位～第 3 位の結果と比較して各属性における順位のバラつきが大きくなっています。[図表 42 参照]

【比較】	
前回の調査結果	「自然保護や環境美化、リサイクル等の活動」、「子育て支援に関する活動」、「小学校区コミュニティ運営協議会、自治会活動」の順。

図表41 今後参加したい地域活動等（全体／複数回答）



図表42 今後参加したい地域活動等

(全体・性別・年齢・居住地区・通勤・通学先・居住状況・居住歴—
上位3位／複数回答)

(単位：%)

		第1位	第2位	第3位
全体		地域づくりやまちおこしに関する活動／自然保護や環境美化、リサイクル等に関する活動 25.4	自然保護や環境美化、リサイクル等に関する活動 22.7	小学校区コミュニティ運営協議会、自治会活動 22.7
性別	男性	自然保護や環境美化、リサイクル等に関する活動 32.1	防災・防犯・交通安全に関する活動 29.5	地域づくりやまちおこしに関する活動 28.2
	女性	地域づくりやまちおこしに関する活動 23.8	小学校区コミュニティ運営協議会、自治会活動 22.8	自然保護や環境美化、リサイクル等に関する活動 19.8
	回答しない	—	—	—
年齢	10・20代	防災・防犯・交通安全に関する活動 50.0	地域づくりやまちおこしに関する活動 30.0	小学校区コミュニティ運営協議会、自治会活動／各団体を通じた活動／子育てや青少年健全育成に関する活動 20.0
	30代	地域づくりやまちおこしに関する活動／子育てや青少年健全育成に関する活動 35.3	防災・防犯・交通安全に関する活動 29.4	29.4
	40代	小学校区コミュニティ運営協議会、自治会活動 30.2	教育・文化・スポーツの指導等に関する活動 27.9	子育てや青少年健全育成に関する活動 25.6
	50代	自然保護や環境美化、リサイクル等に関する活動 32.3	各団体を通じた活動／防災・防犯・交通安全に関する活動 19.4	19.4
	60代	自然保護や環境美化、リサイクル等に関する活動 26.9	地域づくりやまちおこしに関する活動 25.0	各団体を通じた活動 19.2
	70代	自然保護や環境美化、リサイクル等に関する活動 39.3	小学校区コミュニティ運営協議会、自治会活動 35.7	地域づくりやまちおこしに関する活動 32.1
居住地区	宇美小学校区	各団体を通じた活動 26.2	地域づくりやまちおこしに関する活動 23.8	小学校区コミュニティ運営協議会、自治会活動／教育・文化・スポーツの指導等に関する活動 21.4
	宇美東小学校区	防災・防犯・交通安全に関する活動 33.3	教育・文化・スポーツの指導等に関する活動 20.0	小学校区コミュニティ運営協議会、自治会活動／各団体を通じた活動／自然保護や環境美化、リサイクル等に関する活動／保健・医療・福祉に関する活動 16.7
	原田小学校区	自然保護や環境美化、リサイクル等に関する活動 30.6	小学校区コミュニティ運営協議会、自治会活動／地域づくりやまちおこしに関する活動 28.6	28.6
	桜原小学校区	地域づくりやまちおこしに関する活動 36.1	子育てや青少年健全育成に関する活動 27.8	自然保護や環境美化、リサイクル等に関する活動 25.0
	井野小学校区	自然保護や環境美化、リサイクル等に関する活動 36.4	各団体を通じた活動／防災・防犯・交通安全に関する活動 27.3	27.3
通勤・通学先	町内	自然保護や環境美化、リサイクル等に関する活動 25.5	地域づくりやまちおこしに関する活動 23.5	小学校区コミュニティ運営協議会、自治会活動／子育てや青少年健全育成に関する活動 21.6
	町外	地域づくりやまちおこしに関する活動 27.8	防災・防犯・交通安全に関する活動 23.7	小学校区コミュニティ運営協議会、自治会活動 22.7
住まいの状況	持ち家 (マンション含む)	地域づくりやまちおこしに関する活動 27.1	自然保護や環境美化、リサイクル等に関する活動 25.8	小学校区コミュニティ運営協議会、自治会活動 24.5
	賃貸	教育・文化・スポーツの指導等に関する活動 35.3	防災・防犯・交通安全に関する活動 29.4	各団体を通じた活動／自然保護や環境美化、リサイクル等に関する活動 17.6
	その他	地域づくりやまちおこしに関する活動／自然保護や環境美化、リサイクル等に関する活動 33.3	防災・防犯・交通安全に関する活動 22.2	22.2
居住歴	1年未満	小学校区コミュニティ運営協議会、自治会活動／地域づくりやまちおこしに関する活動 100.0	100.0	100.0
	1～4年	子育てや青少年健全育成に関する活動 30.8	地域づくりやまちおこしに関する活動／防災・防犯・交通安全に関する活動 23.1	23.1
	5～9年	自然保護や環境美化、リサイクル等に関する活動／子育てや青少年健全育成に関する活動／教育・文化・スポーツの指導等に関する活動／文化や伝統芸能の保存に関する活動 21.4	21.4	21.4
	10～19年	教育・文化・スポーツの指導等に関する活動 32.3	地域づくりやまちおこしに関する活動 29.0	小学校区コミュニティ運営協議会、自治会活動／自然保護や環境美化、リサイクル等に関する活動 22.6
	20年以上	自然保護や環境美化、リサイクル等に関する活動 28.1	地域づくりやまちおこしに関する活動 25.6	小学校区コミュニティ運営協議会、自治会活動 24.0

(16) 今後参加しない理由

問 20-3 今後（今後とも）参加しない理由は何ですか。【複数回答】

- 「仕事で時間がとれない」が他を引き離して第1位。次いで「他にすることがある」、「地域コミュニティ活動・ボランティア活動に興味を持てない」の順。

問 20 で“参加するつもりはない”と答えた 492 人（全体の 72.0%）に、今後参加しない理由をたずねたところ、「仕事で時間がとれない」（44.1%）が他を引き離して第1位となっています。これ以外では、「他にすることがある」（22.4%）、「地域コミュニティ活動・ボランティア活動に興味を持てない」（21.7%）などの順となっています。[図表 44 参照]

前回の調査結果（選択肢はやや異なる）と比較すると、ほぼ同様の結果となっており、大きな変化はみられません。[下記【比較】参照]

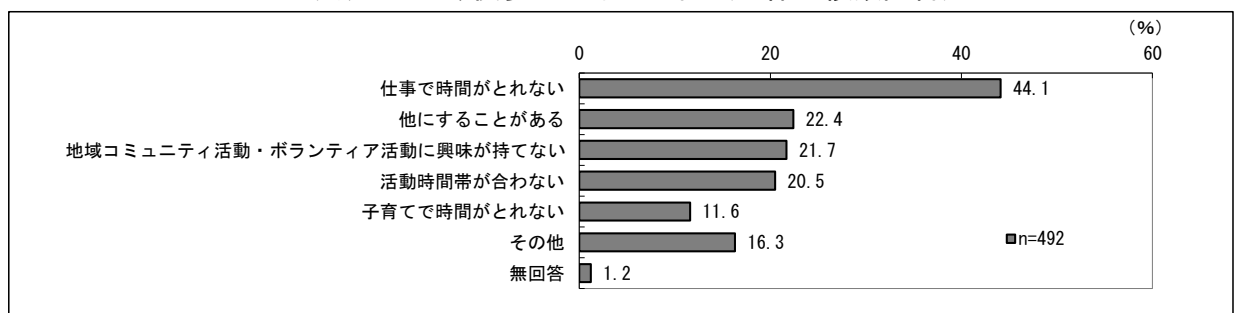
属性別でみると、多くの属性で「仕事で時間がとれない」が第1位となっていますが、70代では「地域コミュニティ活動・ボランティア活動に興味を持てない」が第1位となっています。[図表 44 参照]

【比較】

前回の調査結果

「仕事で時間がとれない」が他を引き離して第1位。次いで「他にすることがある」、「興味を持てない」の順。

図表43 今後参加しない理由（全体／複数回答）



図表44 今後参加しない理由

(全体・性別・年齢・居住地区・通勤・通学先・居住状況・居住歴—
上位3位／複数回答)

(単位：%)

		第1位	第2位	第3位
全体		仕事で時間がとれない 44.1	他にすることがある 22.4	地域コミュニティ活動・ボランティア活動に興味を持っていない 21.7
性別	男性	仕事で時間がとれない 47.6	地域コミュニティ活動・ボランティア活動に興味を持っていない 22.4	他にすることがある／活動時間帯が合わない 20.5
	女性	仕事で時間がとれない 40.6	他にすることがある 24.0	地域コミュニティ活動・ボランティア活動に興味を持っていない 21.4
	回答しない	仕事で時間がとれない 80.0	地域コミュニティ活動・ボランティア活動に興味を持っていない／子育てで時間がとれない 40.0	
年齢	10・20代	仕事で時間がとれない 63.2	活動時間帯が合わない 34.2	他にすることがある 26.3
	30代	仕事で時間がとれない 63.6	子育てで時間がとれない 39.4	活動時間帯が合わない 22.7
	40代	仕事で時間がとれない 56.8	活動時間帯が合わない 27.3	地域コミュニティ活動・ボランティア活動に興味を持っていない／子育てで時間がとれない 21.6
	50代	仕事で時間がとれない 50.0	活動時間帯が合わない 27.8	地域コミュニティ活動・ボランティア活動に興味を持っていない 21.1
	60代	仕事で時間がとれない 34.2	他にすることがある 28.9	地域コミュニティ活動・ボランティア活動に興味を持っていない 26.3
	70代	地域コミュニティ活動・ボランティア活動に興味を持っていない 26.9	他にすることがある 25.8	仕事で時間がとれない 16.1
居住地区	宇美小学校区	仕事で時間がとれない 49.5	活動時間帯が合わない 26.3	他にすることがある 25.3
	宇美東小学校区	仕事で時間がとれない 46.4	地域コミュニティ活動・ボランティア活動に興味を持っていない／活動時間帯が合わない 18.8	
	原田小学校区	仕事で時間がとれない 41.4	他にすることがある 27.3	活動時間帯が合わない 20.3
	桜原小学校区	仕事で時間がとれない 42.3	地域コミュニティ活動・ボランティア活動に興味を持っていない 31.5	他にすることがある 18.0
	井野小学校区	仕事で時間がとれない 39.7	地域コミュニティ活動・ボランティア活動に興味を持っていない 21.9	他にすることがある／活動時間帯が合わない 19.2
通勤・通学先	町内	仕事で時間がとれない 48.1	活動時間帯が合わない 27.9	他にすることがある 25.0
	町外	仕事で時間がとれない 62.6	活動時間帯が合わない 25.2	他にすることがある 19.5
住まいの状況	持ち家 (マンション含む)	仕事で時間がとれない 42.7	地域コミュニティ活動・ボランティア活動に興味を持っていない 22.8	他にすることがある 21.1
	賃貸	仕事で時間がとれない 54.9	他にすることがある／活動時間帯が合わない 29.4	
	その他	仕事で時間がとれない 50.0	他にすることがある 31.8	地域コミュニティ活動・ボランティア活動に興味を持っていない／活動時間帯が合わない 22.7
居住歴	1年未満	仕事で時間がとれない 80.0	地域コミュニティ活動・ボランティア活動に興味を持っていない／子育てで時間がとれない／他にすることがある／活動時間帯が合わない 20.0	
	1～4年	仕事で時間がとれない 69.6	子育てで時間がとれない 28.3	活動時間帯が合わない 21.7
	5～9年	仕事で時間がとれない 48.7	子育てで時間がとれない 46.2	活動時間帯が合わない 28.2
	10～19年	仕事で時間がとれない 48.7	活動時間帯が合わない 32.1	他にすることがある 24.4
	20年以上	仕事で時間がとれない 37.9	地域コミュニティ活動・ボランティア活動に興味を持っていない 24.5	他にすることがある 24.1

3 宇美町役場について

(1) 過去 1 年間でおこなった行政手続きの方法

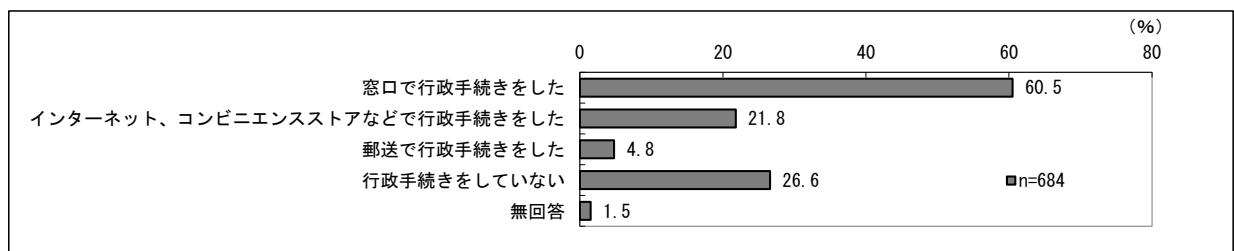
問 21 あなたはこの 1 年間に役場の窓口や郵送、インターネットなどで行政手続きをしましたか【複数回答】

- 「窓口で行政手続きをした」が他を引き離して第 1 位。次いで「行政手続きをしていない」、「インターネット、コンビニエンスストアなどで行政手続きをした」の順。

この 1 年間での行政手続きの状況をたずねたところ、「窓口で行政手続きをした」(60.5%) が第 1 位で、他を引き離して代表的な理由となっており「行政手続きをしていない」(26.6%) が第 2 位、「インターネット、コンビニエンスストアなどで行政手続きをした」(21.8%) が第 3 位となっています。[図表 45 参照]

属性別でみると、すべての属性で「窓口で行政手続きをした」が第 1 位、「行政手続きをしていない」、「インターネット、コンビニエンスストアなどで行政手続きをした」が多く、多くの属性で第 2 位となっています。[図表 46 参照]

図表45 過去 1 年間でおこなった行政手続きの方法（全体／複数回答）



図表46 過去1年間でおこなった行政手続きの方法
(全体・性別・年齢・居住地区・通勤・通学先・居住状況・居住歴—
上位3位／複数回答)

(単位：%)

		第1位	第2位	第3位
全体		窓口で行政手続きをした 60.5	行政手続きをしていない 26.6	インターネット、コンビニエンスストアなどで行政手続きをした 21.8
性別	男性	窓口で行政手続きをした 60.0	行政手続きをしていない 26.9	インターネット、コンビニエンスストアなどで行政手続きをした 23.4
	女性	窓口で行政手続きをした 60.9	行政手続きをしていない 26.2	インターネット、コンビニエンスストアなどで行政手続きをした 20.5
	回答しない	窓口で行政手続きをした 60.0	インターネット、コンビニエンスストアなどで行政手続きをした／行政手続きをしていない	40.0
年齢	10・20代	窓口で行政手続きをした 58.3	行政手続きをしていない 27.1	インターネット、コンビニエンスストアなどで行政手続きをした 25.0
	30代	窓口で行政手続きをした 57.8	行政手続きをしていない 27.7	インターネット、コンビニエンスストアなどで行政手続きをした 25.3
	40代	窓口で行政手続きをした 61.8	インターネット、コンビニエンスストアなどで行政手続きをした 31.3	行政手続きをしていない 22.9
	50代	窓口で行政手続きをした 57.7	インターネット、コンビニエンスストアなどで行政手続きをした 30.1	行政手続きをしていない 24.4
	60代	窓口で行政手続きをした 63.3	行政手続きをしていない 29.6	インターネット、コンビニエンスストアなどで行政手続きをした 14.2
	70代	窓口で行政手続きをした 61.4	行政手続きをしていない 27.6	インターネット、コンビニエンスストアなどで行政手続きをした 10.2
居住地区	宇美小学校区	窓口で行政手続きをした 62.7	インターネット、コンビニエンスストアなどで行政手続きをした 27.5	行政手続きをしていない 19.7
	宇美東小学校区	窓口で行政手続きをした 65.0	行政手続きをしていない 29.0	インターネット、コンビニエンスストアなどで行政手続きをした 20.0
	原田小学校区	窓口で行政手続きをした 62.6	行政手続きをしていない 26.8	インターネット、コンビニエンスストアなどで行政手続きをした 20.1
	桜原小学校区	窓口で行政手続きをした 59.5	行政手続きをしていない 26.4	インターネット、コンビニエンスストアなどで行政手続きをした 25.0
	井野小学校区	窓口で行政手続きをした 55.1	行政手続きをしていない 30.6	インターネット、コンビニエンスストアなどで行政手続きをした 15.3
通勤・通学先	町内	窓口で行政手続きをした 66.9	インターネット、コンビニエンスストアなどで行政手続きをした 26.8	行政手続きをしていない 21.7
	町外	窓口で行政手続きをした 57.7	行政手続きをしていない 28.6	インターネット、コンビニエンスストアなどで行政手続きをした 23.1
住まいの状況	持ち家 (マンション含む)	窓口で行政手続きをした 60.6	行政手続きをしていない 27.4	インターネット、コンビニエンスストアなどで行政手続きをした 21.1
	賃貸	窓口で行政手続きをした 62.3	インターネット、コンビニエンスストアなどで行政手続きをした／行政手続きをしていない	24.6
	その他	窓口で行政手続きをした 60.6	インターネット、コンビニエンスストアなどで行政手続きをした 30.3	行政手続きをしていない 15.2
居住歴	1年未満	窓口で行政手続きをした 100.0	インターネット、コンビニエンスストアなどで行政手続きをした 42.9	郵送で行政手続きをした 14.3
	1～4年	窓口で行政手続きをした 62.7	インターネット、コンビニエンスストアなどで行政手続きをした 35.6	行政手続きをしていない 18.6
	5～9年	窓口で行政手続きをした 63.2	インターネット、コンビニエンスストアなどで行政手続きをした 24.6	行政手続きをしていない 21.1
	10～19年	窓口で行政手続きをした 59.6	行政手続きをしていない 29.4	インターネット、コンビニエンスストアなどで行政手続きをした 21.1
	20年以上	窓口で行政手続きをした 59.7	行政手続きをしていない 28.0	インターネット、コンビニエンスストアなどで行政手続きをした 19.5

(2) 役場の行政サービスへの満足度

問 22 あなたは、役場の行政サービスに満足していますか。



● “満足” が 54.2%、“不満” が 7.9%。

役場の行政サービスへの満足度では、「どちらかといえば満足」と答えた人が 36.8%で最も多く、これと「満足」(17.4%)をあわせた“満足”という人が 54.2%となっています。

これに対し、“不満”という人(「どちらかといえば不満」5.3%と「不満」2.6%の合計)は 7.9%で、多くの町民が役場の行政サービスに満足していることがうかがえます。[図表 47 参照]

属性別で“満足”という割合をみると、年齢別では、30代(60.2%)で高く、10・20代(47.9%)や60代(49.1%)で低くなっています。

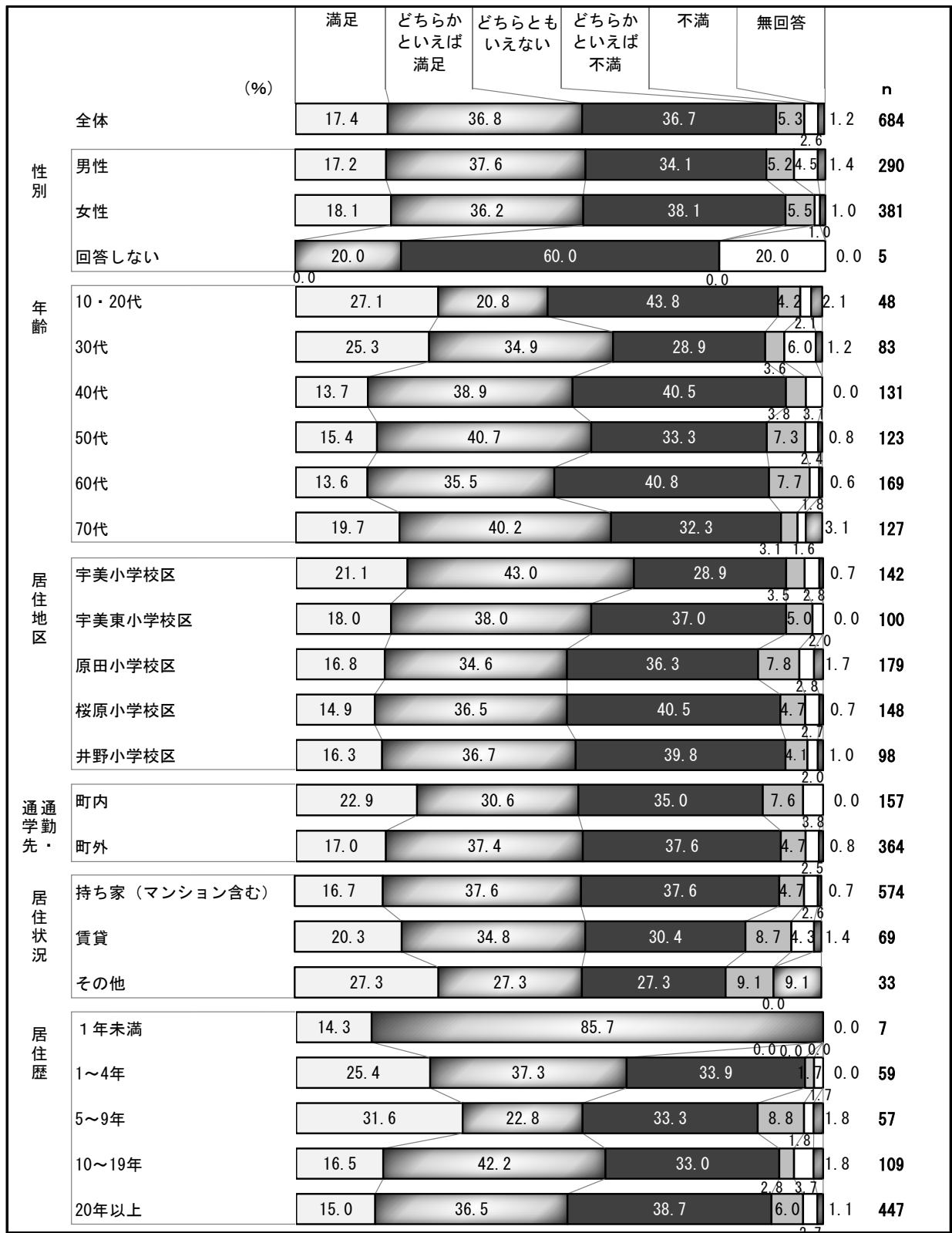
居住地区別では、宇美小学校区(64.1%)で高く、原田小学校区、桜原小学校区(同率 51.4%)で低くなっています。

居住歴別では、1～4年(62.7%)で高く、20年以上(51.5%)で低くなっています。

[図表 47 参照]

図表47 役場の行政サービスへの満足度

(全体・性別・年齢・居住地区・通勤・通学先・居住状況・居住歴)



(3) 役場の行政手続きへの不満の理由

問 22-2 その主な理由は何ですか。【複数回答】

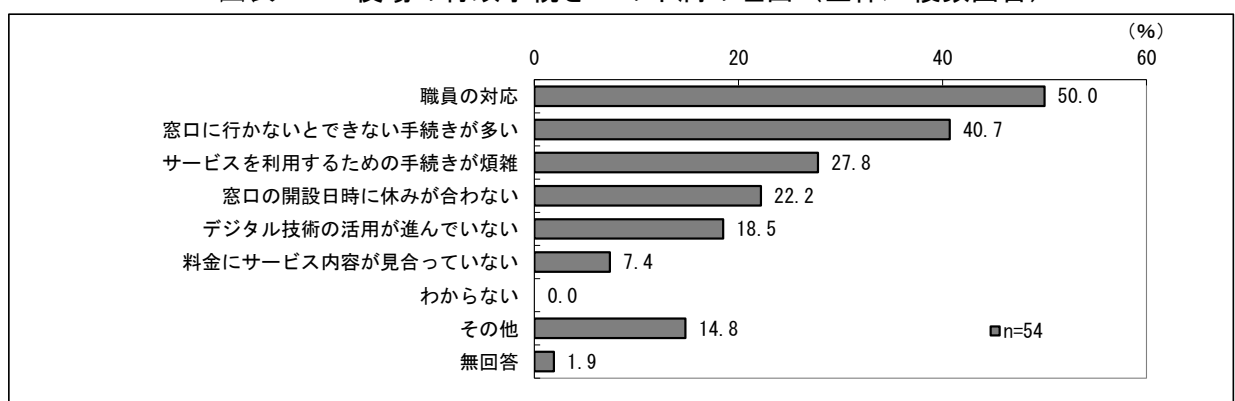
- 「職員の対応」が第1位、「窓口に行かないとできない手続きが多い」が第2位。

問 22 で役場の行政サービスに“不満”と答えた 54 人（全体の 7.9％）に、その主な理由をたずねたところ、「職員の対応」（50.0％）が第1位、「窓口に行かないとできない手続きが多い」（40.7％）が第2位で、これらは他を引き離して代表的な理由となっています。

これら以外では、「サービスを利用するための手続きが煩雑」（27.8％）、「窓口の開設日時に休みが合わない」（22.2％）、「デジタル技術の活用が進んでいない」（18.5％）などの順となっています。[図表 48 参照]

属性別でみると、多くの属性で「職員の対応」が第1位（10・20代と居住歴5～9年の人では「サービスを利用するための手続きが煩雑」と「窓口の開設日時に休みが合わない」、「窓口に行かないとできない手続きが多い」、「デジタル技術の活用が進んでいない」、原田小学校区では「窓口に行かないとできない手続きが多い」、井野小学校区では「デジタル技術の活用が進んでいない」が同率）となっていますが、そのほかに第1位となっている主要な選択肢としては、30代、宇美東小学校（「窓口の開設日時に休みが合わない」と同率）の人では「窓口に行かないとできない手続きが多い」が出てきています。[図表 49 参照]

図表48 役場の行政手続きへの不満の理由（全体／複数回答）



図表49 役場の行政手続きへの不満の理由
(全体・性別・年齢・居住地区・通勤・通学先・居住状況・居住歴—
上位3位／複数回答)

(単位：％)

		第1位	第2位	第3位
全体		職員の対応 50.0	窓口に行かないとできない手続きが多い 40.7	サービスを利用するための手続きが煩雑 27.8
性別	男性	職員の対応 46.4	窓口に行かないとできない手続きが多い 39.3	サービスを利用するための手続きが煩雑 32.1
	女性	職員の対応 52.0	窓口に行かないとできない手続きが多い 40.0	サービスを利用するための手続きが煩雑 20.0
	回答しない	サービスを利用するための手続きが煩雑／窓口に行かないとできない手続きが多い／職員の対応 100.0		
年齢	10・20代	サービスを利用するための手続きが煩雑／窓口の開設日時に休みが合わない／窓口に行かないとできない手続きが多い／デジタル技術の活用が進んでいない 33.3		
	30代	窓口に行かないとできない手続きが多い 62.5	デジタル技術の活用が進んでいない／職員の対応 50.0	
	40代	職員の対応 66.7	窓口に行かないとできない手続きが多い 55.6	サービスを利用するための手続きが煩雑／窓口の開設日時に休みが合わない 22.2
	50代	職員の対応 50.0	窓口の開設日時に休みが合わない 41.7	窓口に行かないとできない手続きが多い 33.3
	60代	職員の対応 43.8	サービスを利用するための手続きが煩雑／窓口に行かないとできない手続きが多い 31.3	
	70代	職員の対応 66.7	サービスを利用するための手続きが煩雑 50.0	窓口に行かないとできない手続きが多い 33.3
居住地区	宇美小学校区	職員の対応 66.7	窓口に行かないとできない手続きが多い 55.6	サービスを利用するための手続きが煩雑 44.4
	宇美東小学校区	窓口の開設日時に休みが合わない／窓口に行かないとできない手続きが多い 57.1		サービスを利用するための手続きが煩雑／職員の対応 28.6
	原田小学校区	窓口に行かないとできない手続きが多い／職員の対応 42.1		窓口の開設日時に休みが合わない 31.6
	桜原小学校区	職員の対応 63.6	サービスを利用するための手続きが煩雑／窓口に行かないとできない手続きが多い／デジタル技術の活用が進んでいない 18.2	
	井野小学校区	デジタル技術の活用が進んでいない／職員の対応 50.0		サービスを利用するための手続きが煩雑／窓口に行かないとできない手続きが多い 33.3
通勤・通学先	町内	職員の対応 55.6	窓口に行かないとできない手続きが多い 50.0	サービスを利用するための手続きが煩雑／窓口の開設日時に休みが合わない 22.2
	町外	職員の対応 46.2	窓口に行かないとできない手続きが多い 42.3	窓口の開設日時に休みが合わない 30.8
住まいの状況	持ち家 （マンション含む）	職員の対応 52.4	窓口に行かないとできない手続きが多い 35.7	サービスを利用するための手続きが煩雑 26.2
	賃貸	職員の対応 55.6	窓口に行かないとできない手続きが多い 44.4	サービスを利用するための手続きが煩雑 33.3
	その他	窓口に行かないとできない手続きが多い 100.0	窓口の開設日時に休みが合わない 66.7	サービスを利用するための手続きが煩雑 33.3
居住歴	1年未満	—	—	—
	1～4年	職員の対応 100.0	料金にサービス内容が見合っていない／窓口の開設日時に休みが合わない／窓口に行かないとできない手続きが多い 50.0	
	5～9年	サービスを利用するための手続きが煩雑／窓口の開設日時に休みが合わない／窓口に行かないとできない手続きが多い／デジタル技術の活用が進んでいない／職員の対応 33.3		
	10～19年	職員の対応 71.4	窓口に行かないとできない手続きが多い 42.9	サービスを利用するための手続きが煩雑／デジタル技術の活用が進んでいない 14.3
	20年以上	職員の対応 46.2	窓口に行かないとできない手続きが多い 41.0	サービスを利用するための手続きが煩雑 30.8

(4) 利用した役場の行政サービス

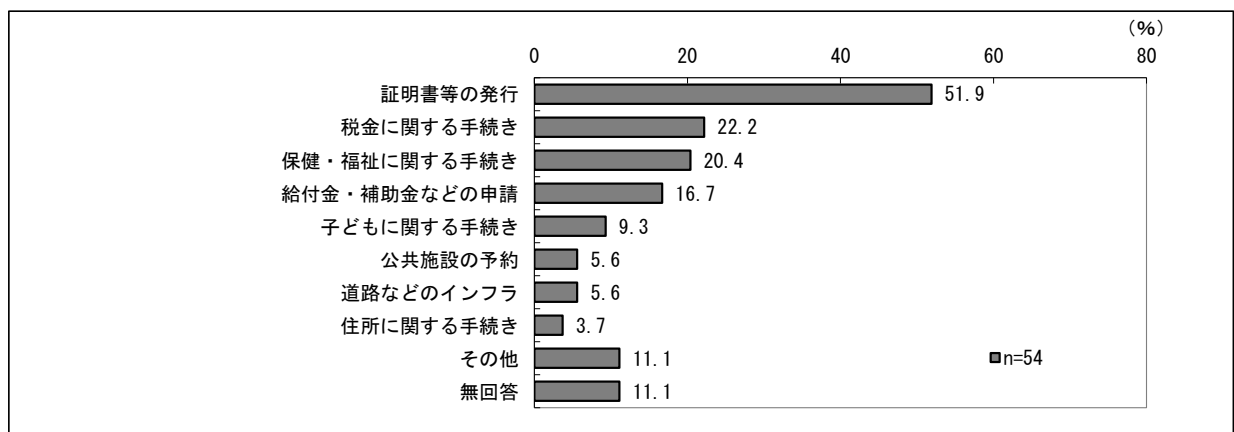
問 22-3 利用したサービスは何ですか。【複数回答】

- 「証明書等の発行」が第1位、「税金に関する手続き」が第2位。

問 22 で役場の行政サービスに“不満”と答えた 54 人（全体の 7.9%）に、利用した役場の行政サービスをたずねたところ、「証明書等の発行」（51.9%）が第1位で他を引き離して代表的な理由となっており、これ以外では、「税金に関する手続き」（22.2%）、「保健・福祉に関する手続き」（20.4%）、「給付金・補助金などの申請」（16.7%）、「子どもに関する手続き」（9.3%）などの順となっています。[図表 50 参照]

属性別でみると、多くの属性で「証明書等の発行」が第1位となっていますが、70代では「税金に関する手続き」、居住歴が1～4年の人では「子どもに関する手続き」、「公共施設の予約」も同率で第1位となっています。[図表 51 参照]

図表50 利用した役場の行政サービス（全体／複数回答）



図表51 利用した役場の行政サービス
 (全体・性別・年齢・居住地区・通勤・通学先・居住状況・居住歴—
 上位3位／複数回答)

(単位：％)

		第1位	第2位	第3位
全体		証明書等の発行 51.9	税金に関する手続き 22.2	保健・福祉に関する手続き 20.4
性別	男性	証明書等の発行 53.6	保健・福祉に関する手続き／税金に関する手続き／給付金・補助金などの申請 21.4	
	女性	証明書等の発行 48.0	税金に関する手続き 24.0	保健・福祉に関する手続き 16.0
	回答しない	証明書等の発行／保健・福祉に関する手続き／子どもに関する手続き 100.0		
年齢	10・20代	証明書等の発行 66.7	子どもに関する手続き／税金に関する手続き／給付金・補助金などの申請 33.3	
	30代	証明書等の発行 75.0	保健・福祉に関する手続き／子どもに関する手続き／給付金・補助金などの申請 25.0	
	40代	証明書等の発行 77.8	給付金・補助金などの申請 22.2	保健・福祉に関する手続き／子どもに関する手続き／公共施設の予約 11.1
	50代	証明書等の発行 41.7	保健・福祉に関する手続き 33.3	税金に関する手続き 25.0
	60代	証明書等の発行 43.8	税金に関する手続き 25.0	保健・福祉に関する手続き 18.8
	70代	税金に関する手続き 50.0	証明書等の発行／保健・福祉に関する手続き 16.7	
居住地区	宇美小学校区	証明書等の発行 88.9	給付金・補助金などの申請 33.3	保健・福祉に関する手続き 22.2
	宇美東小学校区	証明書等の発行 57.1	保健・福祉に関する手続き 28.6	子どもに関する手続き／税金に関する手続き／給付金・補助金などの申請／公共施設の予約 14.3
	原田小学校区	証明書等の発行 42.1	税金に関する手続き 36.8	保健・福祉に関する手続き 21.1
	桜原小学校区	証明書等の発行 45.5	保健・福祉に関する手続き 27.3	税金に関する手続き 18.2
	井野小学校区	証明書等の発行 50.0	給付金・補助金などの申請 33.3	子どもに関する手続き 16.7
通勤・通学先	町内	証明書等の発行 66.7	保健・福祉に関する手続き／税金に関する手続き／給付金・補助金などの申請 22.2	
	町外	証明書等の発行 50.0	税金に関する手続き 26.9	給付金・補助金などの申請 19.2
住まいの状況	持ち家 (マンション含む)	証明書等の発行 52.4	税金に関する手続き 23.8	保健・福祉に関する手続き 21.4
	賃貸	証明書等の発行 44.4	子どもに関する手続き／給付金・補助金などの申請 33.3	
	その他	証明書等の発行 66.7	保健・福祉に関する手続き／給付金・補助金などの申請 33.3	
居住歴	1年未満	—	—	—
	1～4年	証明書等の発行／子どもに関する手続き／公共施設の予約 50.0		
	5～9年	証明書等の発行 66.7	保健・福祉に関する手続き／子どもに関する手続き／税金に関する手続き／給付金・補助金などの申請 16.7	
	10～19年	証明書等の発行 71.4	保健・福祉に関する手続き 57.1	住所に関する手続き／子どもに関する手続き／税金に関する手続き／給付金・補助金などの申請 14.3
	20年以上	証明書等の発行 46.2	税金に関する手続き 25.6	給付金・補助金などの申請 17.9

(5) スマートフォンまたはタブレットの所持

問 23 あなたはスマートフォンまたはタブレットを持っていますか。

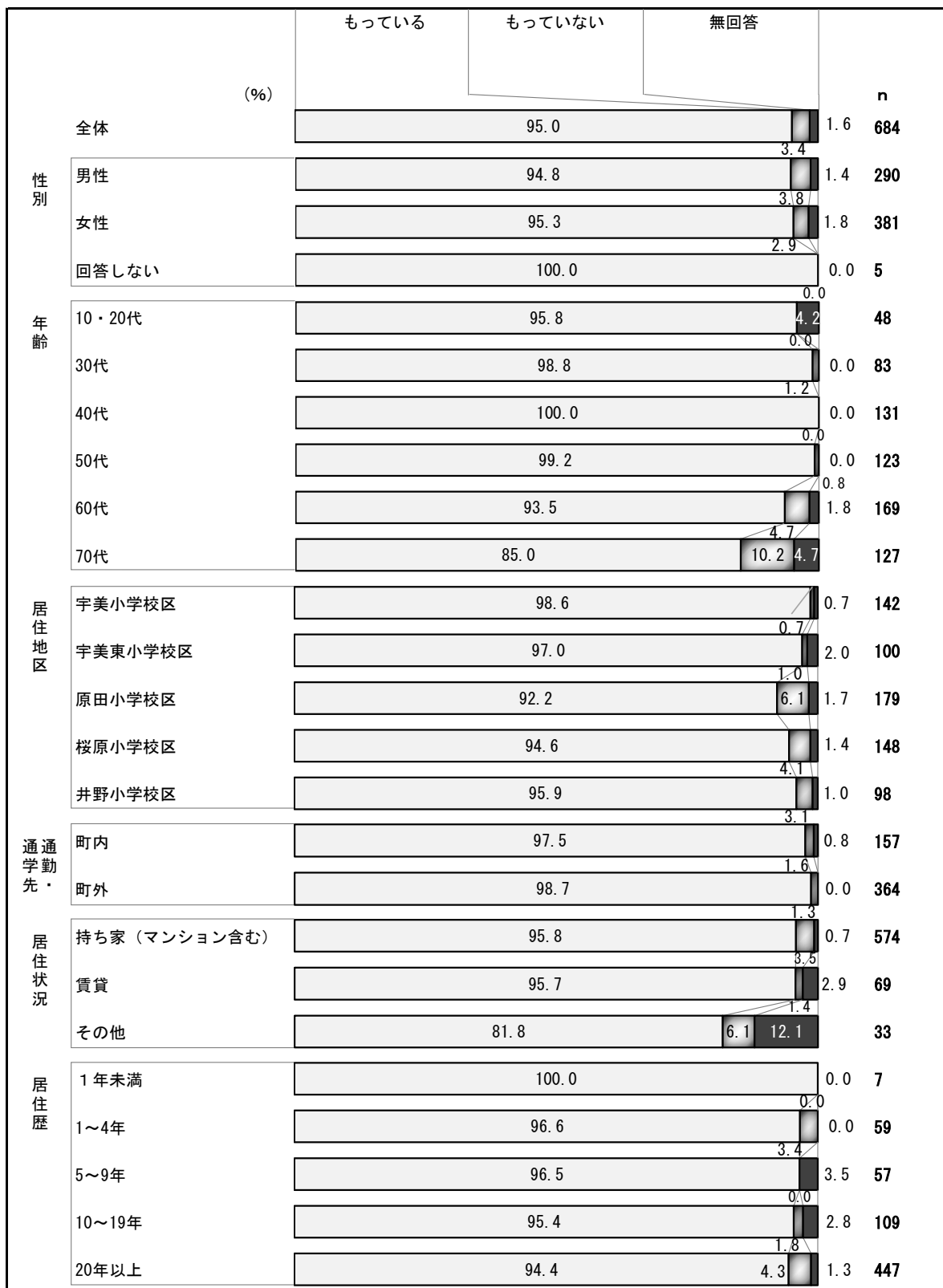


- “もっている” が 95.0%、“もっていない” が 3.4%。

スマートフォンまたはタブレットを所持しているかについては、「もっている」と答えた人が 95.0%、「もっていない」という人が 3.4%で、9 割以上の町民がスマートフォンやタブレットを所持していることがうかがえます。[図表 52 参照]

属性別で“もっている”という割合をみると、年齢別では、70 代(85.0%)が他に比べ低くなっています。[図表 52 照]

図表52 スマートフォンまたはタブレットの所持
(全体・性別・年齢・居住地区・通勤・通学先・居住状況・居住歴)



(6) 情報を調べる際よく利用するサービス

問 23-2 あなたが、普段、気になる情報を調べる際、よく利用するサービスは何ですか。
【複数回答】

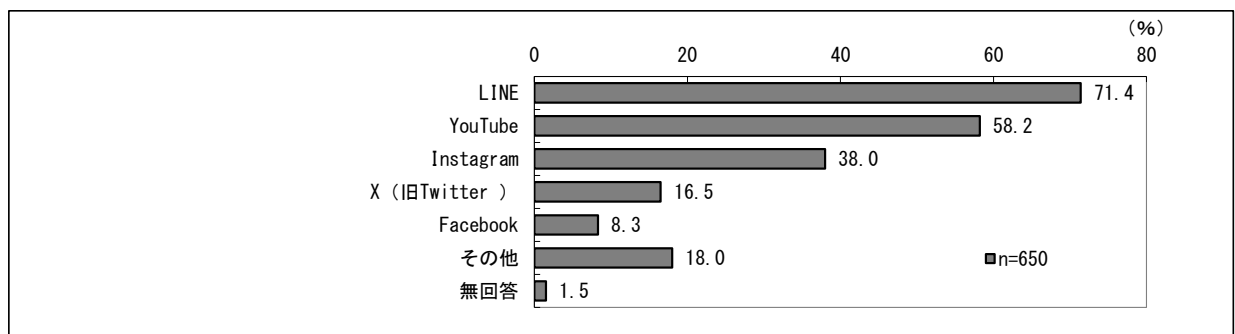


- 「LINE」が第1位、「YouTube」が第2位。

問 23 でスマートフォンまたはタブレットを“もっている”と答えた 650 人（全体の 95.0%）に、気になる情報を調べる際、よく利用するサービスをたずねたところ、「LINE」（71.4%）が第1位、「YouTube」（58.2%）が第2位で、これらは他を引き離して代表的な理由となっており、これら以外では、「Instagram」（38.0%）、「X（旧 Twitter）」（16.5%）、「Facebook」（8.3%）などの順となっています。[図表 53 参照]

属性別でみると、多くの属性で「LINE」が第1位となっていますが、10・20 代や 30 代では「Instagram」（30 代は同率で「YouTube」）、住まいが賃貸、居住歴が 5～9 年の人では「YouTube」が第1位となっています。[図表 54 参照]

図表53 情報を調べる際よく利用するサービス（全体／複数回答）



図表54 情報を調べる際よく利用するサービス
(全体・性別・年齢・居住地区・通勤・通学先・居住状況・居住歴—
上位3位／複数回答)

(単位：％)

		第1位	第2位	第3位
全体 (R6)		LINE 71.4	YouTube 58.2	Instagram 38.0
性別	男性	LINE 62.9	YouTube 60.7	Instagram 26.9
	女性	LINE 77.4	YouTube 55.6	Instagram 45.5
	回答しない	LINE／Instagram 100.0		X (旧Twitter) ／YouTube 60.0
年齢	10・20代	Instagram 78.3	YouTube 76.1	LINE 71.7
	30代	Instagram／YouTube 67.1		LINE 64.6
	40代	LINE 67.9	YouTube 64.1	Instagram 51.1
	50代	LINE 72.1	YouTube 55.7	Instagram 39.3
	60代	LINE 77.2	YouTube 53.8	Instagram 19.6
	70代	LINE 70.4	YouTube 44.4	Instagram 6.5
居住地区	宇美小学校区	LINE 73.6	YouTube 66.4	Instagram 35.7
	宇美東小学校区	LINE 71.1	YouTube 50.5	Instagram 37.1
	原田小学校区	LINE 73.3	YouTube 60.0	Instagram 40.0
	桜原小学校区	LINE 70.7	YouTube 55.7	Instagram 40.7
	井野小学校区	LINE 66.0	YouTube 55.3	Instagram 34.0
通勤・通学先	町内	LINE 72.3	YouTube 57.4	Instagram 41.9
	町外	LINE 73.2	YouTube 62.3	Instagram 41.7
住まいの状況	持ち家 (マンション含む)	LINE 72.2	YouTube 56.2	Instagram 36.5
	賃貸	YouTube 69.7	LINE 68.2	Instagram 43.9
	その他	LINE／YouTube 63.0		Instagram 48.1
居住歴	1年未満	LINE／YouTube 57.1		Instagram 42.9
	1～4年	LINE 78.9	YouTube 73.7	Instagram 66.7
	5～9年	YouTube 65.5	LINE 58.2	Instagram 47.3
	10～19年	LINE 75.0	YouTube 61.5	Instagram 49.0
	20年以上	LINE 71.1	YouTube 53.8	Instagram 29.6

(7) 情報を得るために使っている手段

問 24 あなたが、町の情報を得るために使っている手段は次のどれですか。【複数回答】

- 「広報うみ」が他を引き離して第1位、次いで「町からの回覧板」、「町のホームページ」の順。

町の情報を得るために使っている手段については、「広報うみ」(75.6%)が他を引き離して第1位となっており、8割近くの町民が広報紙から町の情報を入手していることがうかがえます。これ以外では、「町からの回覧板」(41.8%)、「町のホームページ」(36.3%)、「町公式LINE」(29.5%)の順となっています。[図表 55 参照]

前回の調査結果(選択肢はやや異なる)と比較すると、ほぼ同様の結果となっており、大きな変化はみられません。[下記【比較】参照]

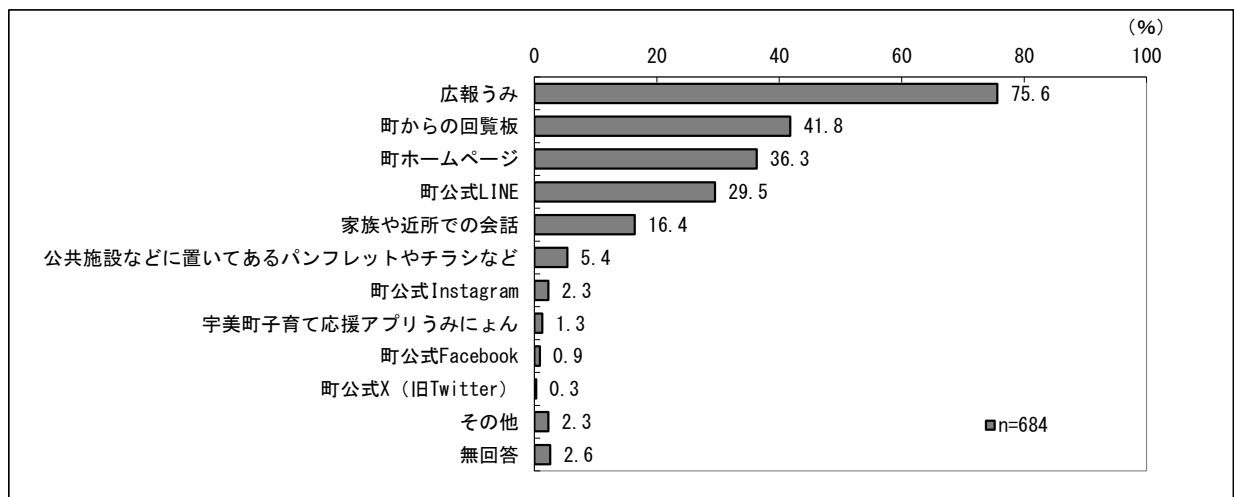
属性別でみると、すべての属性で「広報うみ」が第1位、次いで「町からの回覧板」と「町のホームページ」が多くの属性で第2位となっています。[図表 56 参照]

【比較】

前回の調査結果

「広報うみ」が他を引き離して第1位、次いで「町からの回覧板」、「町ホームページ」の順。

図表55 情報を得るために使っている手段(全体/複数回答)



図表56 情報を得るために使っている手段
(全体・性別・年齢・居住地区・通勤・通学先・居住状況・居住歴—
上位3位／複数回答)

(単位：％)

		第1位	第2位	第3位
全体 (R6)		広報うみ 75.6	町からの回覧板 41.8	町のホームページ 36.3
性別	男性	広報うみ 70.7	町からの回覧板 39.7	町のホームページ 32.1
	女性	広報うみ 79.5	町からの回覧板 43.8	町のホームページ 39.6
	回答しない	広報うみ／町公式LINE 40.0		町のホームページ／町からの回覧板 ／家族や近所での会話 20.0
年齢	10・20代	広報うみ 45.8	町のホームページ 29.2	家族や近所での会話 25.0
	30代	広報うみ 62.7	町のホームページ 33.7	町からの回覧板 32.5
	40代	広報うみ 78.6	町のホームページ 51.9	町からの回覧板 32.1
	50代	広報うみ 69.9	町のホームページ／町からの回覧板 38.2	
	60代	広報うみ 81.7	町からの回覧板 52.7	町のホームページ 36.1
	70代	広報うみ 89.8	町からの回覧板 58.3	町公式LINE 23.6
居住地区	宇美小学校区	広報うみ 74.6	町のホームページ 43.0	町からの回覧板 33.1
	宇美東小学校区	広報うみ 82.0	町からの回覧板 45.0	町公式LINE 35.0
	原田小学校区	広報うみ 83.2	町からの回覧板 46.4	町のホームページ 34.6
	桜原小学校区	広報うみ 70.9	町のホームページ 40.5	町からの回覧板 39.2
	井野小学校区	広報うみ 69.4	町からの回覧板 52.0	町のホームページ 33.7
通学・通勤先	町内	広報うみ 73.9	町のホームページ 43.3	町からの回覧板 34.4
	町外	広報うみ 70.9	町からの回覧板 39.6	町のホームページ 37.9
住まいの状況	持ち家 (マンション含む)	広報うみ 77.9	町からの回覧板 45.5	町のホームページ 35.9
	賃貸	広報うみ 66.7	町のホームページ 40.6	町からの回覧板／町公式LINE 26.1
	その他	広報うみ 60.6	町のホームページ 33.3	町からの回覧板／町公式LINE 18.2
居住歴	1年未満	広報うみ 71.4	町のホームページ／町からの回覧板 42.9	
	1～4年	広報うみ 62.7	町のホームページ 28.8	町公式LINE 27.1
	5～9年	広報うみ 64.9	町のホームページ 42.1	町からの回覧板 36.8
	10～19年	広報うみ 73.4	町のホームページ 45.9	町からの回覧板 42.2
	20年以上	広報うみ 79.2	町からの回覧板 45.4	町のホームページ 34.2

(8) 知りたい情報を町からの情報発信で入手できているか

問 25 知りたい町の情報を町からの情報発信で必要な時に入手できていますか。



- “できている” が 55.9%、“できていない” が 40.5%。

知りたい町の情報を町からの情報発信で必要な時に入手できるかについては「ややできている」と答えた人が 37.0%で最も多く、これと「できている」(18.9%)をあわせた“できている”という人が 55.9%となっています。

これに対し、“できていない”という人(「あまりできていない」30.6%と「できていない」9.9%の合計)は 40.5%で、半数以上の町民が本町の情報を必要な時に入手できていることがうかがえます。[図表 57 参照]

属性別で“できている”という割合をみると、年齢別では、50代(65.1%)や40代(61.9%)で高く、70代(44.8%)や10・20代(47.9%)で低くなっています。

居住地区別では、桜原小学校区(60.8%)で高く、井野小学校区(49.0%)で低くなっています。

居住歴別では、10～19年(63.3%)で高く、20年以上(52.8%)で低くなっています。

[図表 57 参照]

図表57 知りたい情報を町からの情報発信で入手できているか
(全体・性別・年齢・居住地区・通勤・通学先・居住状況・居住歴)

		(%)	できている	ややできている	あまりできていない	できていない	無回答	n
性別	全体		18.9	37.0	30.6	9.9	3.7	684
	男性		18.3	32.4	31.7	14.8	2.8	290
	女性		18.9	41.2	29.7	6.0	4.2	381
	回答しない		0.0	60.0	20.0	20.0	0.0	5
年齢	10・20代		25.0	22.9	41.7	8.3	2.1	48
	30代		21.7	32.5	30.1	13.3	2.4	83
	40代		17.6	44.3	26.0	9.9	2.3	131
	50代		23.6	41.5	26.8	4.9	3.3	123
	60代		15.4	40.2	27.2	11.8	5.3	169
	70代		15.7	29.1	40.2	10.2	4.7	127
居住地区	宇美小学校区		21.8	37.3	28.9	8.5	3.5	142
	宇美東小学校区		22.0	35.0	28.0	9.0	6.0	100
	原田小学校区		15.1	39.7	31.8	10.6	2.8	179
	桜原小学校区		19.6	41.2	27.0	9.5	2.7	148
	井野小学校区		18.4	30.6	37.8	11.2	2.0	98
通勤・通学先	町内		20.4	35.0	32.5	8.3	3.8	157
	町外		20.9	38.5	27.5	9.9	3.3	364
居住状況	持ち家（マンション含む）		19.3	38.0	30.3	8.9	3.5	574
	賃貸		15.9	36.2	33.3	10.1	4.3	69
	その他		18.2	24.2	24.2	27.3	6.1	33
居住歴	1年未満		28.6	57.1	14.3	0.0	0.0	7
	1～4年		18.6	42.4	30.5	6.8	1.7	59
	5～9年		22.8	33.3	28.1	8.8	7.0	57
	10～19年		23.9	39.4	26.6	9.2	0.9	109
	20年以上		16.8	36.0	32.2	10.7	4.3	447

(9) ICT・デジタル技術を活用した施策で利用したことがあるもの

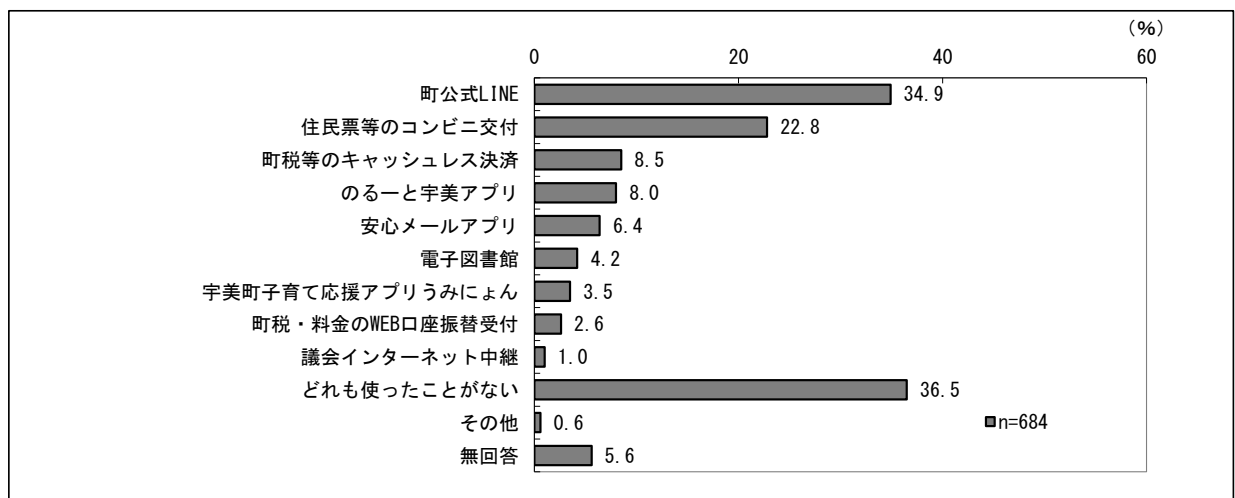
問 26 町が実施している ICT・デジタル技術を活用した施策で利用したことがあるものを教えてください。【複数回答】

- 「どれも使ったことがない」を除いて「町公式 LINE」が第 1 位、「住民票等のコンビニ交付」が第 2 位。

町が実施している ICT・デジタル技術を活用した施策で利用したことがあるものをたずねたところ、「どれも使ったことがない」(36.5%)の割合が最も高くなっており、利用したことがあるものについては「町公式 LINE」(34.9%)、「住民票等のコンビニ交付」(22.8%)が他を引き離して代表的となっており、これら以外では、「町税等のキャッシュレス決済」(8.5%)、「のるーと宇美アプリ」(8.0%)などの順となっています。[図表 58 参照]

属性別でみると、多くの属性で「どれも使ったことがない」が第 1 位となっていますが、次いで「町公式 LINE」も第 1 位が多くなっています。[図表 59 参照]

図表 58 ICT・デジタル技術を活用した施策で利用したことがあるもの
(全体／複数回答)



図表59 ICT・デジタル技術を活用した施策で利用したことがあるもの
 (全体・性別・年齢・居住地区・通勤・通学先・居住状況・居住歴—
 上位3位／複数回)

(単位：％)

		第1位	第2位	第3位
全体		どれも使ったことがない 36.5	町公式LINE 34.9	住民票等のコンビニ交付 22.8
性別	男性	どれも使ったことがない 40.3	町公式LINE 27.2	住民票等のコンビニ交付 21.0
	女性	町公式LINE 40.4	どれも使ったことがない 34.1	住民票等のコンビニ交付 23.6
	回答しない	町公式LINE／住民票等のコンビニ交付／安心メールアプリ 40.0		
年齢	10・20代	どれも使ったことがない 41.7	町公式LINE 27.1	のるーと宇美アプリ／住民票等のコンビニ交付 25.0
	30代	町公式LINE／住民票等のコンビニ交付 31.3		どれも使ったことがない 26.5
	40代	町公式LINE 35.9	どれも使ったことがない 29.8	住民票等のコンビニ交付 27.5
	50代	町公式LINE 39.0	どれも使ったことがない 32.5	住民票等のコンビニ交付 30.1
	60代	どれも使ったことがない 40.2	町公式LINE 39.1	住民票等のコンビニ交付 19.5
	70代	どれも使ったことがない 47.2	町公式LINE 29.1	住民票等のコンビニ交付 8.7
居住地区	宇美小学校区	どれも使ったことがない 35.2	町公式LINE 31.7	住民票等のコンビニ交付 25.4
	宇美東小学校区	町公式LINE 40.0	どれも使ったことがない 30.0	住民票等のコンビニ交付 25.0
	原田小学校区	どれも使ったことがない 36.3	町公式LINE 35.8	住民票等のコンビニ交付 22.9
	桜原小学校区	町公式LINE 35.8	どれも使ったことがない 34.5	住民票等のコンビニ交付 25.0
	井野小学校区	どれも使ったことがない 44.9	町公式LINE 33.7	住民票等のコンビニ交付 15.3
通勤・通学先	町内	町公式LINE 43.9	どれも使ったことがない 30.6	住民票等のコンビニ交付 25.5
	町外	どれも使ったことがない 36.0	町公式LINE 33.5	住民票等のコンビニ交付 26.1
住まいの状況	持ち家 (マンション含む)	町公式LINE 35.7	どれも使ったことがない 35.4	住民票等のコンビニ交付 22.8
	賃貸	どれも使ったことがない 42.0	町公式LINE 31.9	住民票等のコンビニ交付 20.3
	その他	どれも使ったことがない 45.5	町公式LINE 30.3	住民票等のコンビニ交付 27.3
居住歴	1年未満	住民票等のコンビニ交付 85.7	町公式LINE 42.9	町税等のキャッシュレス決済 28.6
	1～4年	住民票等のコンビニ交付 39.0	町公式LINE 32.2	宇美町子育て応援アプリうみによん／どれも使ったことがない 22.0
	5～9年	どれも使ったことがない 38.6	町公式LINE 26.3	住民票等のコンビニ交付 24.6
	10～19年	町公式LINE 36.7	どれも使ったことがない 33.0	住民票等のコンビニ交付 25.7
	20年以上	どれも使ったことがない 39.4	町公式LINE 35.8	住民票等のコンビニ交付 18.8

(10) 今後、町の手続きでデジタル技術の活用が必要だと思うもの

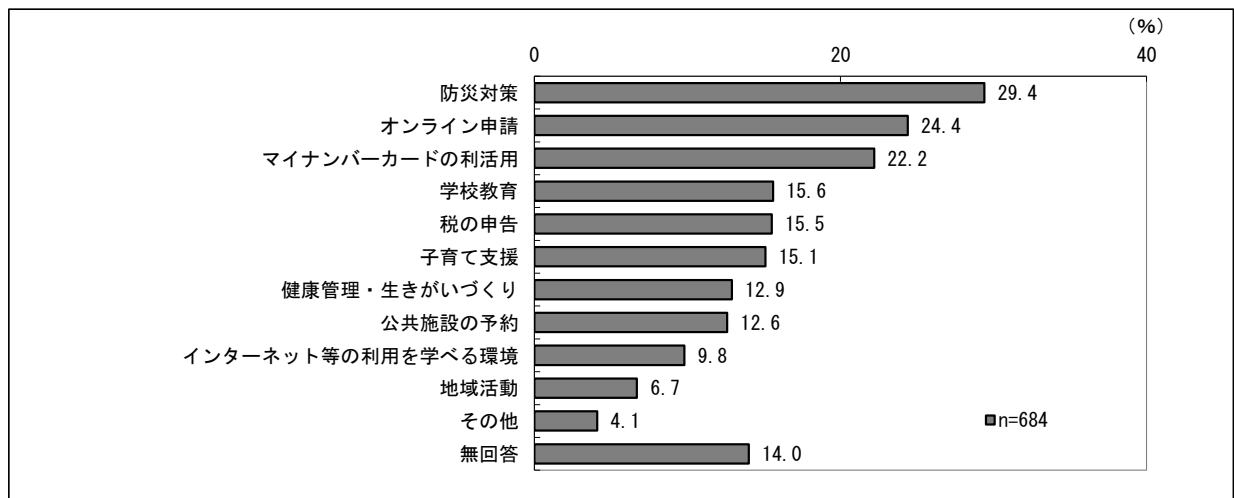
問 27 あなたが今後、町の手続き（分野）でデジタル技術の活用が必要だと思うものを選んでください。【複数回答】

- 「防災対策」が第1位、「オンライン申請」が第2位。

今後、町の手続き（分野）でデジタル技術の活用が必要だと思うものをたずねたところ、「防災対策」（29.4%）が第1位、「オンライン申請」（24.4%）が第2位で、これら以外では、「マイナンバーカードの利活用」（22.2%）、「学校教育」（15.6%）、「税の申告」（15.5%）などの順となっています。[図表 60 参照]

属性別でみると、多くの属性で「防災対策」が第1位となっていますが、女性や40代、宇美小学校区、通勤通学先が町内、居住歴が5～9年（「同率で「子育て支援」）では「オンライン申請」、30代では「子育て支援」、住まいが賃貸の人では「マイナンバーカードの利活用」が第1位となっています。[図表 61 参照]

図表60 今後、町の手続きでデジタル技術の活用が必要だと思うもの
（全体／複数回答）



図表61 今後、町の手続きでデジタル技術の活用が必要だと思うもの
 (全体・性別・年齢・居住地区・通勤・通学先・居住状況・居住歴—
 上位3位／複数回答)

(単位：％)

		第1位	第2位	第3位
全体		防災対策 29.4	オンライン申請 24.4	マイナンバーカードの利活用 22.2
性別	男性	防災対策 33.1	マイナンバーカードの利活用 22.4	オンライン申請 21.4
	女性	オンライン申請 27.0	防災対策 26.2	マイナンバーカードの利活用 22.6
	回答しない	子育て支援／学校教育／オンライン申請 20.0		
年齢	10・20代	防災対策 39.6	学校教育 33.3	子育て支援／オンライン申請 29.2
	30代	子育て支援 41.0	学校教育 32.5	オンライン申請 26.5
	40代	オンライン申請 29.8	防災対策 26.0	学校教育 25.2
	50代	防災対策 35.0	オンライン申請 34.1	マイナンバーカードの利活用 20.3
	60代	防災対策 27.8	マイナンバーカードの利活用 26.6	オンライン申請 23.1
	70代	防災対策 29.9	健康管理・生きがいがづくり 25.2	マイナンバーカードの利活用 24.4
居住地区	宇美小学校区	オンライン申請 28.2	防災対策 27.5	マイナンバーカードの利活用 26.8
	宇美東小学校区	防災対策 31.0	オンライン申請 24.0	マイナンバーカードの利活用 23.0
	原田小学校区	防災対策 28.5	オンライン申請／マイナンバーカードの利活用 21.8	
	桜原小学校区	防災対策 31.8	オンライン申請 25.7	マイナンバーカードの利活用 20.9
	井野小学校区	防災対策 30.6	オンライン申請 24.5	マイナンバーカードの利活用 20.4
通勤 学動 先・	町内	オンライン申請 29.3	防災対策 27.4	マイナンバーカードの利活用 22.9
	町外	防災対策 31.6	オンライン申請 28.8	マイナンバーカードの利活用 20.9
住 ま い の 状 況	持ち家 (マンション含む)	防災対策 30.0	オンライン申請 23.5	マイナンバーカードの利活用 21.3
	賃貸	マイナンバーカードの利活用 29.0	子育て支援／防災対策 26.1	
	その他	オンライン申請 48.5	マイナンバーカードの利活用 27.3	学校教育 24.2
居 住 歴	1年未満	税の申告／マイナンバーカードの利活用 57.1		学校教育／オンライン申請 28.6
	1～4年	防災対策 32.2	オンライン申請 30.5	子育て支援 28.8
	5～9年	子育て支援／オンライン申請 22.8		防災対策 21.1
	10～19年	学校教育 29.4	防災対策 28.4	子育て支援 23.9
	20年以上	防災対策 30.4	オンライン申請 25.7	マイナンバーカードの利活用 23.9

4 幸福実感について

(1) 幸福実感について

問 28 現在、あなたはどの程度幸せを感じていますか。「大いに感じる」を 10 点、「あまり感じない」を 0 点とすると、何点くらいになると思いますか。いずれかの数字を 1 つだけ選び、○で囲んでください。



● 「8 点」、「7 点」・「5 点」の順で、平均点は 6.69 点。

現在の幸福実感について、「とても幸せ」を 10 点、「とても不幸」を 0 点として点数づけをしてもらいました。

その結果、「8 点」と答えた人が 22.8%で最も多く、次いで「7 点」が 17.7%、「5 点」が 15.2%、「10 点」が 10.7%、「6 点」が 10.1%、「9 点」が 8.8%、「3 点」が 5.3%、「4 点」が 3.2%、「2 点」が 2.6%となっており、全体の平均点を求めると、6.69 点となっています。[図表 62 参照]

福岡県が令和 2 年度に実施した県民意識調査（18 歳以上の県民 4,000 人を対象に郵送法で実施、有効回収数 1,902、有効回収率 47.6%）の結果と比較すると、本町の幸福実感の平均点は、福岡県平均と同率ですが、この調査の地域別結果（北九州地域、福岡地域、筑豊地域、筑後地域の 4 地域に区分されている）で福岡地域平均と比べると、0.11 点下回っています。[下記【比較】参照]

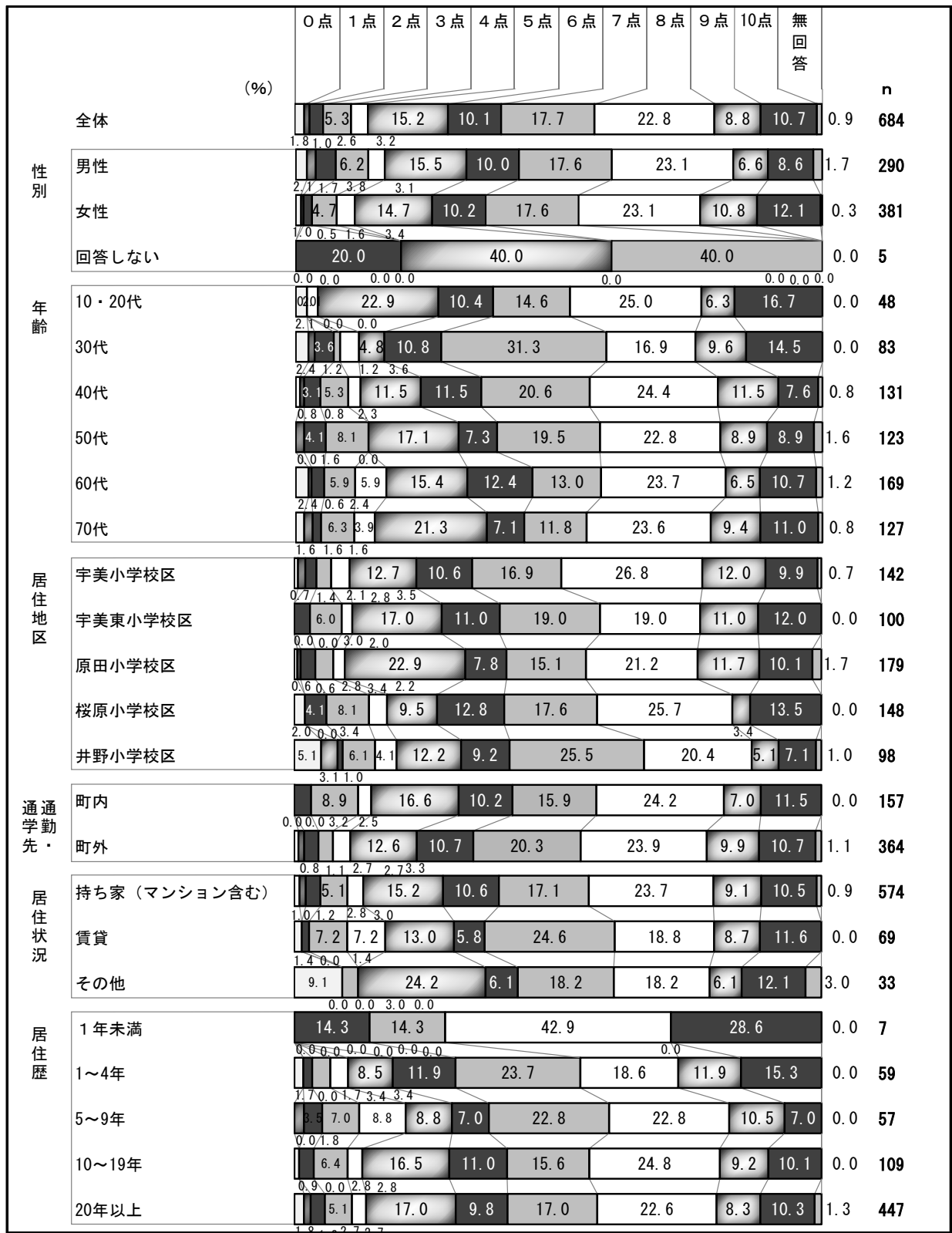
【比較】

令和 2 年度福岡県県民意識調査

幸福実感の平均点は、福岡県全体で 6.69 点、福岡地域で 6.80 点（北九州地域で 6.60 点、筑豊地域で 6.58 点、筑後地域で 6.54 点）。

図表62 幸福実感について

(全体・性別・年齢・居住地区・通勤・通学先・居住状況・居住歴)



5 高齢者の生きがい作りについて（調査対象：40～70 歳の方）

(1) 何歳まで働きたいか

問 29 あなたは何歳まで働きたいと思いますか。



- 「65～69 歳」が 26.0%、「70～74 歳」が 16.9%。

何歳まで働きたいかについて、「65～69 歳」と答えた人が 26.0%で最も多く、「70～74 歳」（16.9%）、「64 歳以下」（14.9%）、「75 歳以上」（11.3%）と続いており、“働きたい”と思っている人の合計が 69.1%となっています。[図表 63 参照]

属性別で“働きたい”という割合をみると、年齢別では、年齢が上がるにつれて下降していく傾向にあります。

居住状況別では、賃貸(86.4%)が持ち家（マンション含む）(67.8%)を 18.5 ポイント上回っています。

居住歴別では、1～4 年(87.5%)で高く、20 年以上(63.5%)で低くなっています。

[図表 63 参照]

図表63 何歳まで働きたいか

(全体・性別・年齢・居住地区・通勤・通学先・居住状況・居住歴)

		64歳以下	65～69歳	70～74歳	75歳以上	働く予定 はない	無回答		
		(%)						n	
性別	全体	14.9	26.0	16.9	11.3	15.1	15.8		550
	男性	13.1	26.2	19.4	14.8	12.2	14.3		237
	女性	16.3	26.1	15.4	8.2	17.6	16.3		306
	回答しない	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	3
年齢	40代	38.2	33.6	8.4	14.5	0.0	0.0	3.8	131
	50代	20.3	41.5	14.6	15.4	1.5	0.0	4.1	123
	60代	4.1	27.8	24.3	8.9	27.2	7.7	4.1	169
	70代	18.1	7.1	23.6	50.4	0.0	0.0	0.8	127
居住地区	宇美小学校区	16.8	24.3	13.1	18.7	12.1	15.0		107
	宇美東小学校区	13.5	28.4	23.0	6.8	9.5	18.9		74
	原田小学校区	13.0	30.5	16.2	8.4	16.9	14.9		154
	桜原小学校区	17.8	26.3	16.9	7.6	13.6	17.8		118
	井野小学校区	12.9	20.0	17.6	15.3	21.2	12.9		85
通勤 通学先・	町内	18.3	33.3	20.0	13.3	5.8	9.2		120
	町外	20.1	32.5	19.7	15.0	2.9	9.9		274
居住 状況	持ち家（マンション含む）	14.9	25.5	16.6	10.8	16.0	16.2		482
	賃貸	15.9	34.1	18.2	18.2	0.0	11.4		44
	その他	9.5	23.8	23.8	9.5	14.3	19.0	2.3	21
居住 歴	1年未満	20.0	60.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5
	1～4年	33.3	20.8	16.7	16.7	8.3	4.2	0.0	24
	5～9年	16.7	36.1	11.1	16.7	11.1	8.3		36
	10～19年	14.1	42.4	12.9	12.9	8.2	9.4		85
	20年以上	13.3	21.6	18.3	10.3	17.6	18.8		398

(2) 60 歳以降働きたいところ

問 30 60 歳以降（定年後など）あなたはどこで働きたいと思いますか。



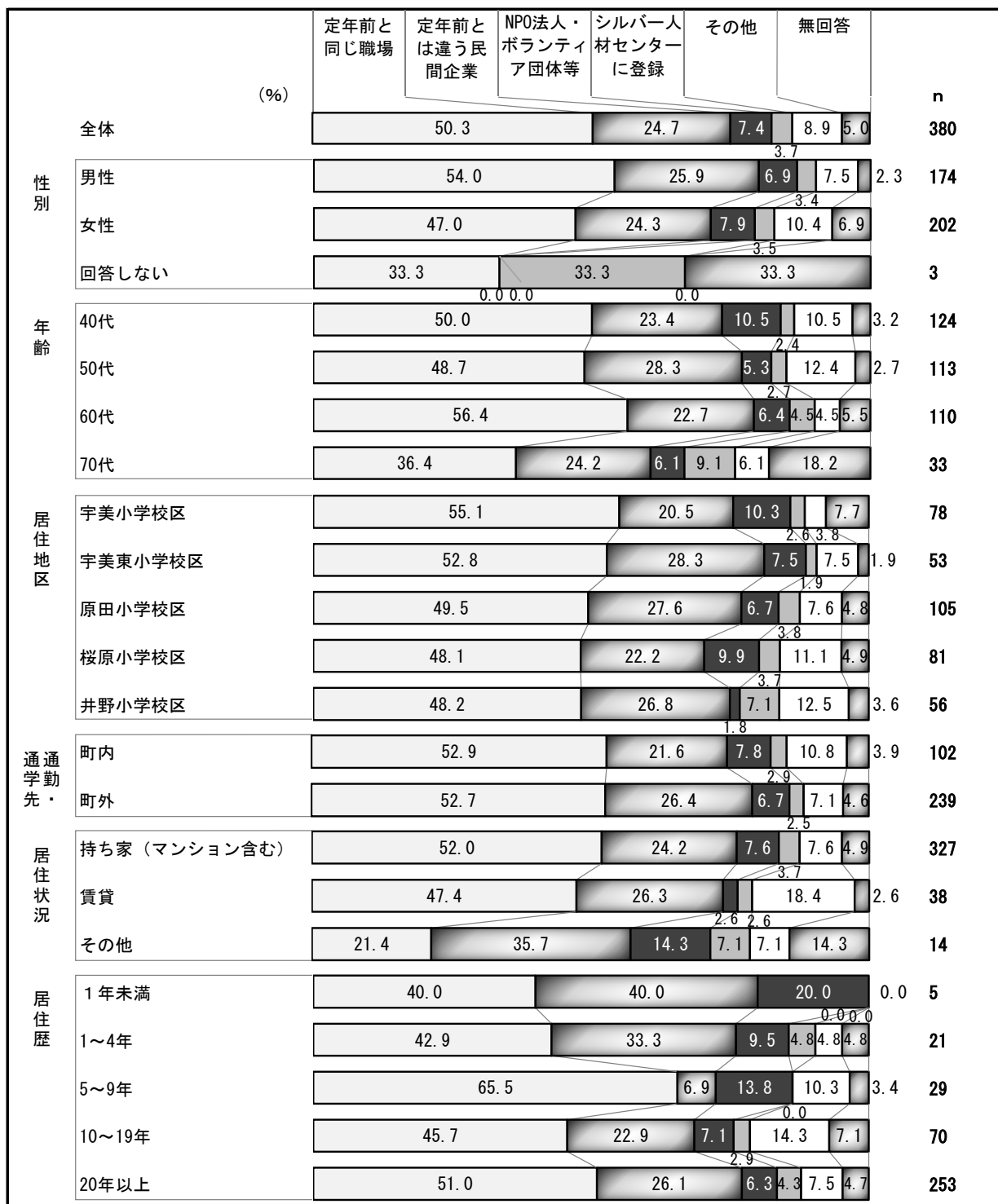
- 「定年前と同じ職場」が 50.3%、「定年前とは違う民間企業」が 24.7%。

問 29 で“働きたい”と答えた 380 人（40～70 歳の方の 69.1%）に、60 歳以降働きたいところをたずねたところ、「定年前と同じ職場」と答えた人が 50.3%で最も多く、「定年前とは違う民間企業」24.7%、「NPO 法人・ボランティア団体等（宇美町コミュニティ・センターを含む）」（7.4%）「シルバー人材センターに登録」（3.7%）と続いています。定年後に働きたい人の 82.4%が民間企業となっており、これまでと同様の企業形態で働きたい人が多いことが伺えます。[図表 64 参照]

属性別で「定年前と同じ職場」という割合をみると、年齢別では、60 代（56.4%）や 40 代（50.0%）で高く、70 代（36.4%）で低くなっています。[図表 64 参照]

図表64 60歳以降働きたいところ

(全体・性別・年齢・居住地区・通勤・通学先・居住状況・居住歴)



(3) 60 歳以降希望する働き方

問 31 60 歳以降（定年後など）あなたはどのような働き方をしたいと思いますか。



- 「週 3 日以下」が 41.1%、「週 4 日」が 32.4%、「週 5 日以上」が 24.7%。

問 29 で“働きたい”と答えた 380 人（40～70 歳の方の 69.1%）に、60 歳以降希望する働き方をたずねたところ、「週 3 日以下」と答えた人が 41.1%で最も多く、「週 5 日以上」が 24.7%となっています。[図表 65 参照]

属性別で「週 5 日以上」という割合をみると、性別では、男性(39.1%)が女性(12.4%)を 26.7 ポイント上回っています。

年齢別では、50 代(31.0%)や 60 代(30.9%)で高く、70 代(15.2%)や 40 代(16.1%)で低くなっています。

居住地区別では、井野小学校区(30.4%)で高く、桜原小学校区(19.8%)で低くなっています。[図表 65 参照]

図表65 60歳以降希望する働き方
(全体・性別・年齢・居住地区・通勤・通学先・居住状況・居住歴)

		週5日以上	週4日	週3日以下	無回答	n
		(%)				
性別	全体	24.7	32.4	41.1	1.8	380
	男性	39.1	31.6	28.2	1.1	174
	女性	12.4	32.7	52.5	2.5	202
	回答しない	33.3	33.3	33.3	0.0	3
年齢	40代	16.1	33.1	50.8	0.0	124
	50代	31.0	34.5	33.6	0.9	113
	60代	30.9	31.8	35.5	1.8	110
	70代	15.2	24.2	48.5	12.1	33
居住地区	宇美小学校区	29.5	29.5	39.7	1.3	78
	宇美東小学校区	22.6	34.0	43.4	0.0	53
	原田小学校区	22.9	32.4	41.9	2.9	105
	桜原小学校区	19.8	34.6	42.0	3.7	81
	井野小学校区	30.4	30.4	39.3	0.0	56
通勤・通学先	町内	20.6	27.5	49.0	2.9	102
	町外	29.3	35.6	34.3	0.8	239
居住状況	持ち家（マンション含む）	24.5	32.7	40.7	2.1	327
	賃貸	26.3	31.6	42.1	0.0	38
	その他	28.6	28.6	42.9	0.0	14
居住歴	1年未満	40.0	20.0	40.0	0.0	5
	1～4年	28.6	33.3	38.1	0.0	21
	5～9年	27.6	37.9	34.5	0.0	29
	10～19年	20.0	28.6	48.6	2.9	70
	20年以上	25.3	33.2	39.5	2.0	253

(4) 60 歳以降に希望する仕事

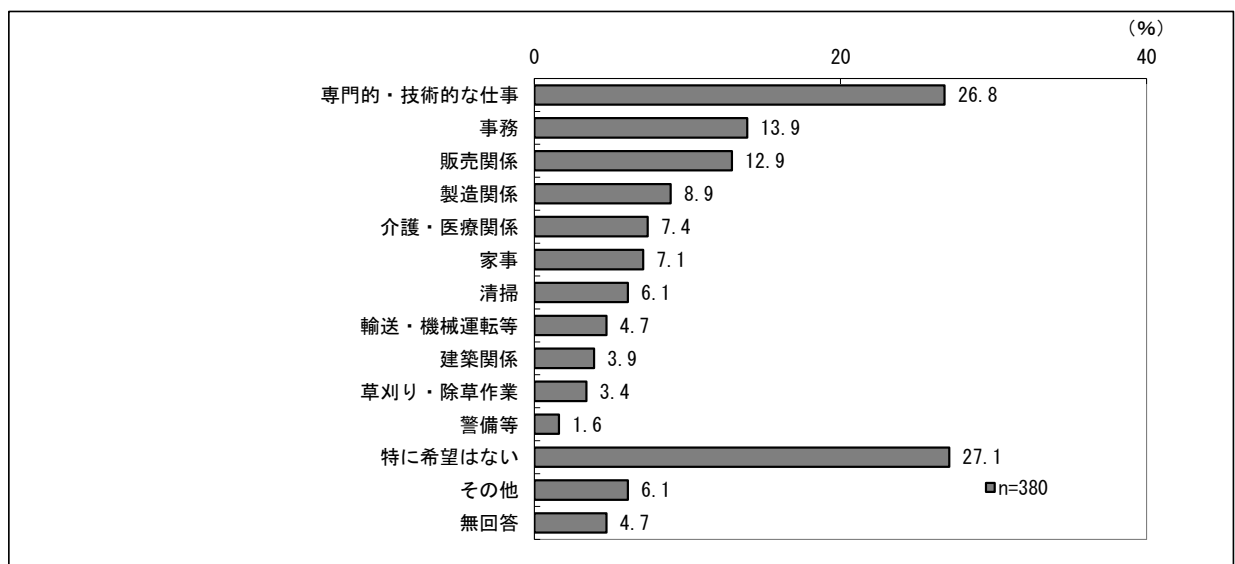
問 32 60 歳以降（定年後など）あなたは、どのような仕事がしたいですか。【複数回答】



- 「専門的・技術的な仕事」が第 1 位、「事務」が第 2 位。

問 29 で“働きたい”と答えた 380 人（40～70 歳の方の 69.1%）に、60 歳以降（定年後など）に希望する仕事をたずねたところ、「特に希望はない」（27.1%）が第 1 位、「専門的・技術的な仕事」（26.8%）が第 2 位で、これら以外では、「事務」（13.9%）「販売関係」（12.9%）、「製造関係」（8.9%）などの順となっています。[図表 66 参照]
属性別でみると、多くの属性で「専門的・技術的な仕事」が第 1 位となっていますが、「特に希望はない」も多くの属性で第 1 位となっています。[図表 67 参照]

図表66 60 歳以降に希望する仕事（全体／複数回答）



図表67 60歳以降に希望する仕事
(全体・性別・年齢・居住地区・通勤・通学先・居住状況・居住歴—
上位3位／複数回答)

(単位：％)

		第1位	第2位	第3位
全体 (R6)		特に希望はない 27.1	専門的・技術的な仕事 26.8	事務 13.9
性別	男性	専門的・技術的な仕事 36.2	特に希望はない 21.8	事務／製造関係 9.8
	女性	特に希望はない 30.7	専門的・技術的な仕事 19.3	事務 17.8
	回答しない	特に希望はない 100.0	— —	— —
年齢	40代	専門的・技術的な仕事 30.6	特に希望はない 28.2	事務 19.4
	50代	特に希望はない 33.6	専門的・技術的な仕事 26.5	販売関係 17.7
	60代	専門的・技術的な仕事 25.5	特に希望はない 21.8	事務 11.8
	70代	専門的・技術的な仕事／特に希望はない 18.2		事務 12.1
居住地区	宇美小学校区	特に希望はない 30.8	専門的・技術的な仕事 24.4	事務／製造関係／販売関係 12.8
	宇美東小学校区	専門的・技術的な仕事 28.3	特に希望はない 24.5	事務 17.0
	原田小学校区	専門的・技術的な仕事 26.7	特に希望はない 24.8	販売関係 15.2
	桜原小学校区	専門的・技術的な仕事 28.4	特に希望はない 22.2	事務 16.0
	井野小学校区	特に希望はない 35.7	専門的・技術的な仕事 25.0	事務 12.5
通勤 学勤先・	町内	特に希望はない 27.5	専門的・技術的な仕事 24.5	事務／販売関係 14.7
	町外	専門的・技術的な仕事 29.3	特に希望はない 25.9	事務 13.4
住 まい の 状 況	持ち家 (マンション含む)	特に希望はない 27.8	専門的・技術的な仕事 26.6	事務 14.1
	賃貸	専門的・技術的な仕事 28.9	特に希望はない 26.3	販売関係 21.1
	その他	専門的・技術的な仕事／事務／販売関係 21.4		
居 住 歴	1年未満	特に希望はない 40.0	専門的・技術的な仕事／事務／販売関係 20.0	
	1～4年	専門的・技術的な仕事 33.3	事務／特に希望はない 28.6	
	5～9年	専門的・技術的な仕事 37.9	事務 20.7	販売関係／特に希望はない 17.2
	10～19年	特に希望はない 28.6	専門的・技術的な仕事 22.9	販売関係 15.7
	20年以上	特に希望はない 27.7	専門的・技術的な仕事 26.1	事務 11.9

(5) 60 歳以降働きたいと思う理由

問 33 60 歳以降（定年後など）あなたが働きたいと思う理由は何ですか。【複数回答】



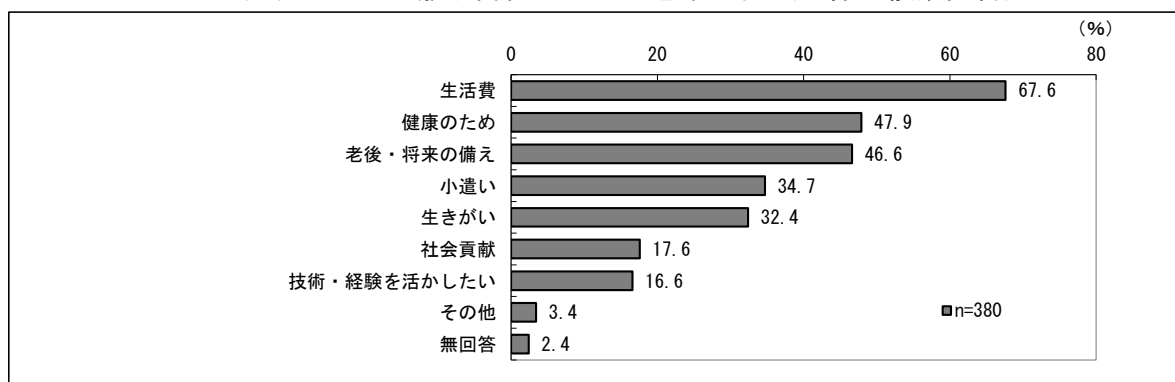
- 「生活費」が第 1 位、「健康のため」が第 2 位。

問 29 で“働きたい”と答えた 380 人（40～70 歳の方の 69.1%）に、60 歳以降（定年後など）働きたいと思う理由をたずねたところ、「生活費」（67.6%）が第 1 位、「健康のため」（47.9%）が第 2 位で、これら以外では、「老後・将来の備え」（46.6%）、「小遣い」（34.7%）、「生きがい」（32.4%）などの順となっています。[図表 68 参照]

属性別でみると、多くの属性で「生活費」が第 1 位となっていますが、70 代では「健康のため」が第 1 位となっています。[図表 69 参照]

このことから、多くの人が、60 歳以降（定年後など）も一定の収入が必要と感じていることがわかります。

図表68 60 歳以降働きたいと思う理由（全体／複数回答）



図表69 60歳以降働きたいと思う理由
 (全体・性別・年齢・居住地区・通勤・通学先・居住状況・居住歴—
 上位3位／複数回答)

(単位：％)

		第1位	第2位	第3位
全体 (R6)		生活費 67.6	健康のため 47.9	老後・将来の備え 46.6
性別	男性	生活費 63.8	健康のため 47.1	老後・将来の備え 37.9
	女性	生活費 70.3	老後・将来の備え 53.5	健康のため 48.0
	回答しない	生活費 100.0	老後・将来の備え／小遣い／健康のため 66.7	
年齢	40代	生活費 75.0	老後・将来の備え 50.8	小遣い／健康のため 46.0
	50代	生活費 80.5	老後・将来の備え／健康のため 47.8	
	60代	生活費 59.1	健康のため 48.2	老後・将来の備え 43.6
	70代	健康のため 54.5	老後・将来の備え 36.4	生きがい／小遣い 33.3
居住地区	宇美小学校区	生活費 73.1	健康のため 56.4	老後・将来の備え 53.8
	宇美東小学校区	生活費 77.4	老後・将来の備え 56.6	健康のため 47.2
	原田小学校区	生活費 58.1	健康のため 43.8	老後・将来の備え 41.9
	桜原小学校区	生活費 70.4	健康のため 50.6	老後・将来の備え 45.7
	井野小学校区	生活費 60.7	健康のため 42.9	小遣い 37.5
通勤 学勤先・	町内	生活費 64.7	健康のため 48.0	老後・将来の備え 47.1
	町外	生活費 71.5	老後・将来の備え 47.7	健康のため 46.9
住 ま い の 状 況	持ち家 (マンション含む)	生活費 65.7	老後・将来の備え 46.8	健康のため 46.5
	賃貸	生活費 73.7	健康のため 55.3	老後・将来の備え 50.0
	その他	生活費 92.9	健康のため 64.3	生きがい 35.7
居 住 歴	1年未満	生活費 80.0	老後・将来の備え／技術・経験を活かしたい 40.0	
	1～4年	生活費 85.7	老後・将来の備え 57.1	健康のため 42.9
	5～9年	生活費 86.2	老後・将来の備え／健康のため 55.2	
	10～19年	生活費 77.1	老後・将来の備え 51.4	健康のため 50.0
	20年以上	生活費 60.9	健康のため 48.2	老後・将来の備え 43.1

(6) 60 歳以降に働いて得たい収入

問 34 60 歳以降（定年後など）あなたが働いて得たい収入は、どれくらいですか。



- 「月 20 万円以上」が 25.5%、「月 5 万円以上 10 万円未満」が 25.0%。

問 29 で“働きたい”と答えた 380 人（40～70 歳の方の 69.1%）に、60 歳以降（定年後など）に働いて得たい収入についてたずねたところ、「月 20 万円以上」と答えた人が 25.5%で最も多く、「月 5 万円以上 10 万円未満」（25.0%）、「月 10 万円以上 15 万円未満」（21.6%）、「月 15 万円以上 20 万円未満」（18.2%）と続いています。[図表 70 参照]

月 10 万円以上と答えた人は、65.3%と割合が高いことから、一定の雇用時間や雇用日数を確保できる雇用形態が必要になってくると思われます。

属性別で「月 20 万円以上」という割合をみると、性別では、男性(45.4%)が女性(8.4%)を 37.0 ポイント上回っています。

年齢別では、50 代(35.4%)で高く、70 代（15.2%）で低くなっています。[図表 70 参照]

図表70 60歳以降に働いて得たい収入

(全体・性別・年齢・居住地区・通勤・通学先・居住状況・居住歴)

		(%)	月20万円 以上	月15万円 以上20万 円未満	月10万円 以上15万 円未満	月5万円 以上10万 円未満	月5万円 未満	無回答	n
性別	全体		25.5	18.2	21.6	25.0	5.0	4.7	380
	男性		45.4		21.3	15.5	10.9	5.2	174
	女性		8.4	15.8	26.2	37.6	7.9	4.0	202
	回答しない		33.3		33.3		33.3		3
年齢	40代		22.6	17.7	28.2	24.2	4.0	3.2	124
	50代		35.4		24.8	15.9	17.7	4.4	113
	60代		21.8	13.6	19.1	32.7	8.2	1.8	110
	70代		15.2	12.1	24.2	27.3	12.1	9.1	33
居住地区	宇美小学校区		37.2	10.3	26.9	20.5	3.8	1.3	78
	宇美東小学校区		20.8	18.9	22.6	28.3	5.7	3.8	53
	原田小学校区		22.9	19.0	23.8	23.8	6.7	3.8	105
	桜原小学校区		21.0	23.5	16.0	27.2	7.4	4.9	81
	井野小学校区		23.2	19.6	19.6	28.6	8.9	0.0	56
通勤 通学先・	町内		15.7	23.5	22.5	28.4	5.9	3.9	102
	町外		32.6	17.6	21.8	20.9	3.3	3.8	239
居住 状況	持ち家（マンション含む）		26.3	18.3	20.8	25.1	4.9	3.3	327
	賃貸		26.3	13.2	26.3	26.3	5.3	2.6	38
	その他		7.1	28.6	28.6	21.4	7.1	7.1	14
居住 歴	1年未満		40.0	20.0	40.0	0.0	0.0	0.0	5
	1～4年		33.3	19.0	14.3	23.8	9.5	0.0	21
	5～9年		34.5	24.1	17.2	20.7	0.0	3.4	29
	10～19年		22.9	20.0	24.3	25.7	4.3	2.9	70
	20年以上		24.5	17.0	21.7	25.7	5.5	5.5	253

(7) シルバー人材センターの会員への意向

問 35 宇美町がシルバー人材センターを設立した場合、会員になりたいと思いますか。
(雇用関係はありませんので、労災の適用はありません(派遣を除く)。)



- 「会員になりたい」が 21.6%、「会員になりたくない」が 21.1%。

問 29 で“働きたい”と答えた 380 人(40～70 歳の方の 69.1%)に、宇美町がシルバー人材センターを設立した場合、会員になりたいと思うかたずねたところ、「会員になりたい」と答えた人が 21.6%、「会員になりたくない」という人が 21.1%となっています。[図表 71 参照]

属性別で「会員になりたい」という割合をみると、年齢別では、70 代(33.3%)で高く、50 代(16.8%)で低くなっています。

居住地区別では、桜原小学校区(28.4%)で高く、井野小学校区(16.1%)で低くなっています。図表 71 参照]

図表71 シルバー人材センターの会員への意向
(全体・性別・年齢・居住地区・通勤・通学先・居住状況・居住歴)

	(%)	会員になりたい	会員になりたくない	どちらでもない	無回答	n
全体		21.6	21.1	53.4	3.9	380
性別						
男性		21.3	21.3	52.3	5.2	174
女性		21.8	21.3	54.0	3.0	202
回答しない		0.0	0.0	100.0	0.0	3
年齢						
40代		22.6	21.8	54.8	0.8	124
50代		16.8	22.1	56.6	4.4	113
60代		21.8	21.8	50.9	5.5	110
70代		33.3	12.1	45.5	9.1	33
居住地区						
宇美小学校区		19.2	24.4	56.4	0.0	78
宇美東小学校区		28.3	15.1	54.7	1.9	53
原田小学校区		17.1	26.7	50.5	5.7	105
桜原小学校区		28.4	16.0	48.1	7.4	81
井野小学校区		16.1	17.9	66.1	0.0	56
通勤・通学先						
町内		20.6	20.6	55.9	2.9	102
町外		21.3	22.2	52.7	3.8	239
居住状況						
持ち家（マンション含む）		20.5	20.5	55.0	4.0	327
賃貸		28.9	18.4	52.6	0.0	38
その他		28.6	35.7	21.4	14.3	14
居住歴						
1年未満		40.0	20.0	40.0	0.0	5
1～4年		23.8	23.8	52.4	0.0	21
5～9年		31.0	20.7	48.3	0.0	29
10～19年		22.9	11.4	64.3	1.4	70
20年以上		19.8	23.3	51.4	5.5	253

(8) シルバー人材センターで希望する業務内容

問 36 あなたは、シルバー人材センターでどのような仕事がしたいですか。【複数回答】

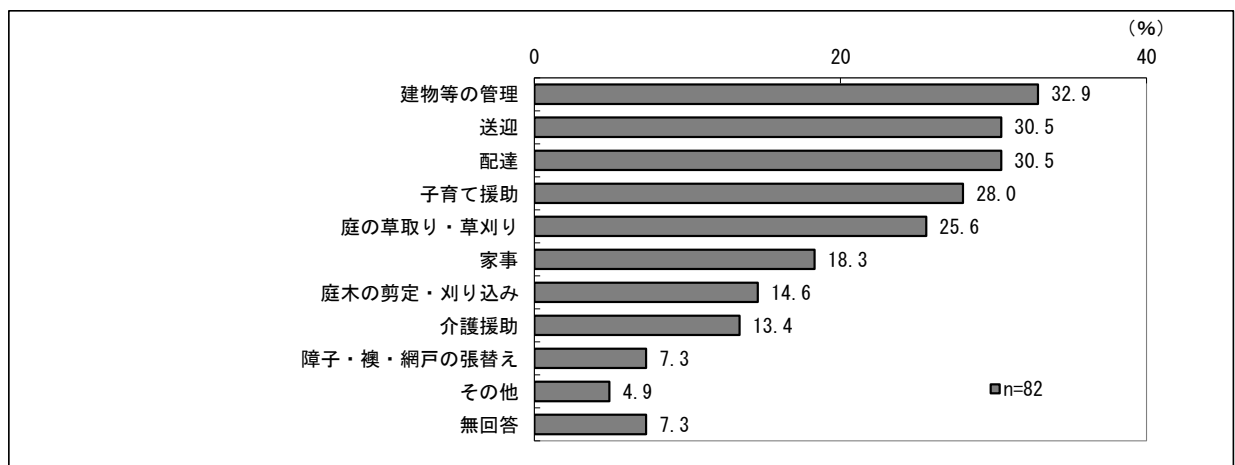


- 「建物等の管理」が第1位、「送迎」が第2位。

問 35 で“会員になりたい”と答えた 82 人（40～70 歳の方のうち働きたいと考えている方の 21.6%）に、シルバー人材センターでどのような仕事をしたいかたずねたところ、「建物等の管理」（32.9%）が第1位、「送迎」（30.5%）が第2位で、これら以外では、「配達」（30.5%）、「子育て援助」（28.0%）、「庭の草取り・草刈り」（25.6%）などの順となっています。[図表 72 参照]

属性別でみると、全体の第1位～第3位の結果と比較して各属性における順位のバラつきが大きくなっています。[図表 73 参照]

図表72 シルバー人材センターで希望する業務内容（全体／複数回答）



図表73 シルバー人材センターで希望する業務内容
(全体・性別・年齢・居住地区・通勤・通学先・居住状況・居住歴—
上位3位／複数回答)

(単位：％)

		第1位	第2位	第3位
全体 (R6)		建物等の管理 32.9	送迎／配達 30.5	
性別	男性	送迎 48.6	建物等の管理 45.9	庭の草取り・草刈り 37.8
	女性	子育て援助 40.9	家事 29.5	配達 25.0
	回答しない	—	—	—
年齢	40代	子育て援助／送迎 46.4	配達 39.3	
	50代	配達 42.1	建物等の管理 31.6	子育て援助／介護援助／送迎 26.3
	60代	建物等の管理 33.3	庭の草取り・草刈り 29.2	家事 25.0
	70代	庭の草取り・草刈り／建物等の管理 27.3	家事／送迎 18.2	
居住地区	宇美小学校区	子育て援助 40.0	建物等の管理 33.3	庭の草取り・草刈り／家事／送迎／配達 26.7
	宇美東小学校区	送迎 40.0	配達 33.3	子育て援助 26.7
	原田小学校区	庭の草取り・草刈り／建物等の管理／配達 38.9		
	桜原小学校区	子育て援助 43.5	送迎 39.1	配達 34.8
	井野小学校区	建物等の管理 55.6	庭の草取り・草刈り 44.4	庭木の剪定・刈り込み 33.3
通学通勤先・	町内	配達 42.9	庭の草取り・草刈り 38.1	子育て援助／送迎 33.3
	町外	建物等の管理 41.2	送迎／配達 29.4	
住まいの状況	持ち家 (マンション含む)	建物等の管理 31.3	子育て援助／送迎 28.4	
	賃貸	配達 54.5	送迎 45.5	介護援助／建物等の管理 36.4
	その他	庭の草取り・草刈り／子育て援助／建物等の管理 50.0		
居住歴	1年未満	子育て援助／送迎／建物等の管理 100.0		
	1～4年	送迎／配達 60.0	庭の草取り・草刈り／家事／子育て援助／介護援助 20.0	
	5～9年	建物等の管理 55.6	送迎／配達 44.4	
	10～19年	送迎 37.5	建物等の管理／配達 31.3	
	20年以上	庭の草取り・草刈り／子育て援助／建物等の管理 28.0		

(9) シルバー人材センターに登録する理由

問 37 あなたが、シルバー人材センターに登録する理由は何ですか【複数回答】

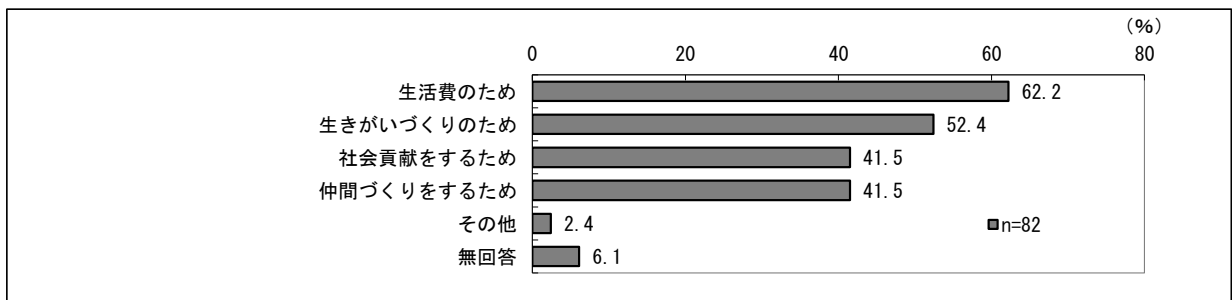


- 「生活費のため」が第 1 位、「生きがいがづくりのため」が第 2 位。

問 35 で“会員になりたい”と答えた 82 人（40～70 歳の方のうち働きたいと考えている方の 21.6%）に、シルバー人材センターに登録する理由をたずねたところ、「生活費のため」（62.2%）が第 1 位、「生きがいがづくりのため」（52.4%）が第 2 位で、以下、「社会貢献をするため」（41.5%）、「仲間づくりをするため」（41.5%）などの順となっています。[図表 74 参照]

属性別でみると、多くの属性で「生活費のため」が第 1 位（女性、宇美小学校区、井野小学校区では同率で「生きがいがづくりのため」）となっていますが、70 代（同率で「仲間づくりをするため」）や、通勤通学先が町内、住まいが賃貸の人では「生きがいがづくりのため」が第 1 位となっています。[図表 75 参照]

図表 74 シルバー人材センターに登録する理由（全体／複数回答）



図表75 シルバー人材センターに登録する理由
(全体・性別・年齢・居住地区・通勤・通学先・居住状況・居住歴—
上位3位／複数回答)

(単位：％)

		第1位	第2位	第3位
全体 (R6)		生活費のため 62.2	生きがいづくりのため 52.4	社会貢献をするため／仲間づくりをするため 41.5
性別	男性	生活費のため 67.6	社会貢献をするため 48.6	生きがいづくりのため／仲間づくりをするため 43.2
	女性	生活費のため／生きがいづくりのため 59.1		仲間づくりをするため 40.9
	回答しない	—	—	—
年齢	40代	生活費のため 64.3	生きがいづくりのため／社会貢献をするため 53.6	
	50代	生活費のため 78.9	生きがいづくりのため 57.9	社会貢献をするため 52.6
	60代	生活費のため 62.5	生きがいづくりのため 50.0	社会貢献をするため 37.5
	70代	生きがいづくりのため／仲間づくりをするため 45.5		生活費のため 27.3
居住地区	宇美小学校区	生活費のため／生きがいづくりのため 66.7		社会貢献をするため 60.0
	宇美東小学校区	生活費のため 60.0	仲間づくりをするため 53.3	生きがいづくりのため 46.7
	原田小学校区	生活費のため 61.1	生きがいづくりのため 55.6	社会貢献をするため／仲間づくりをするため 27.8
	桜原小学校区	生活費のため 60.9	生きがいづくりのため／仲間づくりをするため 43.5	
	井野小学校区	生活費のため／生きがいづくりのため 66.7		社会貢献をするため 44.4
通学・通勤先	町内	生きがいづくりのため 66.7	生活費のため 61.9	社会貢献をするため 47.6
	町外	生活費のため 66.7	生きがいづくりのため 47.1	社会貢献をするため 43.1
住まいの状況	持ち家 (マンション含む)	生活費のため 61.2	生きがいづくりのため 47.8	仲間づくりをするため 43.3
	賃貸	生きがいづくりのため 72.7	生活費のため／社会貢献をするため 63.6	
	その他	生活費のため／生きがいづくりのため／社会貢献をするため 75.0		
居住歴	1年未満	生活費のため／社会貢献をするため／仲間づくりをするため 100.0		
	1～4年	生活費のため 60.0	生きがいづくりのため 40.0	社会貢献をするため 20.0
	5～9年	生活費のため 77.8	社会貢献をするため／仲間づくりをするため 66.7	
	10～19年	生活費のため 62.5	生きがいづくりのため 43.8	仲間づくりをするため 37.5
	20年以上	生活費のため 58.0	生きがいづくりのため 56.0	社会貢献をするため／仲間づくりをするため 40.0

(10) 外部に依頼したい仕事

問 38 あなたが、外部に依頼したい仕事はありますか。【複数回答】



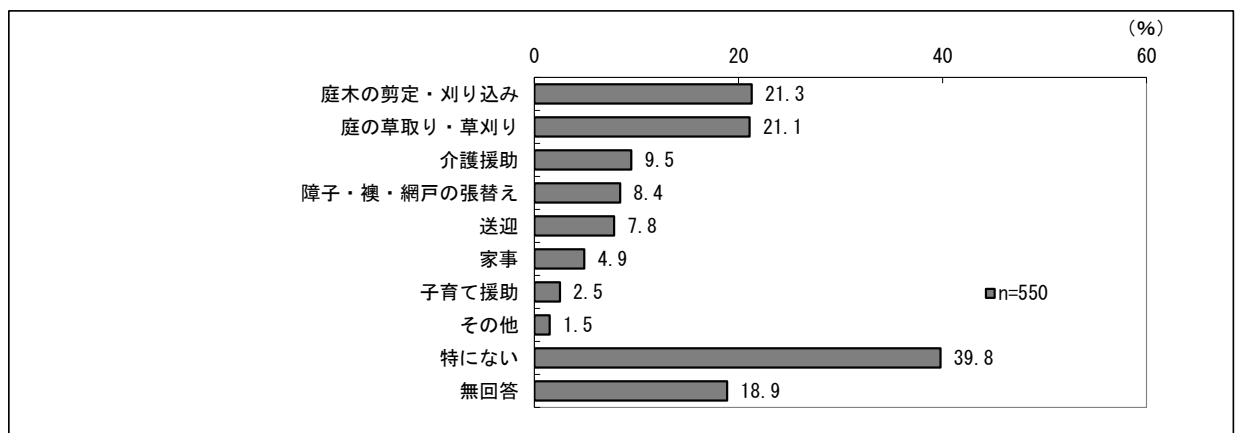
- 「庭木の剪定・刈り込み」が第1位、「庭の草取り・草刈り」が第2位。

外部に依頼したい仕事をたずねたところ、「庭木の剪定・刈り込み」(21.3%)が第1位、「庭の草取り・草刈り」(21.1%)が第2位、以下、「介護援助」(9.5%)、「障子・襖・網戸の張替え」(8.4%)、「送迎」(7.8%)などの順となっています。[図表 76 参照]

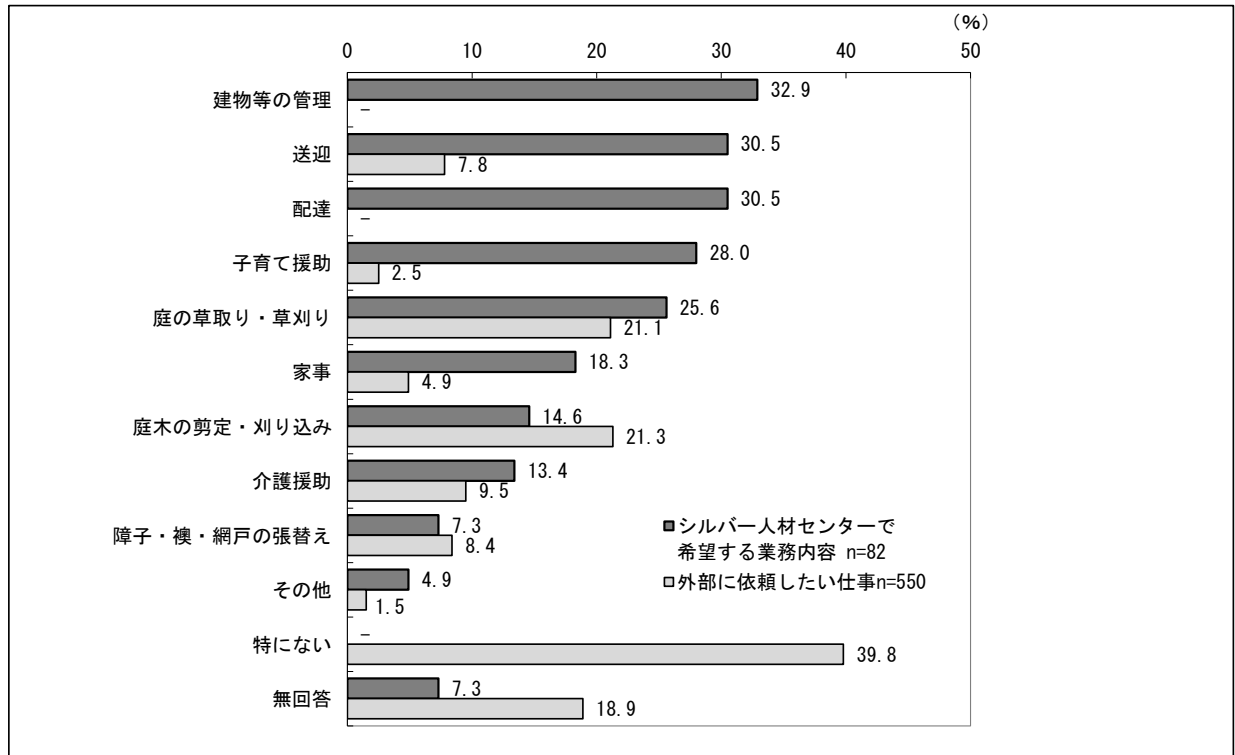
属性別でみると、多くの属性で「庭の草取り・草刈り」が第1位(居住歴1~4年の人は同率で「介護援助」、「送迎」)となっていますが、次いで「庭木の剪定・刈り込み」も第1位が多くなっています。[図表 78 参照]

働きたい仕事(問 36)と依頼したい仕事(問 38)を比較すると、シルバー人材センターで働きたい内容は、「建物等の管理」、「送迎」、「配達」が上位となっていますが、外部に依頼したい仕事では、「庭木の剪定・刈り込み」、「庭の草取り・草刈り」、「介護援助」となっており、働き手が希望する仕事と実際に必要な仕事が必ずしもマッチしているとはいえない状況がうかがえます。[図表 77 参照]

図表76 外部に依頼したい仕事（全体／複数回答）



図表77 シルバー人材センターで働きたい仕事と外部に依頼したい仕事
(全体／複数回答)



図表78 外部に依頼したい仕事
(全体・性別・年齢・居住地区・通勤・通学先・居住状況・居住歴—
上位3位／複数回答)

(単位：％)

		第1位	第2位	第3位
全体		庭木の剪定・刈り込み 21.3	庭の草取り・草刈り 21.1	介護援助 9.5
性別	男性	庭木の剪定・刈り込み 17.7	庭の草取り・草刈り 17.3	介護援助 7.6
	女性	庭の草取り・草刈り／庭木の剪定・刈り込み 24.2		介護援助 11.1
	回答しない	庭の草取り・草刈り／庭木の剪定・刈り込み 33.3		—
年齢	40代	庭の草取り・草刈り 29.0	庭木の剪定・刈り込み 19.8	介護援助 16.0
	50代	庭の草取り・草刈り 28.5	庭木の剪定・刈り込み 23.6	介護援助 14.6
	60代	庭木の剪定・刈り込み 25.4	庭の草取り・草刈り 23.1	障子・襖・網戸の張替え 10.7
	70代	庭木の剪定・刈り込み 15.0	障子・襖・網戸の張替え 3.9	庭の草取り・草刈り／送迎 3.1
居住地区	宇美小学校区	庭の草取り・草刈り／庭木の剪定・刈り込み 20.6		介護援助／送迎 10.3
	宇美東小学校区	庭木の剪定・刈り込み 24.3	庭の草取り・草刈り 13.5	送迎 12.2
	原田小学校区	庭の草取り・草刈り 27.9	庭木の剪定・刈り込み 23.4	障子・襖・網戸の張替え 11.0
	桜原小学校区	庭の草取り・草刈り 22.0	庭木の剪定・刈り込み 19.5	介護援助 9.3
	井野小学校区	庭木の剪定・刈り込み 21.2	庭の草取り・草刈り 15.3	介護援助 11.8
通勤 学勤先・	町内	庭の草取り・草刈り 25.8	庭木の剪定・刈り込み 20.8	介護援助 14.2
	町外	庭の草取り・草刈り 23.7	庭木の剪定・刈り込み 21.2	介護援助 10.9
住まいの 状況	持ち家 (マンション含む)	庭木の剪定・刈り込み 22.0	庭の草取り・草刈り 21.6	介護援助 8.7
	賃貸	庭の草取り・草刈り 20.5	庭木の剪定・刈り込み／介護援助 18.2	
	その他	庭の草取り・草刈り／庭木の剪定・刈り込み 14.3		家事／障子・襖・網戸の張替え／介護援助 9.5
居住歴	1年未満	庭の草取り・草刈り／家事 20.0		—
	1～4年	庭の草取り・草刈り／介護援助／送迎 16.7		
	5～9年	庭の草取り・草刈り 16.7	庭木の剪定・刈り込み 13.9	家事／送迎 8.3
	10～19年	庭の草取り・草刈り 35.3	庭木の剪定・刈り込み 25.9	介護援助／送迎 12.9
	20年以上	庭木の剪定・刈り込み 22.4	庭の草取り・草刈り 18.8	介護援助 9.0

(11) 希望する依頼先

問 39 問 38 で回答いただいた仕事をあなたは、どのような所に依頼したいですか。



- 「民間専門機関」が 39.2%、「シルバー人材センター」が 32.6%。

問 38 で外部に依頼したい仕事が“ある”と答えた 423 人（40～70 歳の方の 77.0%）に、外部へ希望する仕事の依頼先についてたずねたところ、「民間専門機関」と答えた人が 39.2%で最も多く、「シルバー人材センター」が 32.6%、「NPO 法人・ボランティア団体等（宇美町コミュニティー・センターを含む）」が 18.9%となっています。[図表 79 参照]

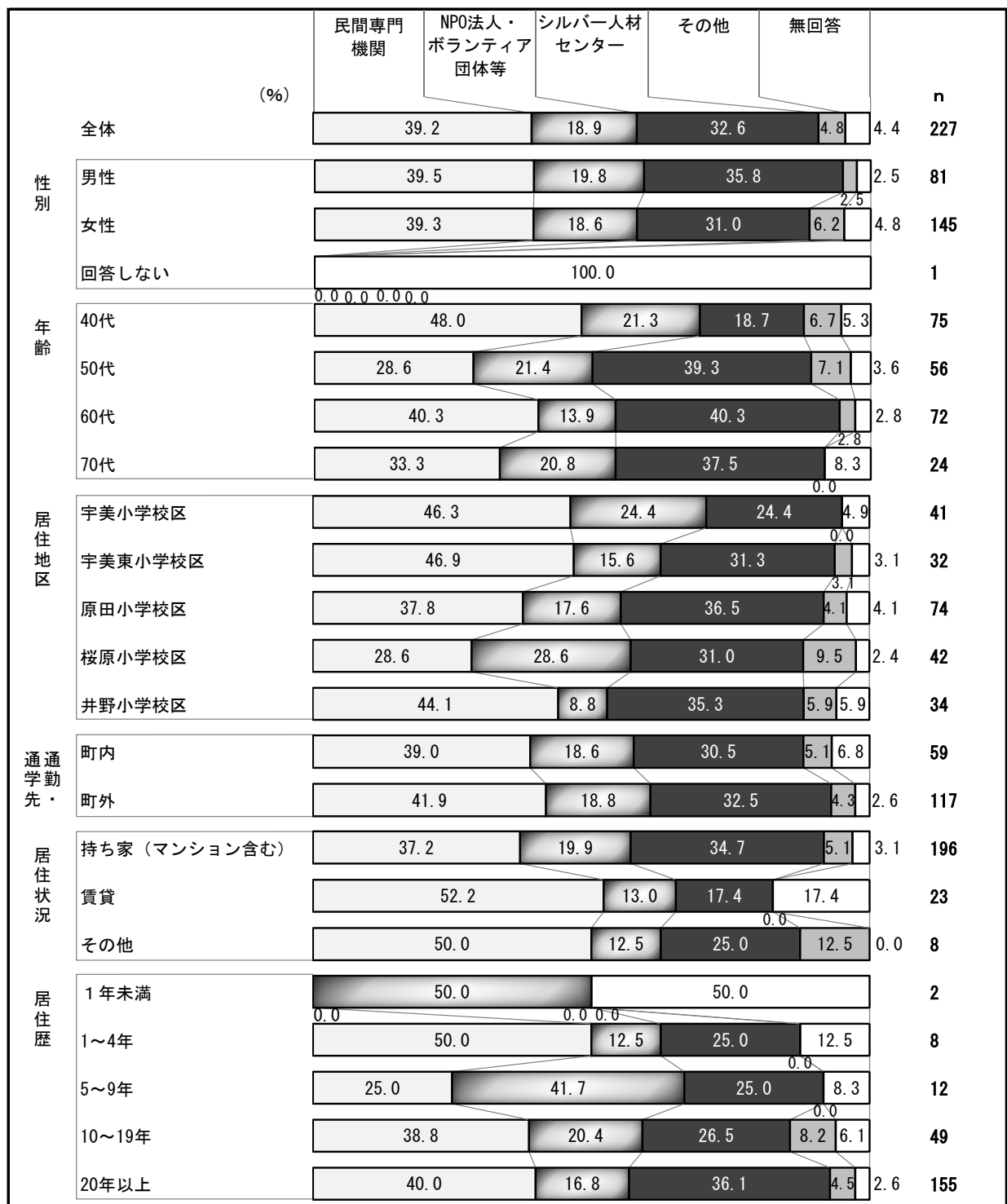
属性別で「シルバー人材センター」という割合をみると、年齢別では、60 代（40.3%）で高く、40 代（18.7%）で低くなっています。

居住地区別では、原田小学校区（36.5%）で高く、宇美小学校区（24.4%）で低くなっています。

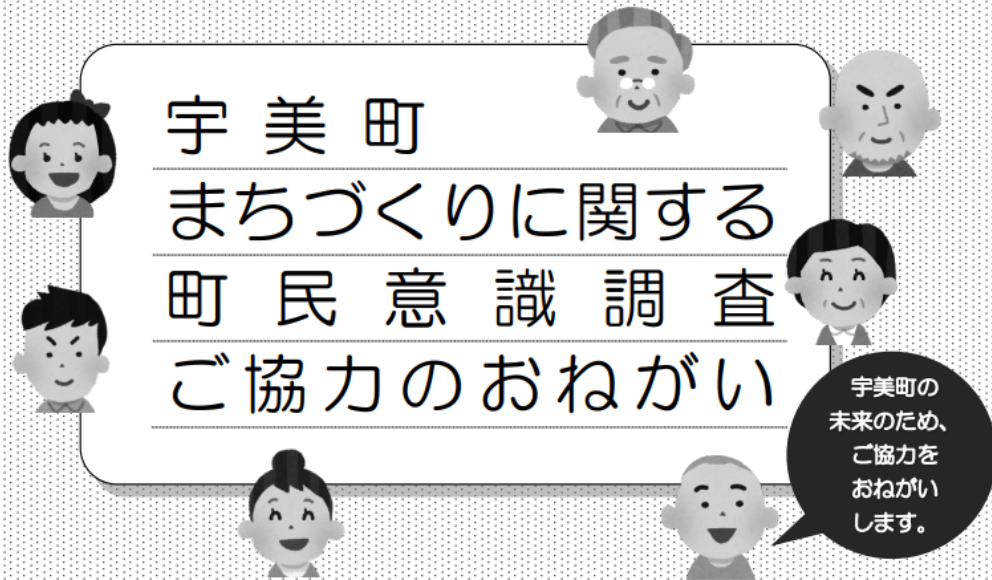
居住状況別では、持ち家（マンション含む）（34.7%）が賃貸（17.4%）を 17.3 ポイント上回っています。[図表 79 参照]

図表79 希望する依頼先

(全体・性別・年齢・居住地区・通勤・通学先・居住状況・居住歴)



【資料】調査票



町民の皆さまには、日頃から町政に対し格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、宇美町では、今後のまちづくりを進めるための指針となる第7次宇美町総合計画（令和5年度～令和12年度の8年間の計画）を策定しました。

本調査は、「このまちがいい。」と選ばれるまちづくりを進めるために、町民の皆さまのご意見をお聞かせいただき、これからのまちづくりを考える貴重な資料とするために実施するもので、18歳～79歳までの町民の中から、1,500名を無作為に抽出させていただきました。

この調査は、統計的に処理し、本調査の目的以外に利用することはなく、ご迷惑をおかけすることはありません。

ご多用のところ恐縮ですが、今後のまちづくりを、皆さまとともに考えていきたいと思っておりますので、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和6年6月 宇美町長 安川 茂伸



- お問い合わせ先 -

宇美町役場 企画財政課

TEL：092-934-2247

FAX：092-934-2371

E-mail：seikei@town.umi.lg.jp

ご記入にあたって…

1. 宛名のご本人がお答えください。
2. お答えは、設問ごとに（1つに○印）、（2つまで○印）など、それぞれ指定していますので、お間違えないようご注意ください。また、○印は番号を囲むように濃くつけてください。
3. ご記入いただいた調査票は、

7月5日（金）までに同封の返信用封筒に入れ、切手を貼らずにそのままポストに投函してください。

はじめに、あなたご自身のことについておたずねします。

問 1 あなたご自身のことについて、さしつかえない範囲で、それぞれの項目ごとに
あてはまる番号を選んで○印をつけてください。

(1) あなたの性別 (1つに○印)	1. 男性 2. 女性 3. その他 4. 回答しない
(2) あなたの年齢 (1つに○印)	1. 10代 5. 50代 2. 20代 6. 60代 3. 30代 7. 70代 4. 40代
(3) あなたのお住まい の地区 (1つに○印)	1. 宇美小学校区 4. 桜原小学校区 2. 宇美東小学校区 5. 井野小学校区 3. 原田小学校区
(4) 通勤・通学先	1. 町内 2. 町外 (具体的に：)
(5) お住まいの状況 (1つに○印)	1. 持ち家(マンション含む) 3. その他() 2. 賃貸
(6) 宇美町にお住まいの 期間 (1つに○印)	1. 1年未満 4. 10～19年 2. 1～4年 5. 20年以上 3. 5～9年 問 1-2 へ お進みください。

※居住して5年未満の方にうかがいます。

問 1-2 居住を決める際に重視したことはなんですか。(2つまで○印)

1. 通勤・通学圏内で便利だから	8. 結婚などでパートナーが宇美町に 住んでいたから
2. 町内の道路・交通の便がいいから	9. マイホームを検討した際に、よい物 件があったから
3. 自然が豊かなまちだから	10. 引っ越しを検討した際に、よい賃貸 物件があったから
4. 子育てしやすいまちだから	11. その他
5. 子どもの教育によい環境だと思った から	(具体的に：)
6. 仕事上の理由で住むことになったから	
7. 親と同居する(介護する)ため	

まちへのイメージなどについておたずねします。

問2 あなたは、宇美町が魅力あるまちだと思いますか。(1つに○印)

1. とても魅力を感じている
2. どちらかという魅力を感じている
3. どちらともいえない
4. あまり魅力を感じていない
5. 魅力を感じていない

問3 あなたは、宇美町のどのようなところが魅力だと思いますか。(3つまで○印)

- | | |
|---------------|-------------------|
| 1. 自然環境 | 10. 歴史的・文化的・観光資源 |
| 2. 福岡市に近い | 11. 活力ある産業 |
| 3. 道路・交通の便 | 12. 買物の便 |
| 4. 居住環境 | 13. 働く場 |
| 5. 消防・防災・防犯体制 | 14. 人のやさしさや地域の連帯感 |
| 6. 保健・医療・福祉環境 | 15. 行政サービス |
| 7. 子育て環境 | 16. 特に魅力を感じない |
| 8. 教育環境 | 17. その他 |
| 9. イベントが多い | (具体的に：) |

問4 あなたは、これからも宇美町に住みたいと思いますか。(1つに○印)

1. 宇美町に住みたい
2. ずっと住みたいとまではいかないが、当分の間は住みたい
3. 違うところに住みたい
4. どちらともいえない
- 問4-2へ
お進みください。

1. 自然環境	10. 買物の便
2. 通勤・通学先との利便性	11. 働く場
3. 町内の道路・交通の便	12. 行政サービス
4. 居住環境	13. 仕事上の都合
5. 消防・防災・防犯体制	14. ふるさとが他にある
6. 保健・医療・福祉環境	15. 都会で生活したい
7. 子育て環境	16. 特に理由はない
8. 教育環境	17. その他
9. 家賃・地価	(具体的に：)

1. とても愛着を感じている
2. どちらかというと愛着を感じている
3. どちらともいえない
4. あまり愛着を感じていない
5. 愛着を感じていない

1. そう思う
2. どちらかといえばそう思う
3. どちらともいえない
4. どちらかといえばそう思わない
5. 思わない

1. 満足している

2. どちらかといえば満足している

3. どちらともいえない

4. どちらかといえば不満である

5. 不満である

問7-2、3へお進みください。

問7-2 それはどの支援時期についてですか。(3つまで○印)

- | | |
|--------------|------------------|
| 1. 妊娠前 | 5. 小学校 通学時期 |
| 2. 妊娠中～出産前 | 6. 中学校 通学時期 |
| 3. 産後～1 歳まで | 7. 高等学校等 通学時期 |
| 4. 1 歳～就学前まで | 8. 高等学校等卒業から就職まで |

問7-3 どのような点が不満でしたか。(自由記載)

[illegible]

問8 宇美町の次のことについて、どのように感じているかお聞かせください。

(それぞれ1つに○印)

質問内容 \ 印象	そう思う	やや思う	どちらともいえない	あまり思わない	思わない
活気あるまちだと思いますか	1	2	3	4	5
スポーツ活動が活発なまちだと思いますか	1	2	3	4	5
文化活動が活発なまちだと思いますか	1	2	3	4	5
障がいの有無にかかわらず住み慣れた地域で安心して暮らせるまちだと思いますか	1	2	3	4	5
犯罪や交通事故が少なく安全なまちだと思いますか	1	2	3	4	5
安全で快適な道路環境が整っていると思いますか	1	2	3	4	5
道路交通網の充実に満足していますか	1	2	3	4	5
公共交通機関（ＪＲ・西鉄バス・タクシー・のーと宇美）が利用しやすいまちだと思いますか	1	2	3	4	5
環境にやさしいまちだと思いますか	1	2	3	4	5
公園が憩いや交流の場として機能していると思いますか	1	2	3	4	5
自然環境と生活環境が調和しているまちだと思いますか	1	2	3	4	5
住みよい環境と魅力的な都市景観を備えているまちだと思いますか	1	2	3	4	5
上下水道が安心して快適に利用できていると思いますか	1	2	3	4	5
日々の生活で人権が守られていると感じますか	1	2	3	4	5

あなたの日頃の行動や考えについておたずねします。

あなたの日頃の行動や考えについて、それぞれの項目ごとのあてはまる番号に○印をつけてください。

問 9 あなたは、この1年間に、学びの機会（趣味や文化・スポーツ活動等）をもつことができましたか。（1つに○印）

問 9-2 へ
お進みく
ださい。

- | | |
|----------------|-------------------|
| 1. できた | 4. どちらかといえばできなかった |
| 2. どちらかといえばできた | 5. できなかった |
| 3. どちらともいえない | |

問 9-2 それはどれくらいの頻度でしたか。（1つに○印）

- | | |
|-----------|-----------|
| 1. ほぼ毎日 | 3. 月に数回程度 |
| 2. 週に数回程度 | 4. 年に数回程度 |

問 10 あなたの現在の地域での福祉活動の状況をおたずねします。（1つに○印）

- | | |
|----------------------------|--------------------------|
| 1. 現在活動しており、今後も活動したい | 問 10-2 へ
お進みく
ださい。 |
| 2. 現在活動していないが、今後は活動したい | |
| 3. 現在活動しているが、今後は活動するつもりはない | |
| 4. 現在活動しておらず、今後も活動するつもりはない | |

問10-2 あなたは、今後（今後とも）地域でどのような福祉活動をしたいと思いますか。（3つまで○印）

- | | |
|-------------------------|--------------------------------|
| ※ここでの対象は
家族・親族以外とします | |
| 1. 声かけ安否確認 | 5. 病院や施設などへの送迎 |
| 2. 話し相手や相談相手 | 6. 短時間の子どもの預かり |
| 3. 買い物の手伝い | 7. 徘徊する高齢者の見守り |
| 4. 家事の手伝いや食事の差し入れ | 8. 災害時の手助け |
| | 9. その他（ ） |
| | 10. 特になし |

問 11 あなたは健康上の理由で日常生活が制限されることなく生活できていると思いますか。（1つに○印）

- | | |
|-----------------|-------------------|
| 1. そう思う | 4. どちらかといえばそう思わない |
| 2. どちらかといえばそう思う | 5. 思わない |
| 3. どちらともいえない | |

問 12 あなたはこの1年間に、どのくらいの頻度で運動やスポーツ活動を行いましたか。

(1つに○印)

- | | |
|-----------|------------|
| 1. 週に3日以上 | 4. 半年に1～3日 |
| 2. 週に1日以上 | 5. 年に数回 |
| 3. 月に1～3日 | 6. 全くしなかった |

運動やスポーツ活動：ここでは自転車通勤やウォーキング、軽い体操、レクリエーション活動（踊り、ダンス等を含む）なども含みます

問 13 あなたは、災害への備えができていますか。(1つに○印)

- | | |
|-----------------|-------------------|
| 1. そう思う | 4. どちらかといえばそう思わない |
| 2. どちらかといえばそう思う | 5. 思わない |
| 3. どちらともいえない | |

問 14 あなたは、災害時の避難経路・避難場所を知っていますか。(1つに○印)

- | | |
|----------|---------|
| 1. 知っている | 2. 知らない |
|----------|---------|

問 15 あなたは、宇美町の防災ハザードマップを見て避難場所までのルートを確認したことがありますか。(1つに○印)

- | | |
|-------|-------|
| 1. ある | 2. ない |
|-------|-------|

問 16 あなたは、ごみの減量化のため、4R運動（リフューズ：発生回避、リデュース：排出抑制、リユース：再使用、リサイクル：再資源化）をしていますか。(1つに○印)

- | | |
|---------|----------|
| 1. している | 2. していない |
|---------|----------|

問 17 あなたは、町内にある歴史文化遺産（遺跡・古墳・城跡など）を誇りに思いますか。(1つに○印)

- | | |
|-----------------|-------------------|
| 1. そう思う | 4. どちらかといえばそう思わない |
| 2. どちらかといえばそう思う | 5. 思わない |
| 3. どちらともいえない | |

問 18 あなたは、町内にある大野城跡が日本遺産「西の都」の構成文化財として認定されていることを知っていますか。(1つに○印)

- | | |
|------------|------------|
| 1. よく知っている | 3. あまり知らない |
| 2. 知っている | 4. 知らない |

問19 あなたは、地産地消を意識して買い物をしていますか。(1つに○印)

- | | |
|----------|--------------|
| 1. している | 3. どちらもといえない |
| 2. していない | |

地産地消：国内の地域で生産された農林水産物をその生産された地域内において消費する取組のこと

問 20 あなたの現在の地域コミュニティ活動・ボランティア活動への参加状況と、今後の参加意向についておたずねします。(1つに○印)

- | | |
|----------------------------|------------------------|
| 1. 現在参加しており、今後も参加したい | → 問 20-2 へ
お進みください。 |
| 2. 現在参加していないが、今後は参加したい | |
| 3. 現在参加しているが、今後は参加するつもりはない | → 問 20-3 へ
お進みください。 |
| 4. 現在参加しておらず、今後も参加するつもりはない | |

地域コミュニティ：地域住民が生活している場所、すなわち消費、生産、労働、教育、衛生・医療、遊び、スポーツ、芸能、祭りに関わり合いながら、住民相互の交流が行われている地域社会またはその住民の集団を言います。

問20-2 あなたは、今後（今後とも）どのような地域コミュニティ活動・ボランティア活動に参加したいと思いますか。(3つまで○印)

- | | |
|---------------------------|--------------------------------------|
| 1. 小学校区コミュニティ運営協議会、自治会活動 | 7. 子育てや青少年健全育成に関する活動 |
| 2. 地域づくりやまちおこしに関する活動 | 8. 教育・文化・スポーツの指導等に関する活動 |
| 3. 各団体を通じた活動 | 9. 文化や伝統芸能の保存に関する活動 |
| 4. 自然保護や環境美化、リサイクル等に関する活動 | 10. 名所案内など観光に関する活動 |
| 5. 防災・防犯・交通安全に関する活動 | 11. その他（具体的に： ） |
| 6. 保健・医療・福祉に関する活動 | |

問 20-3 今後（今後とも）参加しない理由は何ですか。（○印はいくつでも）

1. 地域コミュニティ活動・ボランティア活動に興味を持ってない
2. 仕事で時間がとれない
3. 子育てで時間がとれない
4. 他にすることがある
5. 活動時間帯が合わない
6. その他（具体的に： _____）

宇美町役場についておたずねします。

問 21 あなたはこの1年間に役場の窓口や郵送、インターネットなどで行政手続きをしましたか。（手続きしたものをすべてに○印）

- | | |
|--------------------------------------|----------------|
| 1. 窓口で行政手続きをした | 4. 行政手続きをしていない |
| 2. 郵送で行政手続きをした | |
| 3. インターネット、コンビニエンスストア
などで行政手続きをした | |

行政手続き：ここでは証明書発行、各種許可などの申請、手当の届け出、税金などの納付（キャッシュレス決済を含む）、施設の予約、講座の申し込みなど役場での手続き全般を指します。

問 22 あなたは、役場の行政サービスに満足していますか。
（1つに○印）

- | | |
|---------------|-------------------------------|
| 1. 満足 | |
| 2. どちらかといえば満足 | |
| 3. どちらともいえない | |
| 4. どちらかといえば不満 | → 問 22-2、問 22-3 へ
お進みください。 |
| 5. 不満 | |

行政サービス：役場が提供する各種サービスのことを指します。

例えば、戸籍や税金関係の証明書発行、子育て支援、福祉、ごみ処理や上下水道の管理、公共施設の運営などのサービス全般を含みます。

問22-2 その主な理由は何ですか。（3つまで○印）

- | | |
|-----------------------|---------------------|
| 1. サービスを利用するための手続きが煩雑 | 5. デジタル技術の活用が進んでいない |
| 2. 料金にサービス内容が見合っていない | 6. 職員の対応 |
| 3. 窓口の開設日時に休みが含まれない | 7. わからない |
| 4. 窓口に行かないとできない手続きが多い | 8. その他（具体的に： ） |

問22-3 利用したサービスは何ですか。（3つまで○印）

- | | |
|-----------------|-----------------|
| 1. 証明書等の発行 | 6. 給付金・補助金などの申請 |
| 2. 住所に関する手続き | 7. 公共施設の予約 |
| 3. 保健・福祉に関する手続き | 8. 道路などのインフラ |
| 4. 子どもに関する手続き | 9. その他（具体的に： ） |
| 5. 税金に関する手続き | |

問 23 あなたはスマートフォンまたはタブレットを持っていますか。（1つに○印）

- | | |
|----------|-----------|
| 1. もっている | 2. もっていない |
|----------|-----------|

→ 問 23-2 へお進みください。

問23-2 あなたが、普段、気になる情報を調べる際、よく利用するサービスは何ですか。（使っているものすべてに○印）

- | | |
|-----------------|----------------|
| 1. LINE | 4. Instagram |
| 2. Facebook | 5. YouTube |
| 3. X（旧 Twitter） | 6. その他（具体的に： ） |

問 24 あなたが、町の情報を得るために使っている手段は次のどれですか。（使っているものすべてに○印）

- | | |
|-----------------------------|---------------------|
| 1. 広報うみ | 6. 町公式 Facebook |
| 2. 町ホームページ | 7. 町公式 X（旧 Twitter） |
| 3. 町からの回覧板 | 8. 町公式 Instagram |
| 4. 公共施設などに置いてあるパンフレットやチラシなど | 9. 宇美町子育て応援アプリうみによん |
| 5. 町公式 LINE | 10. 家族や近所での会話 |
| | 11. その他（具体的に： ） |

問 25 知りたい町の情報を町からの情報発信で必要な時に入手できていますか。

(1つに○印)

- | | |
|------------|--------------|
| 1. できている | 3. あまりできていない |
| 2. ややできている | 4. できていない |

問 26 町が実施している ICT・デジタル技術を活用した施策で利用したことがあるものを教えてください。(あてはまるものすべてに○印)

- | | |
|------------------|----------------------|
| 1. 町公式 LINE | 7. 宇美町子育て応援アプリうみによん |
| 2. のるーと宇美アプリ | 8. 安心メールアプリ |
| 3. 電子図書館 | 9. 町税・料金の WEB 口座振替受付 |
| 4. 町税等のキャッシュレス決済 | 10. どれも使ったことがない |
| 5. 住民票等のコンビニ交付 | 11. その他(具体的に:) |
| 6. 議会インターネット中継 | |

問 27 あなたが今後、町の手続き(分野)でデジタル技術の活用が必要だと思うものを選んでください。(3つまで○印)

- | | |
|-----------------|-----------------------|
| 1. 子育て支援 | 7. 税の申告 |
| 2. 学校教育 | 8. 地域活動 |
| 3. 健康管理・生きがいづくり | 9. マイナンバーカードの利活用 |
| 4. 防災対策 | 10. インターネット等の利用を学べる環境 |
| 5. 公共施設の予約 | 11. その他(具体的に:) |
| 6. オンライン申請 | |

幸福実感についておたずねします。

問 28 現在、あなたはどの程度幸せを感じていますか。

「大いに感じる」を10点、「あまり感じない」を0点とすると、何点くらいになると
 思いますか。いずれかの数字を1つだけ選び、○で囲んでください。(1つに○印)

← あまり感じない											大いに感じる →										
0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10											

点

※ 40～70歳以外の方につきましては、問40へお進みください。

40～70 歳の方におたずねします。

※ 高齢者の生きがいをづくりを推進するにあたり、皆様の60歳以降（定年後など）の就労に関するアンケートを実施いたしますので、御協力をお願いいたします。

※ シルバー人材センターとは、高齢者が働くことを通じて生きがいを得ると共に、地域社会の活性化に貢献する団体です。

高齢者のライフスタイルに合わせた臨時的・短期的な仕事を引き受け、登録している会員（60歳以上）に仕事を提供します。

「生きがいを得るための就業」を目的としていますので、一定した仕事・収入の保証はありません。

また、会員になると年会費（平均2,000～3,000円）を納める必要があります。

問29 あなたは何歳まで働きたいと思いますか。（1つに○印）

1. 64歳以下
2. 65～69歳
3. 70～74歳
4. 75歳以上
5. 働く予定はない → 問38へお進みください。

問30 60歳以降（定年後など）あなたはどこで働きたいと思いますか。（1つに○印）

1. 定年前と同じ職場
2. 定年前とは違う民間企業
3. NPO法人・ボランティア団体等（宇美町コミュニティー・センターを含む）
4. シルバー人材センターに登録
5. その他
()

問31 60歳以降（定年後など）あなたはどのような働き方をしたいと思いますか。
（1つに○印）

- | | |
|----------|----------|
| 1. 週5日以上 | 3. 週3日以下 |
| 2. 週4日 | |

問 32 60 歳以降（定年後など）あなたは、どのような仕事がしたいですか。

（あてはまるものすべてに○印）

- | | |
|---------------|-------------|
| 1. 専門的・技術的な仕事 | 8. 草刈り・除草作業 |
| 2. 事務 | 9. 輸送・機械運転等 |
| 3. 製造関係 | 10. 建築関係 |
| 4. 販売関係 | 11. 警備等 |
| 5. 介護・医療関係 | 12. 特に希望はない |
| 6. 家事 | 13. その他 |
| 7. 清掃 | () |

問 33 60 歳以降（定年後など）あなたが働きたいと思う理由は何ですか。

（あてはまるものすべてに○印）

- | | |
|-------------|----------------|
| 1. 生活費 | 6. 技術・経験を活かしたい |
| 2. 老後・将来の備え | 7. 健康のため |
| 3. 生きがい | 8. その他 |
| 4. 小遣い | () |
| 5. 社会貢献 | |

問 34 60 歳以降（定年後など）あなたが働いて得たい収入は、どれくらいですか。

（1 つに○印）

- | |
|----------------------|
| 1. 月 20 万円以上 |
| 2. 月 15 万円以上 20 万円未満 |
| 3. 月 10 万円以上 15 万円未満 |
| 4. 月 5 万円以上 10 万円未満 |
| 5. 月 5 万円未満 |

問 35 宇美町がシルバー人材センターを設立した場合、会員になりたいと思いますか。

（雇用関係はありませんので、労災の適用はありません（派遣を除く）。）

（1 つに○印）

- | | |
|--------------|----------------------|
| 1. 会員になりたい | |
| 2. 会員になりたくない | → 問 38 へ
お進みください。 |
| 3. どちらでもない | |

問 36 あなたは、シルバー人材センターでどのような仕事がしたいですか。

(あてはまるものすべてに○印)

- | | |
|----------------|-----------|
| 1. 庭の草取り・草刈り | 7. 送迎 |
| 2. 庭木の剪定・刈り込み | 8. 建物等の管理 |
| 3. 家事 | 9. 配達 |
| 4. 障子・襖・網戸の張替え | 10. その他 |
| 5. 子育て援助 | () |
| 6. 介護援助 | |

問 37 あなたが、シルバー人材センターに登録する理由は何ですか。

(あてはまるものすべてに○印)

- | | |
|---------------|---------------|
| 1. 生活費のため | 4. 仲間づくりをするため |
| 2. 生きがいづくりのため | 5. その他 |
| 3. 社会貢献をするため | () |

問 38 あなたが、外部に依頼したい仕事はありますか。

(あてはまるものすべてに○印)

- | | |
|----------------|---------|
| 1. 庭の草取り・草刈り | 7. 送迎 |
| 2. 庭木の剪定・刈り込み | 8. その他 |
| 3. 家事 | () |
| 4. 障子・襖・網戸の張替え | 9. 特にない |
| 5. 子育て援助 | |
| 6. 介護援助 | |
- 問 40 へお進みください。

問 39 問 38 で回答いただいた仕事をあなたは、どのような所に依頼したいですか。

(1つに○印)

- | |
|--|
| 1. 民間専門機関 |
| 2. NPO 法人・ボランティア団体等 (宇美町コミュニティー・センターを含む) |
| 3. シルバー人材センター |
| 4. その他 |
| () |

[illegible]

142